

令和4年度

尾道市公営企業会計  
決算審査意見書

尾道市監査委員



尾 監 査 第 3 1 号  
令和 5 年 8 月 1 0 日

尾道市長 平 谷 祐 宏 様

|         |         |
|---------|---------|
| 尾道市監査委員 | 今 岡 寛 信 |
| 同       | 高 橋 和 司 |
| 同       | 宇 根 本 茂 |

令和 4 年度尾道市公営企業会計  
決 算 審 査 意 見 に つ い て

地方公営企業法第 3 0 条第 2 項の規定により、審査に付された令和 4 年度尾道市公営企業会計（水道事業・下水道事業・病院事業）の決算について審査を終了したので、次のとおり意見書を提出します。



## 目 次

|       |   |
|-------|---|
| 審査の対象 | 1 |
| 審査の期間 | 1 |
| 審査の方法 | 1 |
| 審査の結果 | 1 |

### 水道事業会計

|                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| 1 概況                                 | 3  |
| 2 予算の執行状況                            | 4  |
| (1) 業務の予定量 (予算第2条)                   | 4  |
| (2) 収益的収入及び支出 (予算第3条)                | 5  |
| (3) 資本的収入及び支出 (予算第4条)                | 7  |
| (4) 債務負担行為 (予算第5条)                   | 7  |
| (5) 企業債 (予算第6条)                      | 8  |
| (6) 予定支出の各項の経費の金額の流用 (予算第7条)         | 8  |
| (7) 議会の議決を経なければ流用することのできない経費 (予算第8条) | 9  |
| (8) たな卸資産購入限度額 (予算第9条)               | 9  |
| 3 経営成績 (損益計算書)                       | 10 |
| (1) 経営成績の概要                          | 10 |
| (2) 収益                               | 12 |
| (3) 費用                               | 14 |
| 4 財政状態 (貸借対照表)                       | 17 |
| (1) 財政状態の概要                          | 17 |
| (2) 資産                               | 18 |
| (3) 負債及び資本                           | 19 |
| 5 キャッシュ・フロー計算書                       | 21 |
| 6 むすび                                | 23 |
| 付 表                                  | 26 |

### 下水道事業会計

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 1 概況                  | 35 |
| 2 予算の執行状況             | 36 |
| (1) 業務の予定量 (予算第2条)    | 36 |
| (2) 収益的収入及び支出 (予算第3条) | 37 |
| (3) 資本的収入及び支出 (予算第4条) | 39 |
| (4) 債務負担行為 (予算第5条)    | 40 |
| (5) 企業債 (予算第6条)       | 40 |

|  |           |
|--|-----------|
| (6) 一時借入金 (予算第 7 条)                    | 40        |
| (7) 予定支出の各項の経費の金額の流用 (予算第 8 条)         | 40        |
| (8) 議会の議決を経なければ流用することのできない経費 (予算第 9 条) | 41        |
| (9) 他会計からの繰入金 (予算第 10 条)               | 41        |
| (10) 重要な資産の取得及び処分 (予算第 11 条)           | 41        |
| <b>3 経営成績 (損益計算書)</b>                  | <b>42</b> |
| (1) 経営成績の概要                            | 42        |
| (2) 収益                                 | 45        |
| (3) 費用                                 | 46        |
| <b>4 財政状態 (貸借対照表)</b>                  | <b>48</b> |
| (1) 財政状態の概要                            | 48        |
| (2) 資産                                 | 49        |
| (3) 負債及び資本                             | 50        |
| <b>5 キャッシュ・フロー計算書</b>                  | <b>51</b> |
| <b>6 むすび</b>                           | <b>53</b> |
| <b>付 表</b>                             | <b>56</b> |

## 病院事業会計

### 尾道市病院事業 2 病院の決算の概要

|                |    |
|----------------|----|
| 1 業務の概要        | 65 |
| 2 経営状況         | 66 |
| 3 財政状態         | 70 |
| 4 職員数及び給与費の状況  | 72 |
| 5 他会計からの繰入金の状況 | 72 |
| 6 企業債の状況       | 73 |

## 市立市民病院

|  |    |
|--|----|
| 1 概況                                   | 75 |
| 2 予算の執行状況                              | 76 |
| (1) 業務の予定量 (予算第 2 条)                   | 76 |
| (2) 収益的収入及び支出 (予算第 3 条)                | 77 |
| (3) 資本的収入及び支出 (予算第 4 条)                | 79 |
| (4) 企業債 (予算第 5 条)                      | 79 |
| (5) 一時借入金 (予算第 6 条)                    | 80 |
| (6) 予定支出の各項の経費の金額の流用 (予算第 7 条)         | 80 |
| (7) 議会の議決を経なければ流用することのできない経費 (予算第 8 条) | 80 |
| (8) 他会計からの繰入金 (予算第 9 条)                | 81 |
| (9) たな卸資産の購入限度額 (予算第 10 条)             | 81 |

|                             |            |
|-----------------------------|------------|
| (10) 重要な資産の取得及び処分（予算第 11 条） | 81         |
| <b>3 経営成績（損益計算書）</b>        | <b>82</b>  |
| (1) 経営成績の概要                 | 82         |
| (2) 収益                      | 84         |
| (3) 費用                      | 85         |
| <b>4 財政状態（貸借対照表）</b>        | <b>88</b>  |
| (1) 財政状態の概要                 | 88         |
| (2) 資産                      | 89         |
| (3) 負債及び資本                  | 90         |
| <b>5 附属瀬戸田診療所の状況</b>        | <b>92</b>  |
| <b>6 キャッシュ・フロー計算書</b>       | <b>94</b>  |
| <b>7 むすび</b>                | <b>96</b>  |
| <b>付 表</b>                  | <b>100</b> |

## 公立みつぎ総合病院

|                                       |            |
|---------------------------------------|------------|
| <b>1 概況</b>                           | <b>109</b> |
| <b>2 予算の執行状況</b>                      | <b>110</b> |
| (1) 業務の予定量（予算第 2 条）                   | 110        |
| (2) 収益的収入及び支出（予算第 3 条）                | 111        |
| (3) 資本的収入及び支出（予算第 4 条）                | 113        |
| (4) 企業債（予算第 5 条）                      | 113        |
| (5) 一時借入金（予算第 6 条）                    | 114        |
| (6) 予定支出の各項の経費の金額の流用（予算第 7 条）         | 114        |
| (7) 議会の議決を経なければ流用することのできない経費（予算第 8 条） | 114        |
| (8) 他会計からの繰入金（予算第 9 条）                | 115        |
| (9) たな卸資産購入限度額（予算第 10 条）              | 115        |
| (10) 重要な資産の取得及び処分（予算第 11 条）           | 115        |
| <b>3 経営成績（損益計算書）</b>                  | <b>116</b> |
| (1) 経営成績の概要                           | 116        |
| (2) 収益                                | 118        |
| (3) 費用                                | 119        |
| <b>4 財政状態（貸借対照表）</b>                  | <b>122</b> |
| (1) 財政状態の概要                           | 122        |
| (2) 資産                                | 123        |
| (3) 負債及び資本                            | 125        |
| <b>5 各施設の状況</b>                       | <b>127</b> |
| <b>6 キャッシュ・フロー計算書</b>                 | <b>129</b> |
| <b>7 むすび</b>                          | <b>131</b> |

- 注：1 各表及び文中の金額は、千円単位で表示し、原則として単位未満は四捨五入している。したがって、合計額と内訳の計が一致しない場合がある。
- 2 比率は、原則として小数点第2位を四捨五入している。したがって、合計が100パーセントにならない場合がある。
- 3 文中のポイントとは、パーセンテージ間または指数間の単純差引数値である。
- 4 予算対比分については税込み表示をし、通常損益計算書及び貸借対照表については税抜き表示をしている。
- 5 各表中の符号等の用法は次のとおりである。  
「△」は損失又は減少、「－」は比較不能のものである。  
「0.0」は、当該数値はあるが、表示単位未満のものである。

# 決 算 審 査 意 見

## 審査の対象

令和4年度尾道市水道事業会計決算  
同 下水道事業会計決算  
同 病院事業会計決算

## 審査の期間

令和5年6月1日から同年7月7日まで

## 審査の方法

審査は、市長から送付された決算書に基づいて関係諸帳簿等の提出を求め、細部にわたっては、関係職員の説明を聴取する方法等により実施した。

## 審査の結果

審査に付された各会計決算書及び決算附属書類は、関係法令に準拠して作成されており、かつ、その計数は関係諸帳簿と符合して正確であり、当年度の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認めた。

事業ごとの審査の概要及び意見は、次のとおりである。



# 水道事業会計



## 1 概 況

当年度の水道事業は、前年度に引き続き、給水区域内の円滑な給水確保及び耐震化を図るため、中庄高区配水池築造工事や美ノ郷町新沖田 3 号線配水管布設替工事等、配水施設及び配水管の整備を積極的に行った。一方、水需要は、主に家事用を中心に給水収益が減少した結果、営業利益が前年度に引き続きマイナスとなった。

当年度の業務実績は、職員数 50 人（前年度比 1 人減）、給水人口は 12 万 779 人で前年度に比べ 1,530 人（1.3%）減少、給水戸数は 5 万 9,821 戸で前年度に比べ 230 戸（0.4%）増加、水道普及率は 93.4%（前年度と同じ）となっている。また、年間配水量は 1,354 万 2,316 m<sup>3</sup>で前年度に比べ 16 万 5,299 m<sup>3</sup>（1.2%）減量している。この内、自己水源分は 67 万 6,093 m<sup>3</sup>で、雨量が少なかった影響で前年度に比べ 18.4%減量し、配水量全体に占める割合は 5.0%（前年度 6.0%）となった。年間有収水量は 1,274 万 950 m<sup>3</sup>で前年度に比べ 1.6%減量し、有収率は 94.1%（前年度 94.5%）となっている。

経営成績は、事業収益が 37 億 5,227 万 9 千円で、コロナ禍における巣ごもり需要の反動等により給水収益が減少したものの、コロナ禍における生活支援として実施した水道基本料金 2 か月分の減免に係る一般会計負担金を特別利益に計上したことにより、前年度に比べ 8,949 万 4 千円（2.4%）の増収となった。

一方、事業費用は 36 億 1,616 万 8 千円で、前述の水道基本料金 2 か月分の減免に伴い、その他特別損失が 1 億 3,062 万 3 千円（皆増）増加したこと等により、前年度に比べ 1 億 5,955 万 1 千円（4.6%）の費用増となった。

この結果、事業収益と事業費用の差引きにおいて、1 億 3,611 万 1 千円の純利益となった。この純利益に前年度繰越利益剰余金 7 億 351 万 6 千円及びその他未処分利益剰余金変動額 7 億円を加え、当年度未処分利益剰余金は 15 億 3,962 万 7 千円となっている。

財政状態は、当年度末の資産が 286 億 1,817 万 6 千円で前年度に比べ 2 億 7,389 万 9 千円（1.0%）、負債が 106 億 1,637 万 3 千円で前年度に比べ 1 億 3,778 万 8 千円（1.3%）、資本が 180 億 180 万 3 千円で前年度に比べ 1 億 3,611 万 1 千円（0.8%）それぞれ増加となっている。

以下項目を追って説明する。

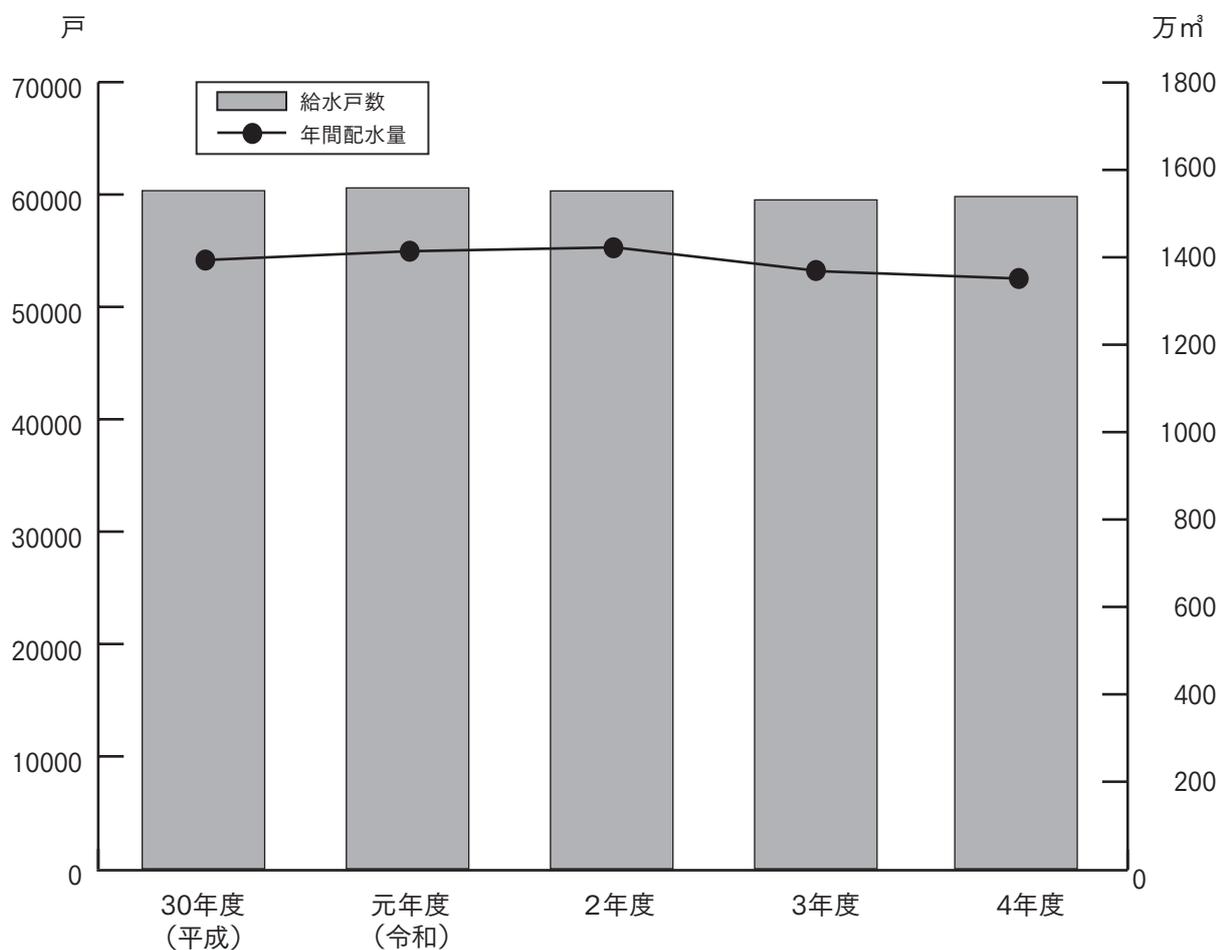
## 2 予算の執行状況

### (1) 業務の予定量（予算第2条）

業務の予定量に対する実績は、次のとおりである。

| 区 分                             | 予 定 量      | 実 績        |
|---------------------------------|------------|------------|
| 給 水 戸 数 (戸)                     | 60,077     | 59,821     |
| 年 間 配 水 量 (m <sup>3</sup> )     | 13,575,080 | 13,542,316 |
| 1 日 平 均 配 水 量 (m <sup>3</sup> ) | 37,192     | 37,102     |
| 主 要 な 建 設 事 業 費 (千円)            | 1,266,731  | 1,139,295  |
| 配水施設整備事業                        | 720,937    | 648,490    |
| 配水施設改良事業                        | 476,549    | 446,427    |
| そ の 他 施 設 費                     | 69,245     | 44,378     |

給水戸数及び年間配水量推移



(2) 収益的収入及び支出（予算第3条）

収益的収入及び支出の執行状況は、次のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分           | 予 算 現 額          | 決 算 額            | 翌年度<br>繰越額 | 予算現額に対する<br>増減又は不用額 | 対予算比        |
|---------------|------------------|------------------|------------|---------------------|-------------|
| <b>水道事業収益</b> | <b>4,161,260</b> | <b>4,099,968</b> | -          | <b>△ 61,292</b>     | <b>98.5</b> |
| 営業収益          | 3,724,884        | 3,658,751        | -          | △ 66,133            | 98.2        |
| 営業外収益         | 293,376          | 297,532          | -          | 4,156               | 101.4       |
| 特別利益          | 143,000          | 143,686          | -          | 686                 | 100.5       |
| <b>水道事業費用</b> | <b>4,017,498</b> | <b>3,861,953</b> | <b>0</b>   | <b>155,545</b>      | <b>96.1</b> |
| 営業費用          | 3,736,315        | 3,623,538        | 0          | 112,777             | 97.0        |
| 営業外費用         | 131,883          | 94,669           | 0          | 37,214              | 71.8        |
| 特別損失          | 143,800          | 143,746          | 0          | 54                  | 100.0       |
| 予備費           | 5,500            | 0                | 0          | 5,500               | -           |
| <b>収支差引額</b>  | <b>143,762</b>   | <b>238,015</b>   | -          | -                   | -           |

注:決算額は消費税及び地方消費税を含む。

収益的収入（事業収益）は、予算現額 41 億 6,126 万円に対し、決算額は 40 億 9,996 万 8 千円（対予算比 98.5%）である。

収益的支出（事業費用）は、予算現額 40 億 1,749 万 8 千円に対し、決算額は 38 億 6,195 万 3 千円（対予算比 96.1%）である。

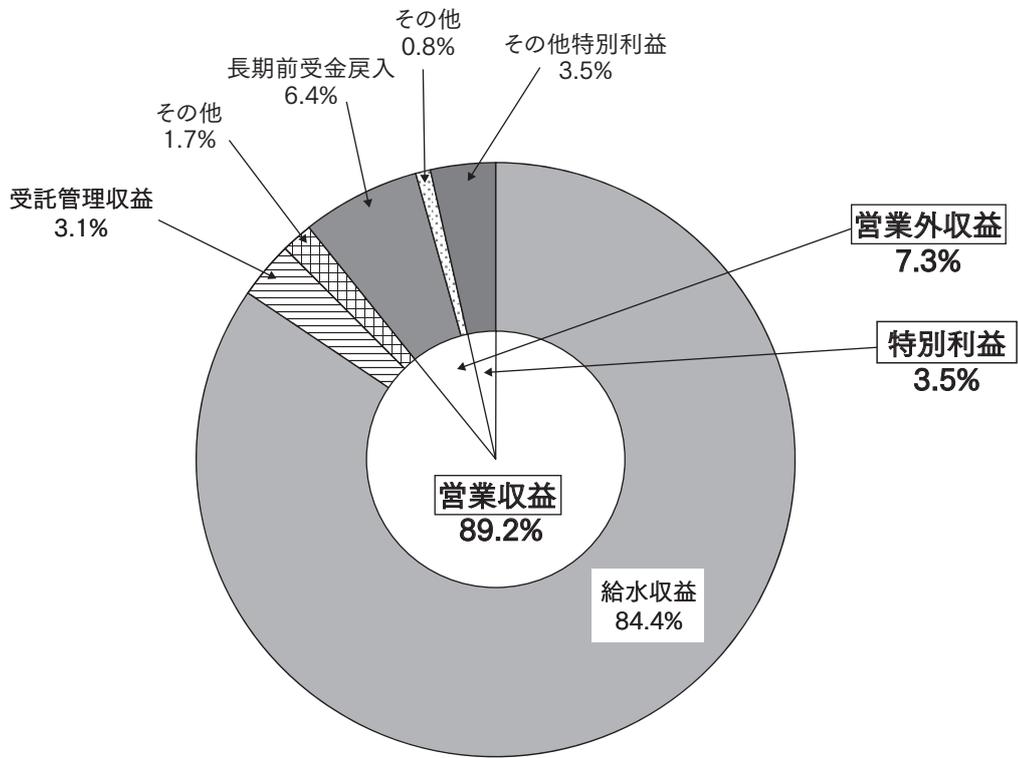
収入の主なものは、給水収益 34 億 6,213 万 9 千円、長期前受金戻入 2 億 6,390 万円、その他特別利益 1 億 4,368 万 6 千円、受託管理収益 1 億 2,754 万 5 千円である。

支出の主なものは、原浄水費 17 億 2,996 万円、減価償却費 9 億 7,621 万 6 千円、配給水費 3 億 9,642 万 7 千円、業務費 1 億 9,623 万 4 千円、総係費 1 億 6,986 万 4 千円、その他特別損失 1 億 4,368 万 6 千円、受託管理費 1 億 2,169 万 1 千円である。

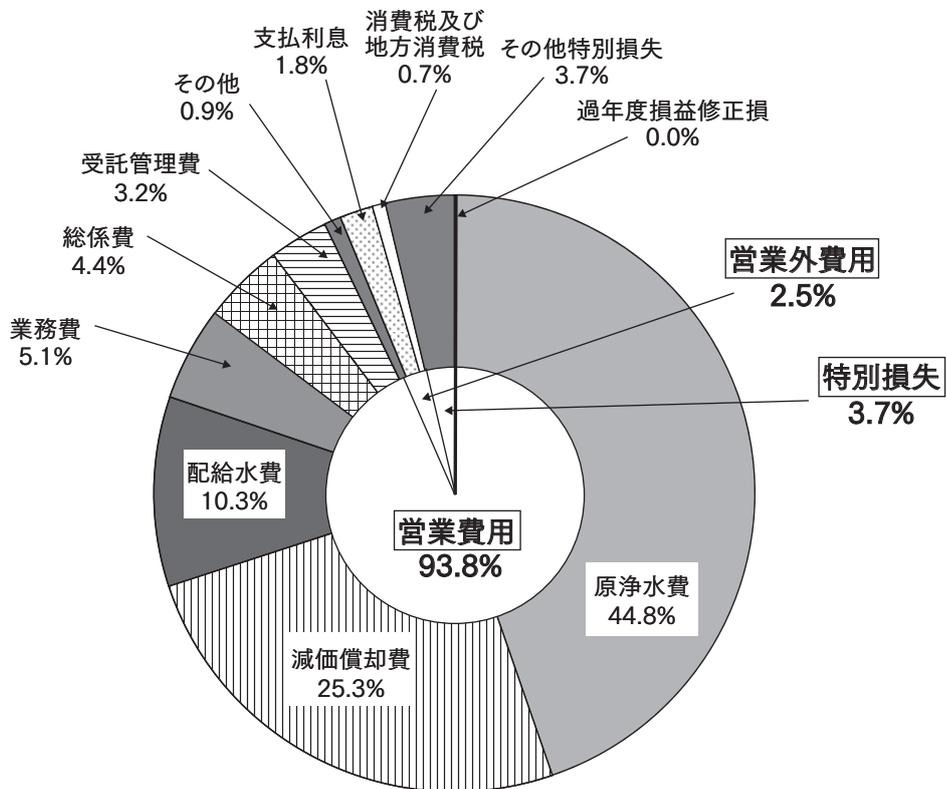
不用額の主なものは、消費税及び地方消費税 3,346 万 5 千円、総係費 3,284 万 3 千円、受託管理費 3,172 万 6 千円、配給水費 1,803 万 7 千円、原浄水費 1,605 万円である。

## 収益的収入及び支出内訳

収益構成 (40 億 9,996 万 8 千円)



費用構成 (38 億 6,195 万 3 千円)



(3) 資本的収入及び支出（予算第4条）

資本的収入及び支出の執行状況は、次のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分         | 予 算 現 額     | 決 算 額     | 翌年度<br>繰越額 | 予算現額に対する<br>増減又は不用額 | 対予算比  |
|-------------|-------------|-----------|------------|---------------------|-------|
| 資 本 的 収 入   | 595,390     | 579,820   | -          | △ 15,570            | 97.4  |
| 企 業 債       | 400,000     | 400,000   | -          | 0                   | 100.0 |
| 工 事 負 担 金   | 123,408     | 110,838   | -          | △ 12,570            | 89.8  |
| 補 助 金       | 69,901      | 67,401    | -          | △ 2,500             | 96.4  |
| 受 託 金       | 2,081       | 1,581     | -          | △ 500               | 76.0  |
| 資 本 的 支 出   | 1,666,299   | 1,506,756 | 69,281     | 90,262              | 90.4  |
| 建 設 改 良 費   | 1,359,003   | 1,204,960 | 69,281     | 84,762              | 88.7  |
| 企 業 債 償 還 金 | 301,796     | 301,796   | 0          | 0                   | 100.0 |
| 予 備 費       | 5,500       | 0         | 0          | 5,500               | -     |
| 収 支 差 引 額   | △ 1,070,909 | △ 926,936 | -          | -                   | -     |

注:決算額は消費税及び地方消費税を含む。

資本的収入は、予算現額 5 億 9,539 万円に対し、決算額は 5 億 7,982 万円（対予算比 97.4%）である。

資本的支出は、予算現額 16 億 6,629 万 9 千円に対し、決算額は 15 億 675 万 6 千円（対予算比 90.4%）である。翌年度繰越額は、明現配水池・ポンプ場設計業務委託に係る 6,928 万 1 千円である。

資本的支出のうち建設改良費は 12 億 496 万円で、この主なものは、中庄高区配水池築造工事として 1 億 6,494 万 8 千円、美ノ郷町新沖田 3 号線配水管布設替工事として 7,694 万 4 千円、因島重井町須越・郷新開線配水管布設替工事として 2,217 万 3 千円、有道ポンプ場電気設備更新工事として 1,619 万 2 千円などである。

資本的収入が資本的支出に対して不足する額 9 億 2,693 万 6 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1 億 160 万 2 千円、減債積立金 2 億円、建設改良積立金 5 億円、当年度分損益勘定留保資金 1 億 2,533 万 5 千円で補填されている。

(4) 債務負担行為（予算第5条）

債務負担行為の状況は、次のとおりである。

(単位:千円)

| 事 項              | 期 間            | 限 度 額   |
|------------------|----------------|---------|
| 大越ポンプ所電気計装設備更新工事 | 令和4年度から令和5年度まで | 40,000  |
| 尾道市上下水道局料金等業務委託  | 令和4年度から令和9年度まで | 584,430 |

## (5) 企業債（予算第6条）

企業債の借入状況は、次のとおりである。

(単位:千円)

| 起債の目的    | 限度額     | 借入額     |
|----------|---------|---------|
| 配水施設整備事業 | 400,000 | 400,000 |

## (6) 予定支出の各項の経費の金額の流用（予算第7条）

予定支出の経費の金額の流用は次のとおりであり、いずれも予算に認められた範囲内である。

(単位:件、千円)

| 区 分        | 流 用 (増) |         | 流 用 (減) |         |
|------------|---------|---------|---------|---------|
|            | 件 数     | 金 額     | 件 数     | 金 額     |
| 水道事業費用     | 121     | 83,226  | 121     | 83,226  |
| 営業費用       | 111     | 56,387  | 114     | 56,387  |
| 原浄水費       | 8       | 12,017  | 16      | 10,889  |
| 配給水費       | 24      | 6,700   | 22      | 17,547  |
| 受託工事費      | 6       | 2,715   | 1       | 106     |
| 受託管理費      | 12      | 1,371   | 11      | 1,369   |
| 業務費        | 15      | 3,370   | 12      | 4,232   |
| 総係費        | 44      | 20,543  | 50      | 20,803  |
| 減価償却費      | 0       | 0       | 1       | 1,361   |
| 資産減耗費      | 2       | 9,671   | 1       | 80      |
| 営業外費用      | 9       | 26,153  | 6       | 26,153  |
| 支払利息       | 1       | 686     | 1       | 686     |
| 消費税及び地方消費税 | 8       | 25,467  | 5       | 25,467  |
| 特別損失       | 1       | 686     | 1       | 686     |
| 過年度損益修正損   | 0       | 0       | 1       | 686     |
| その他特別損失    | 1       | 686     | 0       | 0       |
| 資本的支出      | 32      | 143,041 | 32      | 143,041 |
| 建設改良費      | 32      | 143,041 | 32      | 143,041 |
| 関連費        | 7       | 4,190   | 7       | 9,890   |
| 整備建設費      | 20      | 137,799 | 12      | 114,860 |
| 改良費        | 2       | 674     | 8       | 8,308   |
| 固定資産購入費    | 3       | 378     | 5       | 9,983   |
| たな卸資産購入限度額 | 1       | 5,000   | 1       | 5,000   |
| 貯蔵品        | 1       | 5,000   | 1       | 5,000   |
| 合 計        | 154     | 231,267 | 154     | 231,267 |

(7) 議会の議決を経なければ流用することのできない経費（予算第8条）

いずれも議決範囲内の執行となっている。

(単位:千円、%)

| 区 分       | 予 算 現 額 | 決 算 額   | 不 用 額  | 対 予 算 比 |
|-----------|---------|---------|--------|---------|
| 職 員 給 与 費 | 473,987 | 401,151 | 72,836 | 84.6    |
| 交 際 費     | 100     | 32      | 68     | 31.8    |

注:決算額は消費税及び地方消費税を含む。

(8) たな卸資産購入限度額（予算第9条）

たな卸資産の購入状況は、次のとおりである。

(単位:千円)

| 購 入 限 度 額 | 購 入 額 |
|-----------|-------|
| 5,578     | 3,324 |

### 3 経営成績（損益計算書）

#### （1）経営成績の概要

経営成績の過去3か年の推移は、次のとおりである。

（単位：千円、％）

| 区 分    | 金 額             |                 |                | 指 数         |                                   |              |
|--------|-----------------|-----------------|----------------|-------------|-----------------------------------|--------------|
|        | 4年度             | 3年度             | 2年度            | 4年度         | 3年度                               | 2年度          |
| 営業収益   | 3,326,872       | 3,368,307       | 3,537,508      | 94.0        | 95.2                              | 100.0        |
| 営業費用   | 3,416,734       | 3,383,113       | 3,410,952      | 100.2       | 99.2                              | 100.0        |
| （営業利益） | <b>△ 89,862</b> | <b>△ 14,806</b> | <b>126,556</b> | -           | -                                 | <b>100.0</b> |
| 営業外収益  | 294,784         | 294,478         | 300,893        | 98.0        | 97.9                              | 100.0        |
| 営業外費用  | 68,787          | 73,214          | 79,640         | 86.4        | 91.9                              | 100.0        |
| （経常利益） | <b>136,134</b>  | <b>206,459</b>  | <b>347,809</b> | <b>39.1</b> | <b>59.4</b>                       | <b>100.0</b> |
| 特別利益   | 130,623         | 0               | 0              | -           | -                                 | -            |
| 特別損失   | 130,646         | 291             | 129,549        | 100.8       | 0.2                               | 100.0        |
| （純利益）  | <b>136,111</b>  | <b>206,168</b>  | <b>218,260</b> | <b>62.4</b> | <b>94.5</b>                       | <b>100.0</b> |
| 総収支比率  | 103.8           | 106.0           | 106.0          | =           | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}}$   | ×100         |
| 営業収支比率 | 97.4            | 99.6            | 103.7          | =           | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}}$ | ×100         |

当年度の経営成績は、1億3,611万1千円の純利益となっている。

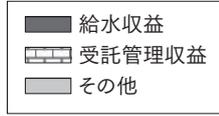
過去3か年の損益の推移は、令和3年度以降はコロナ禍における巣ごもり需要の反動等により給水収益が減少しており、営業利益が2年連続のマイナスとなった。それに伴い経常利益、純利益も減少している。

なお、コロナ禍における生活支援として当年度実施した水道基本料金2か月分の減免相当額を特別損失に、また、これに伴う一般会計負担金を特別利益に、それぞれ1億3,062万3千円計上している。

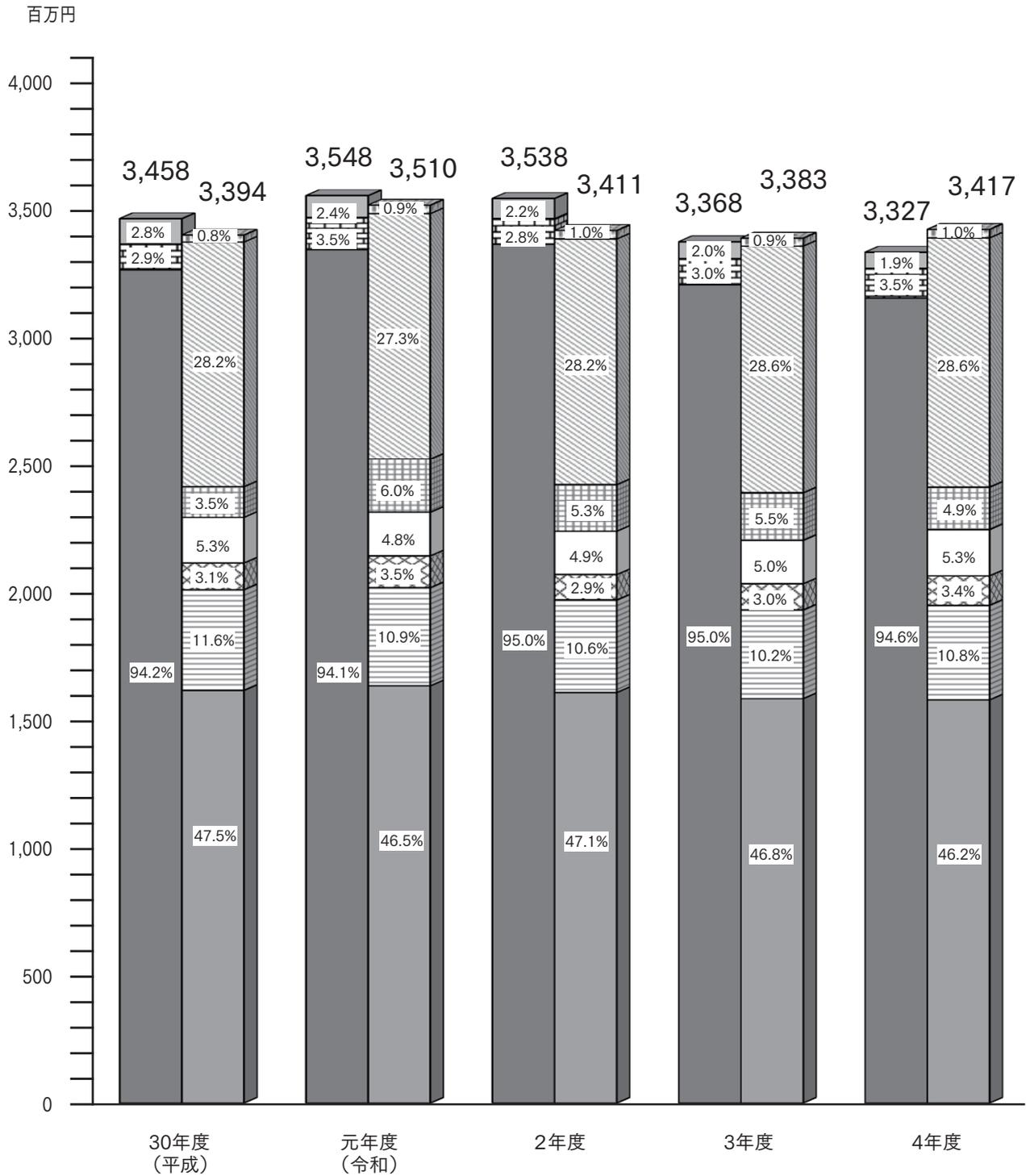
総収支比率は前年度と比べ2.2ポイント下回り103.8%となり、営業収支比率は前年度に比べ2.2ポイント下回り97.4%となっている。

# 営業収支推移

## 営業収益



## 営業費用



## (2) 収 益

事業収益は 37 億 5,227 万 9 千円で、前年度に比べ 8,949 万 4 千円 (2.4%) 増加している。

(単位:千円、%)

| 区 分           | 4年度       |       | 3年度       |       | 比 較      |        |
|---------------|-----------|-------|-----------|-------|----------|--------|
|               | 金 額       | 構成比   | 金 額       | 構成比   | 増 減 額    | 伸 率    |
| 営 業 収 益       | 3,326,872 | 88.7  | 3,368,307 | 92.0  | △ 41,435 | △ 1.2  |
| 給 水 収 益       | 3,147,510 | 83.9  | 3,199,603 | 87.4  | △ 52,093 | △ 1.6  |
| 受 託 工 事 収 益   | 3,000     | 0.1   | 2,976     | 0.1   | 24       | 0.8    |
| 受 託 管 理 収 益   | 115,950   | 3.1   | 102,285   | 2.8   | 13,665   | 13.4   |
| そ の 他 営 業 収 益 | 60,412    | 1.6   | 63,442    | 1.7   | △ 3,031  | △ 4.8  |
| 営 業 外 収 益     | 294,784   | 7.9   | 294,478   | 8.0   | 306      | 0.1    |
| 受 取 利 息       | 498       | 0.0   | 1,100     | 0.0   | △ 602    | △ 54.7 |
| 雑 収 益         | 2,370     | 0.1   | 4,171     | 0.1   | △ 1,801  | △ 43.2 |
| 負 担 金         | 1,062     | 0.0   | 1,195     | 0.0   | △ 134    | △ 11.2 |
| 手 数 料         | 26,954    | 0.7   | 16,887    | 0.5   | 10,067   | 59.6   |
| 長 期 前 受 金 戻 入 | 263,900   | 7.0   | 271,125   | 7.4   | △ 7,225  | △ 2.7  |
| 特 別 収 益       | 130,623   | 3.5   | 0         | -     | 130,623  | 皆増     |
| そ の 他 特 別 利 益 | 130,623   | 3.5   | 0         | -     | 130,623  | 皆増     |
| 合 計           | 3,752,279 | 100.0 | 3,662,785 | 100.0 | 89,494   | 2.4    |

事業収益の大部分を占める営業収益は 33 億 2,687 万 2 千円で、前年度に比べ 4,143 万 5 千円 (1.2%) 減少している。これは主に、工事費の増等により受託管理収益が 1,366 万 5 千円 (13.4%) 増加したものの、給水収益が 5,209 万 3 千円 (1.6%) 減少したことによるものである。

営業外収益は 2 億 9,478 万 4 千円で、前年度に比べ 30 万 6 千円 (0.1%) 増加している。これは、長期前受金戻入が 722 万 5 千円 (2.7%)、雑収益が 180 万 1 千円 (43.2%) 減少したものの、下水道徴収事務委託料の増加等により手数料が 1,006 万 7 千円 (59.6%) 増加したことなどによるものである。

特別利益は 1 億 3,062 万 3 千円 (皆増) となっている。これは、コロナ禍における生活支援として当年度実施した水道基本料金 2 か月分の減免相当額を一般会計負担分として市から繰り入れたものである。

給水収益の用途別水道料金を前年度と比べると、次のとおりである。

### 用途別水道料金

(単位:千円、%)

| 区 分    | 4年度       |       | 3年度       |       | 比 較      |       |
|--------|-----------|-------|-----------|-------|----------|-------|
|        | 金 額       | 構成比   | 金 額       | 構成比   | 増 減 額    | 伸 率   |
| 家事用水道料 | 1,898,607 | 60.3  | 1,937,986 | 60.6  | △ 39,379 | △ 2.0 |
| 業務用水道料 | 1,234,398 | 39.2  | 1,247,551 | 39.0  | △ 13,153 | △ 1.1 |
| 湯屋用水道料 | 5,728     | 0.2   | 5,553     | 0.2   | 175      | 3.2   |
| 臨時用水道料 | 7,280     | 0.2   | 7,140     | 0.2   | 140      | 2.0   |
| 船舶用水道料 | 1,496     | 0.0   | 1,373     | 0.0   | 124      | 9.0   |
| 合 計    | 3,147,510 | 100.0 | 3,199,603 | 100.0 | △ 52,093 | △ 1.6 |

給水収益（水道料金収入）を用途別で見ると、家事用が全体の 60.3%、業務用が 39.2%を占めている。

当年度は、コロナ禍における巣ごもり需要の反動や給水人口の減少等により家事用が 3,937 万 9 千円（2.0%）、主に大口使用者の再生水利用に伴い業務用が 1,315 万 3 千円（1.1%）それぞれ減少し、全体では前年度に比べ、5,209 万 3 千円（1.6%）の減収となった。

### (3) 費用

事業費用は36億1,616万8千円で、前年度に比べ1億5,955万1千円(4.6%)増加している。

(単位:千円、%)

| 区 分              | 4年度              |              | 3年度              |              | 比 較            |                 |
|------------------|------------------|--------------|------------------|--------------|----------------|-----------------|
|                  | 金 額              | 構成比          | 金 額              | 構成比          | 増 減 額          | 伸 率             |
| <b>営 業 費 用</b>   | <b>3,416,734</b> | <b>94.5</b>  | <b>3,383,113</b> | <b>97.9</b>  | <b>33,621</b>  | <b>1.0</b>      |
| 原 浄 水 費          | 1,577,311        | 43.6         | 1,582,175        | 45.8         | △ 4,864        | △ 0.3           |
| 配 給 水 費          | 369,118          | 10.2         | 346,065          | 10.0         | 23,053         | 6.7             |
| 受 託 工 事 費        | 8,367            | 0.2          | 5,763            | 0.2          | 2,604          | 45.2            |
| 受 託 管 理 費        | 114,960          | 3.2          | 101,924          | 2.9          | 13,036         | 12.8            |
| 業 務 費            | 180,148          | 5.0          | 169,215          | 4.9          | 10,933         | 6.5             |
| 総 係 費            | 165,854          | 4.6          | 186,491          | 5.4          | △ 20,636       | △ 11.1          |
| 減 価 償 却 費        | 976,216          | 27.0         | 966,278          | 28.0         | 9,938          | 1.0             |
| 資 産 減 耗 費        | 24,761           | 0.7          | 25,203           | 0.7          | △ 442          | △ 1.8           |
| <b>営 業 外 費 用</b> | <b>68,787</b>    | <b>1.9</b>   | <b>73,214</b>    | <b>2.1</b>   | <b>△ 4,426</b> | <b>△ 6.0</b>    |
| 支 払 利 息          | 68,134           | 1.9          | 73,122           | 2.1          | △ 4,988        | △ 6.8           |
| 雑 支 出            | 653              | 0.0          | 92               | 0.0          | 561            | 610.2           |
| <b>特 別 損 失</b>   | <b>130,646</b>   | <b>3.6</b>   | <b>291</b>       | <b>0.0</b>   | <b>130,356</b> | <b>44,842.5</b> |
| 過年度損益修正損         | 23               | 0.0          | 247              | 0.0          | △ 224          | △ 90.6          |
| 固定資産売却損          | 0                | -            | 43               | 0.0          | △ 43           | 皆減              |
| その他特別損失          | 130,623          | 3.6          | 0                | -            | 130,623        | 皆増              |
| <b>合 計</b>       | <b>3,616,168</b> | <b>100.0</b> | <b>3,456,617</b> | <b>100.0</b> | <b>159,551</b> | <b>4.6</b>      |

事業費用の大部分を占める営業費用は34億1,673万4千円で、前年度に比べ3,362万1千円(1.0%)増加している。これは、総係費が2,063万6千円(11.1%)減少したものの、配給水費が2,305万3千円(6.7%)、受託管理費が1,303万6千円(12.8%)、業務費が1,093万3千円(6.5%)それぞれ増加したことなどによるものである。

営業外費用は6,878万7千円で、前年度に比べ442万6千円(6.0%)減少している。これは主に、支払利息が498万8千円(6.8%)減少したことによるものである。

特別損失は1億3,064万6千円で、前年度に比べ1億3,035万6千円増加している。これは主に、当年度、コロナ禍における生活支援として水道基本料金2か月分の減免を実施したことに伴い、減免相当額1億3,062万3千円をその他特別損失に計上したことによるものである。

事業費用を用途別に分類すると、次のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分       | 4年度       |       | 3年度       |       | 比 較      |       |
|-----------|-----------|-------|-----------|-------|----------|-------|
|           | 金 額       | 構成比   | 金 額       | 構成比   | 増 減 額    | 伸 率   |
| 受 水 費     | 1,465,153 | 40.5  | 1,465,865 | 42.4  | △ 712    | △ 0.0 |
| 減 価 償 却 費 | 976,216   | 27.0  | 966,278   | 28.0  | 9,938    | 1.0   |
| 職 員 給 与 費 | 344,182   | 9.5   | 373,414   | 10.8  | △ 29,232 | △ 7.8 |
| 委 託 料     | 356,020   | 9.8   | 342,633   | 9.9   | 13,387   | 3.9   |
| 支 払 利 息   | 68,134    | 1.9   | 73,122    | 2.1   | △ 4,988  | △ 6.8 |
| 動 力 費     | 86,196    | 2.4   | 67,544    | 2.0   | 18,652   | 27.6  |
| 修 繕 費     | 43,663    | 1.2   | 41,008    | 1.2   | 2,655    | 6.5   |
| 支 払 工 事 費 | 16,498    | 0.5   | 6,019     | 0.2   | 10,479   | 174.1 |
| そ の 他 費 用 | 260,107   | 7.2   | 120,735   | 3.5   | 139,372  | 115.4 |
| 合 計       | 3,616,168 | 100.0 | 3,456,617 | 100.0 | 159,551  | 4.6   |

前年度に比べ増加した主なものは、水道基本料金の減免相当額を特別損失に計上したことにより、その他費用が1億3,937万2千円(115.4%)、電気料金の高騰により動力費が1,865万2千円(27.6%)、料金システムの更新等により委託料が1,338万7千円(3.9%)となっている。

一方、減少した主なものは、職員数1人減及び退職給付引当金積立額の減により職員給与費が2,923万2千円(7.8%)、支払利息が498万8千円(6.8%)となっている。

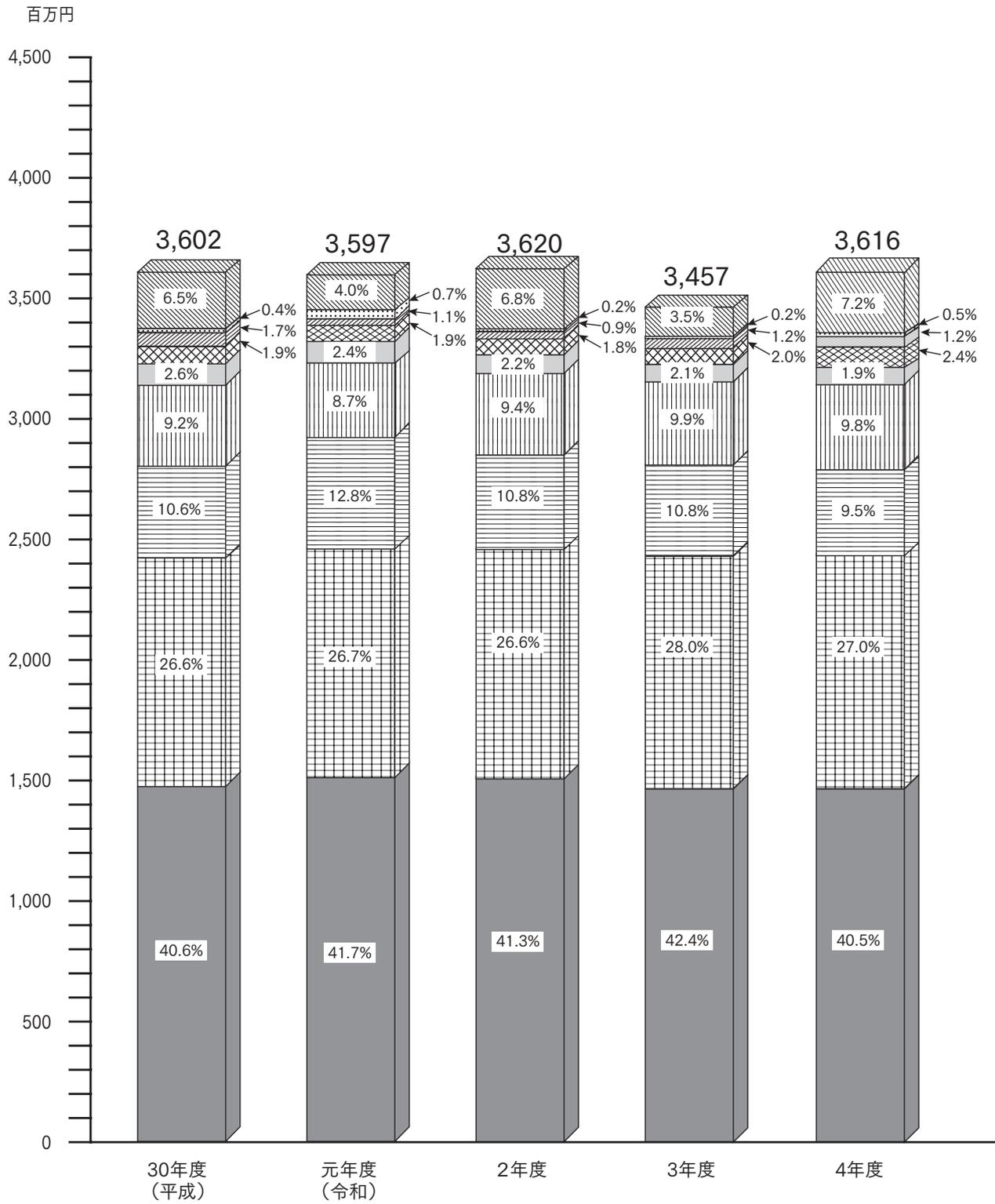
事業費用のうち、受水費の状況は、次のとおりである。

| 区 分                     | 4年度        | 3年度        | 比 較      |         |
|-------------------------|------------|------------|----------|---------|
|                         |            |            | 増 減      | 伸 率 (%) |
| 受 水 ( 県 用 水 )           |            |            |          |         |
| 受 水 量 (m <sup>3</sup> ) | 12,866,223 | 12,878,961 | △ 12,738 | △ 0.1   |
| 受 水 費 (千円)              | 1,465,153  | 1,465,865  | △ 712    | △ 0.0   |
| 単 価 (円/m <sup>3</sup> ) | 113.9      | 113.8      | 0.1      | 0.1     |

県からの受水量は、配水量全体の95.0%(前年度94.0%)を占める1,286万6千m<sup>3</sup>で、前年度に比べ0.1%の減少、受水費は14億6,515万3千円で、前年度に比べ71万2千円(0.0%)の減少と、いずれもほぼ前年度並みとなった。

年間の使用水量が大幅に減少しているにも関わらず、受水量及び受水費が大きく変わらなかった要因は、当年度は年間を通して雨量が少なかったことにより、自己水源の水位が下がり、長江浄水場の配水量が前年度に比べ18.4%減少したためである。なお、その後、水源池の水量は回復しているとのことであり、令和5年度は自己水源の有効活用を期待したい。

# 事業費用推移



#### 4 財政状態（貸借対照表）

##### （1）財政状態の概要

財政状態の過去3か年の推移は、次のとおりである。

（単位：千円、％）

| 区 分   | 金 額        |            |            | 指 数   |       |       |
|-------|------------|------------|------------|-------|-------|-------|
|       | 4年度        | 3年度        | 2年度        | 4年度   | 3年度   | 2年度   |
| 資 産   | 28,618,176 | 28,344,277 | 28,112,518 | 101.8 | 100.8 | 100.0 |
| 固定資産  | 25,267,733 | 25,151,997 | 24,879,852 | 101.6 | 101.1 | 100.0 |
| 流動資産  | 3,350,443  | 3,192,280  | 3,232,666  | 103.6 | 98.8  | 100.0 |
| 負債・資本 | 28,618,176 | 28,344,277 | 28,112,518 | 101.8 | 100.8 | 100.0 |
| 負債    | 10,616,373 | 10,478,585 | 10,458,293 | 101.5 | 100.2 | 100.0 |
| 固定負債  | 4,974,392  | 4,890,990  | 4,858,762  | 102.4 | 100.7 | 100.0 |
| 流動負債  | 934,400    | 809,118    | 777,277    | 120.2 | 104.1 | 100.0 |
| 繰延収益  | 4,707,580  | 4,778,477  | 4,822,253  | 97.6  | 99.1  | 100.0 |
| 資本    | 18,001,803 | 17,865,692 | 17,654,225 | 102.0 | 101.2 | 100.0 |
| 資本金   | 13,643,906 | 12,943,906 | 12,243,906 | 111.4 | 105.7 | 100.0 |
| 剰余金   | 4,357,897  | 4,921,786  | 5,410,319  | 80.5  | 91.0  | 100.0 |

注：当年度末有形固定資産減価償却累計額 218 億 4,584 万 8 千円

当年度末の資産は 286 億 1,817 万 6 千円、負債は 106 億 1,637 万 3 千円、資本は 180 億 180 万 3 千円で、令和 2 年度を 100 とした場合、資産は 1.8 ポイント、負債は 1.5 ポイント、資本は 2.0 ポイントそれぞれ増加している。

## (2) 資 産

(単位:千円、%)

| 区 分            | 4 年 度             |              | 3 年 度             |              | 比 較            |            |
|----------------|-------------------|--------------|-------------------|--------------|----------------|------------|
|                | 金 額               | 構成比          | 金 額               | 構成比          | 増 減 額          | 伸 率        |
| <b>固 定 資 産</b> | <b>25,267,733</b> | <b>88.3</b>  | <b>25,151,997</b> | <b>88.7</b>  | <b>115,736</b> | <b>0.5</b> |
| 有形固定資産         | 25,265,162        | 88.3         | 25,149,426        | 88.7         | 115,736        | 0.5        |
| 土 地            | 1,162,067         | 4.1          | 1,132,307         | 4.0          | 29,760         | 2.6        |
| 立 木            | 95                | 0.0          | 95                | 0.0          | 0              | -          |
| 建 物            | 355,006           | 1.2          | 371,546           | 1.3          | △ 16,540       | △ 4.5      |
| 構 築 物          | 22,285,299        | 77.9         | 22,131,371        | 78.1         | 153,928        | 0.7        |
| 機 械 及 装 置      | 1,326,114         | 4.6          | 1,369,787         | 4.8          | △ 43,673       | △ 3.2      |
| 車 両 運 搬 具      | 12,774            | 0.0          | 14,315            | 0.1          | △ 1,541        | △ 10.8     |
| 船 舶            | 20                | 0.0          | 20                | 0.0          | 0              | -          |
| 工具器具及備品        | 83,546            | 0.3          | 84,806            | 0.3          | △ 1,260        | △ 1.5      |
| 建設仮勘定          | 40,240            | 0.1          | 45,178            | 0.2          | △ 4,938        | △ 10.9     |
| 無形固定資産         | 2,571             | 0.0          | 2,571             | 0.0          | 0              | -          |
| 電話加入権          | 2,571             | 0.0          | 2,571             | 0.0          | 0              | -          |
| <b>流 動 資 産</b> | <b>3,350,443</b>  | <b>11.7</b>  | <b>3,192,280</b>  | <b>11.3</b>  | <b>158,162</b> | <b>5.0</b> |
| 現金及預金          | 3,240,652         | 11.3         | 3,110,489         | 11.0         | 130,163        | 4.2        |
| 未 収 金          | 100,983           | 0.4          | 74,409            | 0.3          | 26,574         | 35.7       |
| 貸 倒 引 当 金      | △ 1,596           | -            | △ 1,634           | -            | 38             | -          |
| 貯 蔵 品          | 9,904             | 0.0          | 8,516             | 0.0          | 1,388          | 16.3       |
| その他流動資産        | 500               | 0.0          | 500               | 0.0          | 0              | -          |
| <b>資 産 合 計</b> | <b>28,618,176</b> | <b>100.0</b> | <b>28,344,277</b> | <b>100.0</b> | <b>273,899</b> | <b>1.0</b> |

固定資産は、年度末現在取得価格は471億1,358万2千円であるが、有形固定資産減価償却累計額218億4,584万8千円を差引くと、固定資産年度末現在高は252億6,773万3千円で、前年度に比べ1億1,573万6千円(0.5%)増加している。

固定資産の主なものは、有形固定資産252億6,516万2千円で、前年度に比べ1億1,573万6千円(0.5%)増加している。これは、建設仮勘定で493万8千円、減価償却が進んだことにより9億7,621万6千円、資産の除却等により2,459万円それぞれ減少があったものの、配水管の布設替工事等により11億2,148万円の増加があったためである。

流動資産は33億5,044万3千円で、前年度に比べ1億5,816万2千円(5.0%)増加している。これは主に、キャッシュ・フロー計算書で示すとおり現金及預金が1億3,016万3千円(4.2%)増加したことによるものである。

未収金の主なものは営業収益(水道料金等)であり、このうち過年度分の水道料金未納額は587万2千円で、前年度に比べ36.7%増加している。また、不納欠損処分の額は46万1千円で、前年度に比べ20.7%減少している。欠損処分の対象は主に本人死亡や転居先不明等によるもので比較的少額ではあるが、料金収

入は経営の根幹をなすものであり、未納の料金については一層の徴収努力をされるよう要望する。

(3) 負債及び資本

(単位:千円、%)

| 区 分            | 4 年 度             |              | 3 年 度             |              | 比 較              |               |
|----------------|-------------------|--------------|-------------------|--------------|------------------|---------------|
|                | 金 額               | 構成比          | 金 額               | 構成比          | 増 減 額            | 伸 率           |
| <b>固 定 負 債</b> | <b>4,974,392</b>  | <b>17.4</b>  | <b>4,890,990</b>  | <b>17.3</b>  | <b>83,402</b>    | <b>1.7</b>    |
| 企業債            | 4,433,080         | 15.5         | 4,320,385         | 15.2         | 112,695          | 2.6           |
| 引当金            | 541,312           | 1.9          | 570,605           | 2.0          | △ 29,293         | △ 5.1         |
| <b>流 動 負 債</b> | <b>934,400</b>    | <b>3.3</b>   | <b>809,118</b>    | <b>2.9</b>   | <b>125,283</b>   | <b>15.5</b>   |
| 企業債            | 287,305           | 1.0          | 301,796           | 1.1          | △ 14,490         | △ 4.8         |
| 引当金            | 39,013            | 0.1          | 39,691            | 0.1          | △ 678            | △ 1.7         |
| 未払金            | 526,797           | 1.8          | 391,095           | 1.4          | 135,701          | 34.7          |
| 前受金            | 59,650            | 0.2          | 56,710            | 0.2          | 2,941            | 5.2           |
| 預り金            | 16,235            | 0.1          | 14,426            | 0.1          | 1,809            | 12.5          |
| その他流動負債        | 5,400             | 0.0          | 5,400             | 0.0          | 0                | -             |
| <b>繰 延 収 益</b> | <b>4,707,580</b>  | <b>16.4</b>  | <b>4,778,477</b>  | <b>16.9</b>  | <b>△ 70,897</b>  | <b>△ 1.5</b>  |
| 長期前受金          | 10,207,857        | 35.7         | 10,052,012        | 35.5         | 155,845          | 1.6           |
| 長期前受金収益化累計額    | △ 5,500,277       | △ 19.2       | △ 5,273,535       | △ 18.6       | △ 226,741        | -             |
| <b>負 債 計</b>   | <b>10,616,373</b> | <b>37.1</b>  | <b>10,478,585</b> | <b>37.0</b>  | <b>137,788</b>   | <b>1.3</b>    |
| <b>資 本 金</b>   | <b>13,643,906</b> | <b>47.7</b>  | <b>12,943,906</b> | <b>45.7</b>  | <b>700,000</b>   | <b>5.4</b>    |
| 自己資本金          | 13,643,906        | 47.7         | 12,943,906        | 45.7         | 700,000          | 5.4           |
| <b>剰 余 金</b>   | <b>4,357,897</b>  | <b>15.2</b>  | <b>4,921,786</b>  | <b>17.4</b>  | <b>△ 563,889</b> | <b>△ 11.5</b> |
| 資本剰余金          | 638,270           | 2.2          | 638,270           | 2.3          | 0                | -             |
| 利益剰余金          | 3,719,627         | 13.0         | 4,283,516         | 15.1         | △ 563,889        | △ 13.2        |
| <b>資 本 計</b>   | <b>18,001,803</b> | <b>62.9</b>  | <b>17,865,692</b> | <b>63.0</b>  | <b>136,111</b>   | <b>0.8</b>    |
| <b>負債・資本合計</b> | <b>28,618,176</b> | <b>100.0</b> | <b>28,344,277</b> | <b>100.0</b> | <b>273,899</b>   | <b>1.0</b>    |

固定負債は49億7,439万2千円で、前年度に比べ8,340万2千円(1.7%)増加している。これは、引当金が2,929万3千円(5.1%)減少したものの、企業債が1億1,269万5千円(2.6%)増加したことによるものである。

流動負債は9億3,440万円で、前年度に比べ1億2,528万3千円(15.5%)増加している。これは主に、企業債が1,449万円(4.8%)減少したものの、未払金が1億3,570万1千円(34.7%)増加したことによるものである。

繰延収益は47億758万円で、前年度に比べ7,089万7千円(1.5%)減少している。

資本金は136億4,390万6千円で、前年度に比べ7億円(5.4%)増加している。

剰余金は43億5,789万7千円で、前年度に比べ5億6,388万9千円(11.5%)

減少している。このうち資本剰余金は 6 億 3,827 万円で前年度と同額であるため、減少分は全て利益剰余金である。利益剰余金は 37 億 1,962 万 7 千円で、その内訳は、減債積立金 2 億 6,000 万円、建設改良積立金 19 億 2,000 万円、当年度未処分利益剰余金 15 億 3,962 万 7 千円となっている。

## 5 キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

| 区 分                         | 4年度                  | 3年度                    | 増減額                  |
|-----------------------------|----------------------|------------------------|----------------------|
| <b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                      |                        |                      |
| 当年度純利益(△は純損失)               | 136,110,957          | 206,167,922            | △ 70,056,965         |
| 減価償却費                       | 976,215,535          | 966,277,933            | 9,937,602            |
| 固定資産除却費                     | 24,590,111           | 25,066,435             | △ 476,324            |
| 引当金の増減額(△は減少)               | △ 29,970,832         | 29,748,094             | △ 59,718,926         |
| 長期前受金戻入額                    | △ 263,899,983        | △ 271,124,767          | 7,224,784            |
| 受取利息                        | △ 498,000            | △ 1,100,000            | 602,000              |
| 支払利息                        | 68,134,124           | 73,121,640             | △ 4,987,516          |
| 固定資産売却損益(△は益)               | 0                    | 43,247                 | △ 43,247             |
| 未収金の増減額(△は増加)               | △ 26,611,831         | 95,649,511             | △ 122,261,342        |
| 貯蔵品の増減額(△は増加)               | △ 1,387,500          | △ 1,901,666            | 514,166              |
| 未払金の増減額(△は減少)               | 135,701,483          | 43,747,465             | 91,954,018           |
| 前受金の増減額(△は減少)               | 2,940,720            | △ 3,269,048            | 6,209,768            |
| 預り金の増減額(△は減少)               | 1,809,017            | △ 1,087,017            | 2,896,034            |
| 小計                          | 1,023,133,801        | 1,161,339,749          | △ 138,205,948        |
| 利息の受取額                      | 498,000              | 1,100,000              | △ 602,000            |
| 利息の支払額                      | △ 68,134,124         | △ 73,121,640           | 4,987,516            |
| <b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>     | <b>955,497,677</b>   | <b>1,089,318,109</b>   | <b>△ 133,820,432</b> |
| <b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                      |                        |                      |
| 有形固定資産の取得による支出              | △ 1,103,169,966      | △ 1,252,110,282        | 148,940,316          |
| 有形固定資産の売却による収入              | 0                    | 60,000                 | △ 60,000             |
| 工事負担金による収入                  | 110,793,397          | 136,648,370            | △ 25,854,973         |
| 国庫補助金による収入                  | 67,401,000           | 73,563,265             | △ 6,162,265          |
| 受託金による収入                    | 1,436,845            | 10,954,177             | △ 9,517,332          |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>     | <b>△ 923,538,724</b> | <b>△ 1,030,884,470</b> | <b>107,345,746</b>   |
| <b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                      |                        |                      |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入    | 400,000,000          | 300,000,000            | 100,000,000          |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 | △ 301,795,817        | △ 305,071,031          | 3,275,214            |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>     | <b>98,204,183</b>    | <b>△ 5,071,031</b>     | <b>103,275,214</b>   |
| 資金増加額(△は減少)                 | 130,163,136          | 53,362,608             | 76,800,528           |
| 資金期首残高                      | 3,110,489,221        | 3,057,126,613          | 53,362,608           |
| 資金期末残高                      | 3,240,652,357        | 3,110,489,221          | 130,163,136          |

業務活動によるキャッシュ・フローにおいては、当年度純利益 1 億 3,611 万 1 千円、減価償却費 9 億 7,621 万 6 千円、長期前受金戻入額△2 億 6,390 万円に加え、未払金 1 億 3,570 万 1 千円等、資産及び負債の増減により、9 億 5,549 万 8 千円のプラスとなった。

投資活動によるキャッシュ・フローにおいては、主に有形固定資産の取得による支出が 11 億 317 万円あったことに対し、工事負担金による収入が 1 億 1,079 万 3 千

円、国庫補助金による収入が6,740万1千円あったことなどにより、9億2,353万9千円のマイナスとなった。

財務活動によるキャッシュ・フローにおいては、配水施設の整備等に伴う企業債の借入れを4億円行う一方、企業債3億179万6千円の償還により、9,820万4千円のプラスとなった。

この結果、キャッシュ・フロー計算書としては、1億3,016万3千円の資金が増加し、当年度末の資金残高は32億4,065万2千円となった。

## 6 むすび

令和4年度水道事業会計決算についての総合的意見は、次のとおりである。

当年度は、主に家事用を中心に使用水量が減少したことにより、給水収益が前年度に比べ5,209万3千円(1.6%)減少した。年間配水量は1,354万2,316<sup>m</sup>で、前年度に比べ16万5,299<sup>m</sup>(1.2%)の減量、料金収入となる有収水量も1,274万950<sup>m</sup>と、前年度に比べ20万9,321<sup>m</sup>(1.6%)の減量となった。一方、有収率は94.1%で、前年度に比べ0.4ポイント下回ったものの、老朽管の計画的な更新等の効果により、類似団体平均(令和3年度87.2%)と比較しても非常に高い水準を維持している。

当年度の営業収支は、前年度に引き続き営業費用が営業収益を上回り、8,986万2千円のマイナスとなり、その損失額は、前年度に比べて7,505万6千円増加している。

営業収益は33億2,687万2千円で、前年度に比べ4,143万5千円(1.2%)減少している。この主な要因は、給水収益が前年度に比べ、コロナ禍における巣ごもり需要の反動等により家事用において3,937万9千円(2.0%)、主に大口使用者の再生水利用に伴い業務用において1,315万3千円(1.1%)それぞれ減少したことである。これに対し、営業費用は34億1,673万4千円で、前年度に比べ3,362万1千円(1.0%)の増加となった。この主な要因は、電気料金の高騰に伴い動力費が1,865万2千円(27.6%)、料金システム更新等により委託料が1,338万7千円(3.9%)それぞれ増加したことである。

一方、営業外収支においては、営業外収益2億9,478万4千円(対前年度比30万6千円(0.1%)増加)と、営業外費用6,878万7千円(対前年度比442万6千円(6.0%)減少)により、2億2,599万7千円(対前年度比473万2千円(2.1%)増加)の利益を計上した。

営業収支と営業外収支を合わせた経常収支は1億3,613万4千円の黒字となり、これに、コロナ禍における生活支援として実施した水道基本料金2か月分の減免等を計上した特別損失1億3,064万6千円と、減免に係る一般会計負担分として市から繰り入れた特別利益1億3,062万3千円を合算した結果、総収支差引きにおいて、対前年度比7,005万7千円(34.0%)減の、1億3,611万1千円の純利益となった。

企業債の当年度末現在高は 47 億 2,038 万 5 千円で、前年度に比べ 9,820 万 4 千円 (2.1%) 増加している。これは、配水施設整備事業のために、当年度 4 億円の借入れを新たに行う一方、3 億 179 万 6 千円を償還したことによるものである。当年度は前年度に引き続き、借入額をさらに 1 億円積み増ししているが、企業債の借入れ増加は将来負担への影響が懸念されるため慎重に行い、適切な起債管理に努められたい。

事業内容については、当年度も引き続き、給水区域内の円滑な給水確保及び耐震化等を図るため、配水管の布設替えについて約 10 km の管路更新を実施するとともに、中庄高区配水池築造工事等、配水施設の整備も行われた。これらの計画的な工事の実施により、本市の有収率は全国的にも高い水準を維持している。

当年度は、家事用を中心に給水収益が減となった。これは主にコロナ禍における巣ごもり需要の反動によるものであるが、今後も給水人口の減少や技術革新等により使用水量の減少が予想される。一方、費用については、原油高の影響等により動力費をはじめとする維持費が大幅に増加したが、昨今の社会情勢により、今後もさらに増大することが見込まれる。純利益の増加を期待することが難しい状況の中、老朽化した配水施設や管路の更新は継続的に行う必要があり、これに係る財源の確保が大きな課題となっている。経費の削減や経営の効率化に一層取り組まれるとともに、資本費の財源については、企業債残高と内部留保残高の推移を見極めながら適切に判断されることを望む。また、費用の中でも特に大きな割合を占める受水費については、使用水量の減少に伴い、自己水源を最大限に活用するとともに、県からの受水量との調整に十分留意され、その抑制に努められたい。

水道事業を取り巻く今後の経営環境は厳しいものと予測されるが、前年度に策定された尾道市上下水道事業ビジョン等の各種計画に基づき、掲げられた事業や取り組みを着実に進めるとともに、必要に応じて適宜、施策の検証や見直しを図りながら、持続可能で強靱な水道事業の構築に努められたい。

今後も引き続き、適正な事業運営により、市民が求める良質で安全な水の安定供給が維持されることを期待する。



付表1 収益的収入及び支出  
資本的収入及び支出

令和4年度尾道市

(1)収益的収入及び支出

収 入

| 区 分             | 予 算 現 額       | 決 算 額         |
|-----------------|---------------|---------------|
| 営 業 収 益         | 3,724,884,000 | 3,658,750,658 |
| 1 給 水 収 益       | 3,498,184,000 | 3,462,139,461 |
| 2 受 託 工 事 収 益   | 2,810,000     | 3,000,250     |
| 3 受 託 管 理 収 益   | 157,136,000   | 127,545,085   |
| 4 そ の 他 営 業 収 益 | 66,754,000    | 66,065,862    |
| 営 業 外 収 益       | 293,376,000   | 297,532,250   |
| 1 受 取 利 息       | 1,100,000     | 498,000       |
| 2 雑 収 益         | 2,607,000     | 2,423,226     |
| 3 負 担 金         | 1,062,000     | 1,061,656     |
| 4 手 数 料         | 25,867,000    | 29,649,385    |
| 5 長 期 前 受 金 戻 入 | 262,740,000   | 263,899,983   |
| 特 別 利 益         | 143,000,000   | 143,685,509   |
| 1 そ の 他 特 別 利 益 | 143,000,000   | 143,685,509   |
| 水 道 事 業 収 益     | 4,161,260,000 | 4,099,968,417 |

支 出

| 区 分                   | 予 算 現 額       | 決 算 額         |
|-----------------------|---------------|---------------|
| 営 業 費 用               | 3,736,315,000 | 3,623,538,396 |
| 1 原 浄 水 費             | 1,746,010,000 | 1,729,959,988 |
| 2 配 給 水 費             | 414,464,000   | 396,427,125   |
| 3 受 託 工 事 費           | 8,920,000     | 8,385,114     |
| 4 受 託 管 理 費           | 153,417,000   | 121,691,095   |
| 5 業 務 費               | 199,859,000   | 196,234,063   |
| 6 総 係 費               | 202,707,000   | 169,864,025   |
| 7 減 価 償 却 費           | 986,130,000   | 976,215,535   |
| 8 資 産 減 耗 費           | 24,808,000    | 24,761,451    |
| 営 業 外 費 用             | 131,883,000   | 94,669,324    |
| 1 支 払 利 息             | 71,883,000    | 68,134,124    |
| 2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 | 60,000,000    | 26,535,200    |
| 特 別 損 失               | 143,800,000   | 143,745,683   |
| 1 過 年 度 損 益 修 正 損 失   | 114,000       | 60,174        |
| 2 そ の 他 特 別 損 失       | 143,686,000   | 143,685,509   |
| 予 備 費                 | 5,500,000     | 0             |
| 1 予 備 費               | 5,500,000     | 0             |
| 水 道 事 業 費 用           | 4,017,498,000 | 3,861,953,403 |

# 水道事業決算報告書

(単位:円、%)

| 予算現額に対する決算額         |              | 決算額に含まれる仮受<br>消費税及び地方消費税 |
|---------------------|--------------|--------------------------|
| 増減額                 | 比率           |                          |
| <b>△ 66,133,342</b> | <b>98.2</b>  | <b>331,878,820</b>       |
| △ 36,044,539        | 99.0         | 314,629,811              |
| 190,250             | 106.8        | 0                        |
| △ 29,590,915        | 81.2         | 11,595,009               |
| △ 688,138           | 99.0         | 5,654,000                |
| <b>4,156,250</b>    | <b>101.4</b> | <b>2,748,174</b>         |
| △ 602,000           | 45.3         | 0                        |
| △ 183,774           | 93.0         | 52,777                   |
| △ 344               | 100.0        | 0                        |
| 3,782,385           | 114.6        | 2,695,397                |
| 1,159,983           | 100.4        | 0                        |
| <b>685,509</b>      | <b>100.5</b> | <b>13,062,319</b>        |
| 685,509             | 100.5        | 13,062,319               |
| <b>△ 61,291,583</b> | <b>98.5</b>  | <b>347,689,313</b>       |

(単位:円、%)

| 予算現額に対する決算額          |              | 翌年度繰越額   | 不用額                | 決算額に含まれる仮払<br>消費税及び地方消費税 |
|----------------------|--------------|----------|--------------------|--------------------------|
| 増減額                  | 比率           |          |                    |                          |
| <b>△ 112,776,604</b> | <b>97.0</b>  | <b>0</b> | <b>112,776,604</b> | <b>206,804,123</b>       |
| △ 16,050,012         | 99.1         | 0        | 16,050,012         | 152,649,389              |
| △ 18,036,875         | 95.6         | 0        | 18,036,875         | 27,309,280               |
| △ 534,886            | 94.0         | 0        | 534,886            | 18,414                   |
| △ 31,725,905         | 79.3         | 0        | 31,725,905         | 6,730,899                |
| △ 3,624,937          | 98.2         | 0        | 3,624,937          | 16,086,476               |
| △ 32,842,975         | 83.8         | 0        | 32,842,975         | 4,009,665                |
| △ 9,914,465          | 99.0         | 0        | 9,914,465          | 0                        |
| △ 46,549             | 99.8         | 0        | 46,549             | 0                        |
| <b>△ 37,213,676</b>  | <b>71.8</b>  | <b>0</b> | <b>37,213,676</b>  | <b>0</b>                 |
| △ 3,748,876          | 94.8         | 0        | 3,748,876          | 0                        |
| △ 33,464,800         | 44.2         | 0        | 33,464,800         | 0                        |
| <b>△ 54,317</b>      | <b>100.0</b> | <b>0</b> | <b>54,317</b>      | <b>13,099,211</b>        |
| △ 53,826             | 52.8         | 0        | 53,826             | 36,892                   |
| △ 491                | 100.0        | 0        | 491                | 13,062,319               |
| <b>△ 5,500,000</b>   | <b>-</b>     | <b>0</b> | <b>5,500,000</b>   | <b>0</b>                 |
| △ 5,500,000          | -            | 0        | 5,500,000          | 0                        |
| <b>△ 155,544,597</b> | <b>96.1</b>  | <b>0</b> | <b>155,544,597</b> | <b>219,903,334</b>       |

## (2) 資本的収入及び支出

## 収 入

| 区 分  | 予 算 現 額       | 決 算 額         |
|--|---------------|---------------|
| 資 本 的 収 入  | 595,390,000   | 579,819,903   |
| 1 企 業 債  | 400,000,000   | 400,000,000   |
| 2 工 事 負 担 金                                      | 123,408,000   | 110,838,375   |
| 3 補 助 金  | 69,901,000    | 67,401,000    |
| 4 受 託 金  | 2,081,000     | 1,580,528     |
| 収 入 不 足 補 て ん 財 源                                | 1,070,909,000 | 926,936,372   |
| 1 当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方<br>消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額 | 106,535,000   | 101,601,831   |
| 2 減 債 積 立 金                                      | 200,000,000   | 200,000,000   |
| 3 建 設 改 良 積 立 金                                  | 500,000,000   | 500,000,000   |
| 4 当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金                        | 264,374,000   | 125,334,541   |
| 合 計  | 1,666,299,000 | 1,506,756,275 |

## 支 出

| 区 分           | 予 算 現 額       | 決 算 額         |
|---------------|---------------|---------------|
| 資 本 的 支 出     | 1,666,299,000 | 1,506,756,275 |
| 1 建 設 改 良 費   | 1,359,003,000 | 1,204,960,458 |
| 関 連 費         | 86,572,000    | 65,665,675    |
| 整 備 建 設 費     | 743,876,000   | 648,489,925   |
| 改 良 費         | 468,915,000   | 446,427,300   |
| 固 定 資 産 購 入 費 | 59,640,000    | 44,377,558    |
| 2 企 業 債 償 還 金 | 301,796,000   | 301,795,817   |
| 3 予 備 費       | 5,500,000     | 0             |
| 合 計           | 1,666,299,000 | 1,506,756,275 |

(単位:円、%)

| 予算現額に対する決算額   |       | 決算額に含まれる仮受<br>消費税及び地方消費税 |
|---------------|-------|--------------------------|
| 増減額           | 比率    |                          |
| △ 15,570,097  | 97.4  | 188,661                  |
| 0             | 100.0 | 0                        |
| △ 12,569,625  | 89.8  | 44,978                   |
| △ 2,500,000   | 96.4  | 0                        |
| △ 500,472     | 76.0  | 143,683                  |
| △ 143,972,628 | 86.6  | -                        |
| △ 4,933,169   | 95.4  | -                        |
| 0             | 100.0 | -                        |
| 0             | 100.0 | -                        |
| △ 139,039,459 | 47.4  | -                        |
| △ 159,542,725 | 90.4  | 188,661                  |

(単位:円、%)

| 予算現額に対する決算額   |       | 翌年度繰越額     | 不用額        | 決算額に含まれる仮払<br>消費税及び地方消費税 |
|---------------|-------|------------|------------|--------------------------|
| 増減額           | 比率    |            |            |                          |
| △ 159,542,725 | 90.4  | 69,281,000 | 90,261,725 | 101,790,492              |
| △ 154,042,542 | 88.7  | 69,281,000 | 84,761,542 | 101,790,492              |
| △ 20,906,325  | 75.9  | 0          | 20,906,325 | 870,570                  |
| △ 95,386,075  | 87.2  | 69,281,000 | 26,105,075 | 56,301,300               |
| △ 22,487,700  | 95.2  | 0          | 22,487,700 | 40,584,300               |
| △ 15,262,442  | 74.4  | 0          | 15,262,442 | 4,034,322                |
| △ 183         | 100.0 | 0          | 183        | 0                        |
| △ 5,500,000   | -     | 0          | 5,500,000  | 0                        |
| △ 159,542,725 | 90.4  | 69,281,000 | 90,261,725 | 101,790,492              |

付表2 企業債の明細

| 区 分       | 期 首 残 高   | 借 入 額   |
|-----------|-----------|---------|
| 平成 30 年 度 | 4,904,345 | 200,000 |
| 令和 元 年 度  | 4,810,143 | 200,000 |
| 令和 2 年 度  | 4,726,533 | 200,000 |
| 令和 3 年 度  | 4,627,252 | 300,000 |
| 令和 4 年 度  | 4,622,181 | 400,000 |

付表3 主要な経営指標の推移

| 項 目                               | 平成 30 年 度  | 令和 元 年 度   |
|-----------------------------------|------------|------------|
| 営 業 収 益 (千円)                      | 3,457,582  | 3,547,698  |
| 給 水 収 益 (千円)                      | 3,258,259  | 3,337,250  |
| 経 常 利 益 (千円)                      | 284,261    | 267,181    |
| 当 年 度 純 利 益 (千円)                  | 254,000    | 267,057    |
| 純 資 産 額 (自 己 資 本) (千円)            | 22,091,553 | 22,299,054 |
| 総 資 産 額 (千円)                      | 28,162,754 | 28,054,890 |
| 固 定 資 産 額 (千円)                    | 24,416,185 | 24,596,949 |
| 未 収 金 (千円)                        | 96,837     | 85,348     |
| 自 己 資 本 構 成 比 率 (%)               | 78.4       | 79.5       |
| 固 定 比 率 (%)                       | 110.5      | 110.3      |
| 未 収 金 回 転 率 (※1) (回)              | 36.7       | 37.5       |
| 総 資 本 利 益 率 (%)                   | 0.9        | 1.0        |
| 企 業 債 元 利 償 還 金 対 料 金 収 入 比 率 (%) | 11.9       | 11.1       |
| 職 員 1 人 当 り 営 業 収 益 (※1)(※2) (千円) | 90,593     | 87,664     |
| 職 員 給 与 費 対 営 業 収 益 比 率 (※1) (%)  | 9.8        | 11.9       |
| 職 員 数 (人)                         | 53         | 55         |
| 給 水 人 口 (人)                       | 127,751    | 126,592    |
| 年 間 配 水 量 (m <sup>3</sup> )       | 13,941,231 | 14,148,602 |
| 年 間 有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )     | 13,253,167 | 13,358,258 |
| 県 用 水 受 水 量 (m <sup>3</sup> )     | 13,205,319 | 13,469,654 |
| 供 給 単 価 (円/m <sup>3</sup> )       | 245.85     | 249.83     |
| 給 水 原 価 (円/m <sup>3</sup> )       | 233.01     | 237.95     |
| 受 水 単 価 (円/m <sup>3</sup> )       | 110.8      | 111.4      |
| 有 収 率 (%)                         | 95.1       | 94.4       |

※1…受託工事及び受託管理関係を除く

※2…算定式:営業収益/損益勘定所属職員

令和2年度より損益勘定所属職員は会計年度任用職員・再任用短時間職員を含む

(単位:千円)

| 償 還 額   | 期 末 残 高   | 利 息    |
|---------|-----------|--------|
| 294,203 | 4,810,143 | 92,542 |
| 283,610 | 4,726,533 | 86,019 |
| 299,281 | 4,627,252 | 79,418 |
| 305,071 | 4,622,181 | 73,122 |
| 301,796 | 4,720,385 | 68,134 |

| 令 和 2 年 度  | 令 和 3 年 度  | 令 和 4 年 度  |
|------------|------------|------------|
| 3,537,508  | 3,368,307  | 3,326,872  |
| 3,359,163  | 3,199,603  | 3,147,510  |
| 347,809    | 206,459    | 136,134    |
| 218,260    | 206,168    | 136,111    |
| 22,476,478 | 22,644,169 | 22,709,383 |
| 28,112,518 | 28,344,277 | 28,618,176 |
| 24,879,852 | 25,151,997 | 25,267,733 |
| 170,206    | 74,409     | 100,983    |
| 80.0       | 79.9       | 79.4       |
| 110.7      | 111.1      | 111.3      |
| 26.9       | 26.7       | 36.6       |
| 0.8        | 0.7        | 0.5        |
| 11.3       | 11.8       | 11.8       |
| 79,881     | 81,576     | 78,242     |
| 10.0       | 9.8        | 9.0        |
| 52         | 51         | 50         |
| 124,735    | 122,309    | 120,779    |
| 14,220,064 | 13,707,615 | 13,542,316 |
| 13,427,457 | 12,950,271 | 12,740,950 |
| 13,414,465 | 12,878,961 | 12,866,223 |
| 250.17     | 247.07     | 247.04     |
| 231.54     | 237.64     | 243.18     |
| 111.5      | 113.8      | 113.9      |
| 94.4       | 94.5       | 94.1       |

付表4 経営分析表

| 項目                   | 4年度    | 3年度    | 2年度    | 3年度<br>類似団体平均 | 算定方式  |
|----------------------|--------|--------|--------|---------------|---|
| 固定資産対長期資本比率 (%)      | 91.3   | 91.3   | 91.0   | 87.4          | $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$             |
| 固定比率 (%)             | 111.3  | 111.1  | 110.7  | 117.7         | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$  |
| 流動比率 (%)             | 358.6  | 394.5  | 415.9  | 399.8         | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$  |
| 当座比率 (%)             | 357.5  | 393.4  | 415.0  | 394.3         | $\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$                                      |
| 現金比率 (%)             | 346.8  | 384.4  | 393.3  | 355.0         | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$  |
| 自己資本回転率 (回)          | 0.1    | 0.1    | 0.2    | 0.2           | $\frac{\text{営業収益}(\ast 1)}{\text{平均自己資本}}$   |
| 固定資産回転率 (回)          | 0.1    | 0.1    | 0.1    | 0.1           | $\frac{\text{営業収益}(\ast 1)}{\text{平均}(\text{固定資産} - \text{建設仮勘定})}$   |
| 減価償却率 (%)            | 3.9    | 3.9    | 3.9    | 4.3           | $\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$ |
| 流動資産回転率 (回)          | 1.0    | 1.0    | 1.0    | 0.8           | $\frac{\text{営業収益}(\ast 1)}{\text{平均流動資産}}$   |
| 未収金回転率 (回)           | 36.6   | 26.7   | 26.9   | 12.9          | $\frac{\text{営業収益}(\ast 1)}{\text{平均未収金}}$  |
| 総資本利益率 (%)           | 0.5    | 0.7    | 0.8    | 1.1           | $\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均総資本}} \times 100$   |
| 総収支比率 (%)            | 103.8  | 106.0  | 106.0  | 108.3         | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$  |
| 営業収支比率 (%)           | 97.4   | 99.6   | 103.9  | 99.7          | $\frac{\text{営業収益}(\ast 1)}{\text{営業費用}(\ast 1)} \times 100$  |
| 利子負担率 (%)            | 1.4    | 1.6    | 1.7    | 1.6           | $\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{借入金}(\ast 2)} \times 100$  |
| 企業債償還元金対減価償却費比率 (%)  | 30.9   | 31.6   | 31.1   | 69.0          | $\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$   |
| 職員1人当り営業収益 (千円)      | 78,242 | 81,576 | 79,881 | 87,454        | $\frac{\text{営業収益}(\ast 1)}{\text{損益勘定所属職員}(\ast 1)(\ast 3)}$   |
| 企業債元利償還元金対料金収入比率 (%) | 11.8   | 11.8   | 11.3   | 19.6          | $\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還元金}}{\text{料金収入}} \times 100$   |
| 職員給与費対料金収入比率 (%)     | 9.2    | 10.0   | 10.0   | 8.2           | $\frac{\text{職員給与費}(\ast 1)(\ast 3)}{\text{料金収入}} \times 100$   |

注:1 自己資本…資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益

2 平均…(期首+期末)÷2

3 総資本…負債資本合計

4 類似団体平均…令和3年度水道事業経営指標(総務省)により、給水人口10万人以上15万人未満、受水を主とするもの、有収水量密度が全国平均未満のものにより類型区分された全国7団体の平均値(大崎市・鶴岡市・加須市・掛川市・長生郡市広域市町村圏組合・佐賀東部水道企業団・尾道市)

※1…受託工事、受託管理関係を除く

※2…建設改良の財源に充てるための企業債・長期借入金+その他の企業債・長期借入金+一時借入金

※3…会計年度任用職員・再任用短時間職員を含む。

| 説 | 明  |
|---|--|
|   | 固定資産の調達、自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましい。                         |
|   | 固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。                             |
|   | 1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、理想比率は200%以上あることが望まれる。            |
|   | 流動資産のうち現金預金及び容易に現金化し得る未収金などの当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比率とされている。                   |
|   | 流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、20%以上が理想値とされている。   |
|   | この回転率は自己資本の活動能力を示すもので、この比率の高いほど投下自己資本に比して営業活動が活発なことを示す。                              |
|   | 企業の取引量である営業収益と設備資産に投下された資本との関係で、設備利用の適否を見るためのものである。                                  |
|   | 減価償却費を固定資産の帳簿価額と比較することによって、いかなる減価償却政策をとっているかを明らかにするもので、固定資産に投下された資本の回収状況を見るためのものである。 |
|   | 現金預金回転率・未収金回転率・貯蔵品回転率等を包括するものであり、これらの回転率が高くなれば、それに応じて高くなるものである。                      |
|   | 企業の取引量である営業収益と営業未収金との関係で、未収金に固定する金額の適否を測定するものである。                                    |
|   | 投下された資本の総額と、それによってもたらされた利益とを比較したものである。この比率が高いほど企業の成績が良好である。                          |
|   | 総収益と総費用を比較したものであり、収益と費用の相対的な関連を示すものである。比率は高いほど良い。                                    |
|   | 業務活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すものであり、これによって経営活動の成否が判断されるものである。        |
|   | 損益計算書が示す借入資本利子を、貸借対照表に示された負債と比較することにより利子率を計算したものである。                                 |
|   | 減価償却費と企業債償還元金を比較したもので、比率は低いほど良い。   |
|   |  |
|   |  |
|   | 料金収入と企業債元利償還金を比較したもので、比率は低いほど良い。   |
|   | 料金収入と職員給与費を比較したもので、比率は低いほど良い。  |

| 項 目                              | 4年度     | 3年度     | 2年度     | 3年度<br>類似団体平均 | 算 定 方 式  |
|----------------------------------|---------|---------|---------|---------------|--|
| 負 荷 率 (%)                        | 88.6    | 89.7    | 82.4    | 88.0          | $\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日最大配水量}} \times 100$                               |
| 施 設 利 用 率 (%)                    | 61.3    | 62.0    | 64.3    | 54.4          | $\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$                                |
| 最 大 稼 働 率 (%)                    | 69.2    | 69.2    | 78.1    | 61.7          | $\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$                                |
| 固定資産使用効率<br>(m <sup>3</sup> /万円) | 5.4     | 5.5     | 5.7     | 7.7           | $\frac{\text{年間配水量}}{\text{有形固定資産}}$   |
| 供 給 単 価<br>(円/m <sup>3</sup> )   | 247.04  | 247.07  | 250.17  | 211.09        | $\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$  |
| 給 水 原 価<br>(円/m <sup>3</sup> )   | 243.18  | 237.64  | 231.54  | 212.00        | $\frac{\text{総費用-(受託工事費+受託管理費+特別損失+材料及び不用品売却原価+材料売却原価)-長期前受金戻入}}{\text{年間有収水量}}$ |
| 職員1人当り給水人口 (人)                   | 2,946   | 3,058   | 2,901   | 3,621         | $\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定所属職員数(※1)(※3)}}$                                 |
| 職員1人当り有収水量 (m <sup>3</sup> )     | 310,755 | 323,757 | 312,266 | 400,549       | $\frac{\text{年間有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数(※1)(※3)}}$                                 |
| 有 収 率 (%)                        | 94.1    | 94.5    | 94.4    | 87.2          | $\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間配水量}} \times 100$                                  |

# 下水道事業会計



## 1 概 況

当年度の下水道事業は、前年度に引き続き、下水道計画区域内の未普及地区解消のため、高須地区・天満地区・新浜地区などを中心に管渠築造工事を行った。また、一般会計からの繰入れに頼らない健全経営を図るため、令和4年10月1日を施行日とし、平均15.5%の使用料改定を行い、使用料収入のさらなる確保に努めた。

当年度の業務実績は、職員数15人、水洗化人口は1万7,980人、排水戸数は7,966戸、下水道人口普及率は16.9%となっている。年間総処理水量は247万38m<sup>3</sup>で前年度に比べ1万5,297m<sup>3</sup>（0.6%）減量、有収水量は245万2,645m<sup>3</sup>で前年度に比べ5万259m<sup>3</sup>（2.1%）増量した。

経営成績は、事業収益が16億7,049万3千円で、下水道使用料が増加したものの、一般会計補助金や長期前受金戻入が減少したこと等により、前年度に比べ1,459万8千円（0.9%）の減収となった。

一方、事業費用は27億8,682万7千円で、主に土地の無償移管に係る特別損失の計上により、前年度に比べ11億5,058万4千円（70.3%）の費用増となった。

この結果、事業収益と事業費用の差引きにおいて、11億1,633万4千円の純損失となった。ただし、特別利益及び特別損失を除いた経常収支では2,502万5千円の黒字を計上している。

財政状態は、当年度末の資産が261億853万1千円で、主に土地の無償移管により前年度に比べ15億6,403万3千円（5.7%）、負債が237億4,627万3千円で前年度に比べ7億3,284万5千円（3.0%）、資本が23億6,225万8千円で前年度に比べ8億3,118万8千円（26.0%）それぞれ減少となっている。

以下項目を追って説明する。

## 2 予算の執行状況

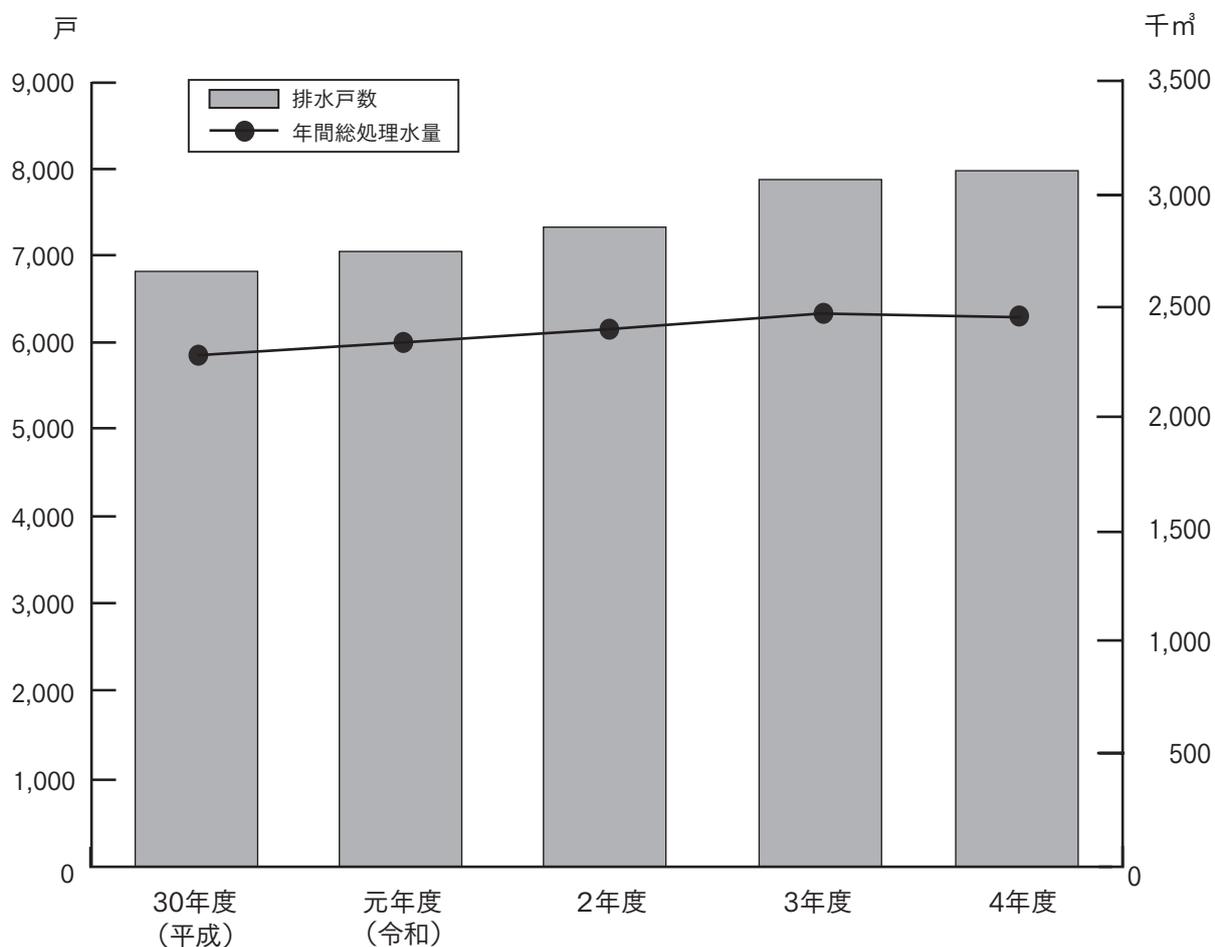
### (1) 業務の予定量（予算第2条）

業務の予定量に対する実績は、次のとおりである。

| 区 分                               | 予 定 量     | 実 績       |
|-----------------------------------|-----------|-----------|
| 排 水 戸 数 (戸)                       | 8,650     | 7,966     |
| 年 間 総 処 理 水 量 (m <sup>3</sup> )   | 2,547,335 | 2,470,038 |
| 1 日 平 均 処 理 水 量 (m <sup>3</sup> ) | 6,979     | 6,767     |
| 主 要 な 建 設 事 業 費 (千円)              | 831,617   | 478,207   |
| 管 渠 整 備 事 業                       | 450,546   | 428,853   |
| ポ ン プ 場 整 備 事 業                   | 68,071    | 29,113    |
| 処 理 場 整 備 事 業                     | 313,000   | 20,240    |

※主要な建設事業費に係る翌年度繰越額は3億609万2千円である。

排水戸数及び年間総処理水量推移



(2) 収益的収入及び支出（予算第3条）

収益的収入及び支出の執行状況は、次のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分     | 予 算 現 額    | 決 算 額      | 翌年度<br>繰越額 | 予算現額に対する<br>増減又は不用額 | 対予算比  |
|---------|------------|------------|------------|---------------------|-------|
| 下水道事業収益 | 1,810,167  | 1,728,472  | -          | △ 81,695            | 95.5  |
| 営業収益    | 947,766    | 905,708    | -          | △ 42,058            | 95.6  |
| 営業外収益   | 862,401    | 822,547    | -          | △ 39,854            | 95.4  |
| 特別利益    | 0          | 218        | -          | 218                 | -     |
| 下水道事業費用 | 2,891,651  | 2,816,810  | 0          | 74,841              | 97.4  |
| 営業費用    | 1,636,100  | 1,565,713  | 0          | 70,387              | 95.7  |
| 営業外費用   | 112,673    | 109,534    | 0          | 3,139               | 97.2  |
| 特別損失    | 1,141,778  | 1,141,562  | 0          | 216                 | 100.0 |
| 予備費     | 1,100      | 0          | 0          | 1,100               | -     |
| 収支差引額   | △1,081,484 | △1,088,337 | -          | -                   | -     |

注:決算額は消費税及び地方消費税を含む。

収益的収入（事業収益）は、予算現額 18 億 1,016 万 7 千円に対し、決算額は 17 億 2,847 万 2 千円（対予算比 95.5%）である。

収益的支出（事業費用）は、予算現額 28 億 9,165 万 1 千円に対し、決算額は 28 億 1,681 万円（対予算比 97.4%）である。

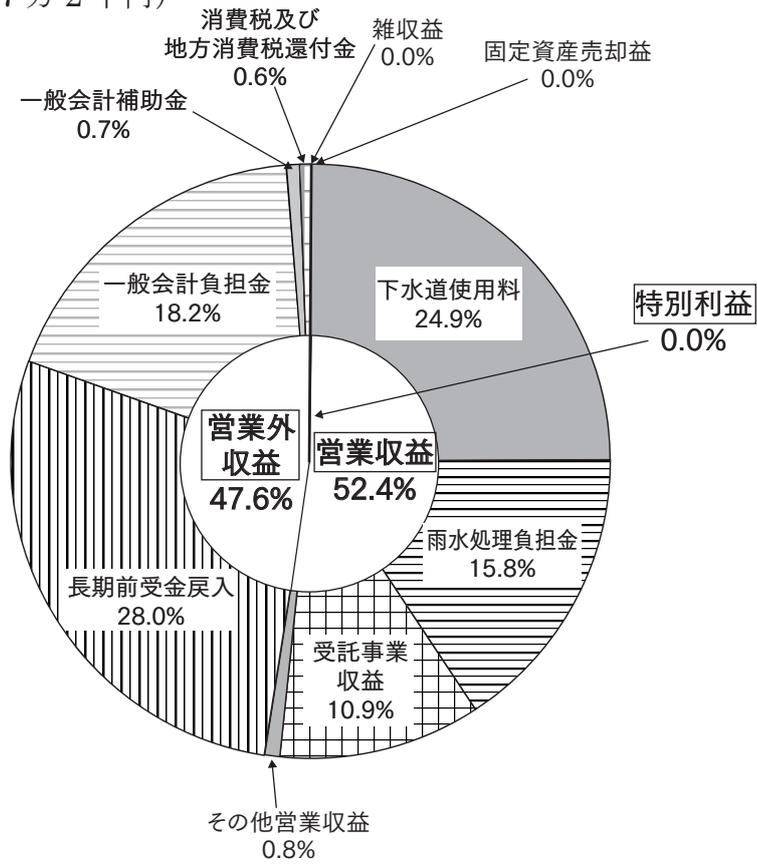
収入の主なものは、長期前受金戻入 4 億 8,439 万 6 千円、下水道使用料 4 億 3,098 万 6 千円、一般会計負担金 3 億 1,434 万 4 千円、雨水処理負担金 2 億 7,359 万 2 千円、受託事業収益 1 億 8,815 万 3 千円である。

支出の主なものは、その他特別損失 11 億 4,155 万 7 千円、減価償却費 8 億 6,379 万 4 千円、処理場費 2 億 5,996 万 4 千円、受託事業費 1 億 8,628 万 7 千円、支払利息 1 億 953 万 4 千円、ポンプ場費 8,572 万 1 千円である。

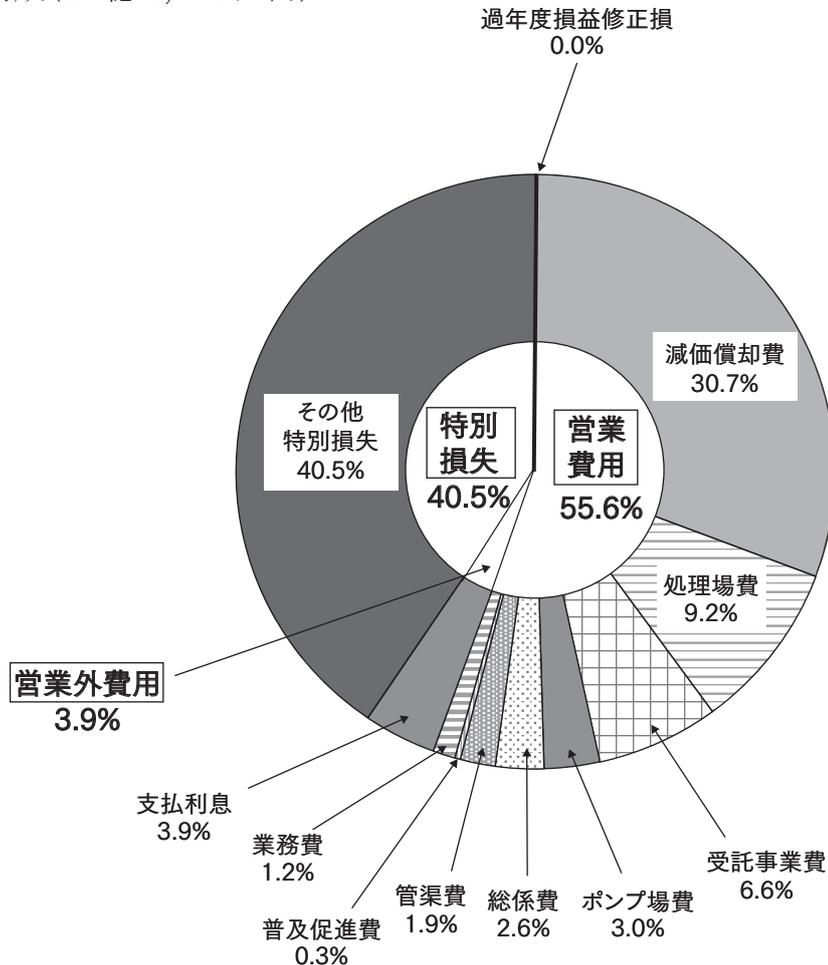
不用額の主なものは、受託事業費 4,183 万 2 千円、処理場費 1,003 万 6 千円である。

## 収益的収入及び支出内訳

収益構成 (17億2,847万2千円)



費用構成 (28億1,681万円)



(3) 資本的収入及び支出（予算第4条）

資本的収入及び支出の執行状況は、次のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分         | 予 算 現 額   | 決 算 額     | 翌年度<br>繰越額 | 予算現額に対する<br>増減又は不用額 | 対予算比  |
|-------------|-----------|-----------|------------|---------------------|-------|
| 資 本 的 収 入   | 1,188,156 | 750,968   | -          | △ 437,188           | 63.2  |
| 企 業 債       | 467,100   | 268,600   | -          | △ 198,500           | 57.5  |
| 負 担 金       | 55,630    | 43,558    | -          | △ 12,072            | 78.3  |
| 補 助 金       | 380,280   | 153,662   | -          | △ 226,618           | 40.4  |
| 出 資 金       | 285,146   | 285,146   | -          | 0                   | 100.0 |
| 固定資産売却代金    | 0         | 2         | -          | 2                   | -     |
| 資 本 的 支 出   | 1,599,541 | 1,200,640 | 306,092    | 92,809              | 75.1  |
| 建 設 改 良 費   | 935,999   | 537,100   | 306,092    | 92,807              | 57.4  |
| 企 業 債 償 還 金 | 663,542   | 663,541   | 0          | 1                   | 100.0 |
| 収 支 差 引 額   | △ 411,385 | △ 449,673 | -          | -                   | -     |

注:決算額は消費税及び地方消費税を含む。

資本的収入は、予算現額 11 億 8,815 万 6 千円に対し、決算額は 7 億 5,096 万 8 千円（対予算比 63.2%）である。

資本的支出は、予算現額 15 億 9,954 万 1 千円に対し、決算額は 12 億 64 万円（対予算比 75.1%）である。翌年度繰越額は、浄化センター再構築工事委託や御調町中央浄化センター外再構築工事委託等に係る 3 億 609 万 2 千円である。

資本的支出のうち建設改良費は 5 億 3,710 万円で、この主なものは、高須地区・天満地区・新浜地区を中心とした管渠築造工事として総額 3 億 5,457 万 3 千円、栗原ポンプ場更新に向けた基本設計業務委託料として 2,150 万 6 千円、東尾道地区を中心とした公共下水道管渠更生詳細設計委託料として 1,797 万 2 千円などである。

資本的収入が資本的支出に対して不足する額 4 億 4,967 万 3 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 2,799 万 6 千円、過年度分損益勘定留保資金 4,227 万 8 千円、当年度分損益勘定留保資金 3 億 7,939 万 8 千円で補填されている。

(4) 債務負担行為（予算第5条）

債務負担行為の状況は、次のとおりである。

(単位:千円)

| 事業                              | 期間             | 限度額     |
|---------------------------------|----------------|---------|
| 浄化センター再構築工事委託                   | 令和4年度から令和5年度まで | 740,000 |
| 御調町中央浄化センター外再構築工事委託             | 令和4年度から令和5年度まで | 390,000 |
| 尾道市浄化センターほか汚水処理施設等包括的維持管理業務委託   | 令和4年度から令和7年度まで | 540,000 |
| 御調町中央浄化センターほか汚水処理施設等包括的維持管理業務委託 | 令和4年度から令和7年度まで | 180,000 |

(5) 企業債（予算第6条）

企業債の借入状況は、次のとおりである。

(単位:千円)

| 起債の目的       | 限度額     | 借入額     |
|-------------|---------|---------|
| 公共下水道事業     | 411,600 | 252,700 |
| 特定環境保全公共下水道 | 47,700  | 8,100   |

(6) 一時借入金（予算第7条）

一時借入金の限度額は、10億円であるが、当年度借入はなかった。

(7) 予定支出の各項の経費の金額の流用（予算第8条）

予定支出の経費の金額の流用は次のとおりであり、いずれも予算に認められた範囲内である。

(単位:件、千円)

| 区分      | 流用(増) |        | 流用(減) |        |
|---------|-------|--------|-------|--------|
|         | 件数    | 金額     | 件数    | 金額     |
| 下水道事業費用 | 85    | 46,123 | 85    | 46,123 |
| 営業費用    | 84    | 45,883 | 84    | 45,883 |
| 管渠費     | 10    | 3,469  | 6     | 980    |
| ポンプ場費   | 10    | 1,864  | 17    | 4,545  |
| 処理場費    | 8     | 8,703  | 10    | 13,477 |
| 普及促進費   | 5     | 12,259 | 5     | 12,259 |

|         |     |         |     |         |
|---------|-----|---------|-----|---------|
| 受託事業費   | 6   | 328     | 11  | 1,677   |
| 業務費     | 12  | 11,136  | 11  | 6,952   |
| 総係費     | 33  | 8,124   | 24  | 5,993   |
| 営業外費用   | 1   | 240     | 1   | 240     |
| 支払利息    | 1   | 240     | 1   | 240     |
| 資本的支出   | 41  | 58,996  | 41  | 58,996  |
| 建設改良費   | 41  | 58,996  | 41  | 58,996  |
| 関連費     | 22  | 9,733   | 14  | 9,598   |
| 管渠整備費   | 15  | 44,505  | 19  | 31,245  |
| ポンプ場整備費 | 1   | 4,148   | 1   | 4,148   |
| 処理場整備費  | 0   | 0       | 5   | 13,585  |
| 固定資産購入費 | 3   | 610     | 2   | 420     |
| 合 計     | 126 | 105,119 | 126 | 105,119 |

(8) 議会の議決を経なければ流用することのできない経費（予算第9条）

いずれも議決範囲内の執行となっている。

(単位:千円、%)

| 区 分   | 予 算 現 額 | 決 算 額   | 不 用 額 | 対 予 算 比 |
|-------|---------|---------|-------|---------|
| 職員給与費 | 149,354 | 145,504 | 3,850 | 97.4    |

注:決算額は消費税及び地方消費税を含む。

(9) 他会計からの繰入金（予算第10条）

一般会計から受入れた繰入金は、次のとおりである。

(単位:千円)

| 区 分     | 予 算 現 額 | 決 算 額   |
|---------|---------|---------|
| 一般会計負担金 | 615,711 | 607,209 |
| 一般会計補助金 | 14,407  | 12,226  |

(10) 重要な資産の取得及び処分（予算第11条）

重要な資産の処分は、次のとおりである。

(単位:m<sup>2</sup>、千円)

| 種類 | 名称          | 処分の様態 | 数量        | 価額        | 備考         |
|----|-------------|-------|-----------|-----------|------------|
| 土地 | 尾道市浄化センター用地 | 無償譲渡  | 38,502.31 | 1,141,558 | 一般会計への所管替え |

### 3 経営成績（損益計算書）

#### （1）経営成績の概要

経営成績の過去3か年の推移は、次のとおりである。

（単位：千円、%）

| 区 分    | 金 額               |                  |                  | 指 数          |                                   |              |
|--------|-------------------|------------------|------------------|--------------|-----------------------------------|--------------|
|        | 4年度               | 3年度              | 2年度              | 4年度          | 3年度                               | 2年度          |
| 営業収益   | 858,688           | 851,204          | 849,211          | 101.1        | 100.2                             | 100.0        |
| 営業費用   | 1,521,503         | 1,502,388        | 1,575,400        | 96.6         | 95.4                              | 100.0        |
| （営業利益） | <b>△ 662,815</b>  | <b>△ 651,184</b> | <b>△ 726,189</b> | -            | -                                 | -            |
| 営業外収益  | 811,607           | 833,887          | 892,654          | 90.9         | 93.4                              | 100.0        |
| 営業外費用  | 123,767           | 133,855          | 147,587          | 83.9         | 90.7                              | 100.0        |
| （経常利益） | <b>25,025</b>     | <b>48,848</b>    | <b>18,878</b>    | <b>132.6</b> | <b>258.8</b>                      | <b>100.0</b> |
| 特別利益   | 198               | 0                | 16               | 1,232.1      | -                                 | 100.0        |
| 特別損失   | 1,141,557         | 0                | 0                | -            | -                                 | -            |
| （純利益）  | <b>△1,116,334</b> | <b>48,848</b>    | <b>18,894</b>    | -            | <b>258.5</b>                      | <b>100.0</b> |
| 総収支比率  | 59.9              | 103.0            | 101.1            | =            | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}}$   | ×100         |
| 営業収支比率 | 56.4              | 56.7             | 53.9             | =            | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}}$ | ×100         |

当年度の経営成績は、11億1,633万4千円の純損失となっている。

過去3か年の損益の推移は、営業利益は3期連続の赤字、経常利益は3期連続の黒字となっている。純利益は前年度まで2期連続の黒字であったが、当年度は浄化センター用地の一部を市の一般会計へ無償移管したことに伴う費用として11億4,155万7千円を特別損失に計上したことにより、大幅な赤字となっている。

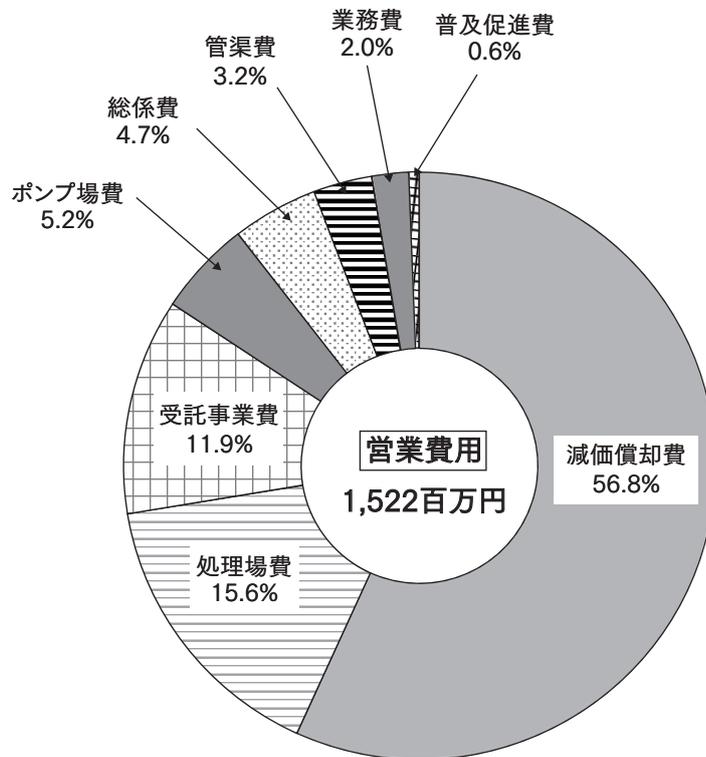
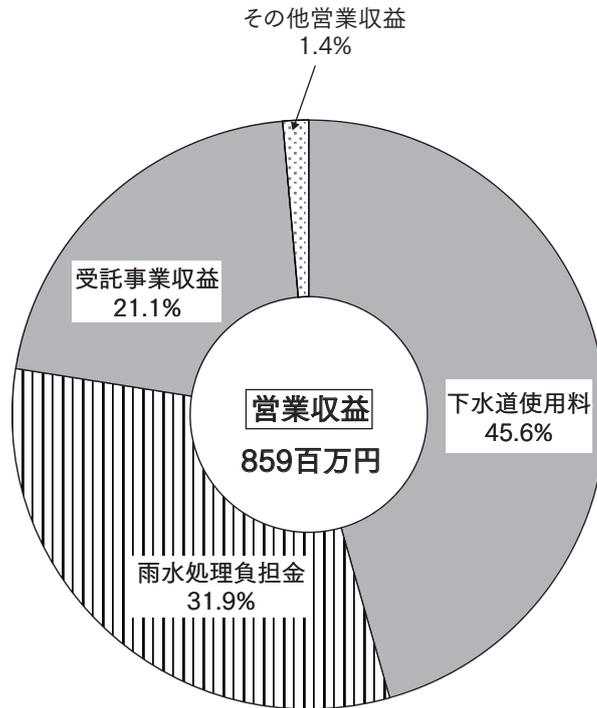
総収支比率は前述の特別損失の影響により、前年度に比べ43.1ポイント下回ったが、営業収支比率は前年度に比べ0.3ポイント下回る56.4%にとどまっている。

## (セグメント別経営成績)

(単位:千円)

| 区 分         | 公共下水道              | 特定環境保全公共下水道     |
|-------------|--------------------|-----------------|
| 営 業 収 益     | 783,279            | 75,409          |
| 営 業 費 用     | 1,364,991          | 156,512         |
| ( 営 業 利 益 ) | <b>△ 581,713</b>   | <b>△ 81,102</b> |
| 営 業 外 収 益   | 721,550            | 90,057          |
| 営 業 外 費 用   | 116,692            | 7,075           |
| ( 経 常 利 益 ) | <b>23,145</b>      | <b>1,880</b>    |
| 特 別 利 益     | 198                | 0               |
| 特 別 損 失     | 1,141,557          | 0               |
| ( 純 利 益 )   | <b>△ 1,118,214</b> | <b>1,880</b>    |

## 営業収支内訳



## (2) 収 益

事業収益は16億7,049万3千円で、前年度に比べ1,459万8千円(0.9%)減少している。

(単位:千円、%)

| 区 分              | 4年度              |              | 3年度              |              | 比 較             |              |
|------------------|------------------|--------------|------------------|--------------|-----------------|--------------|
|                  | 金 額              | 構成比          | 金 額              | 構成比          | 増 減 額           | 伸 率          |
| <b>営 業 収 益</b>   | <b>858,688</b>   | <b>51.4</b>  | <b>851,204</b>   | <b>50.5</b>  | <b>7,484</b>    | <b>0.9</b>   |
| 下水道使用料           | 391,984          | 23.5         | 368,358          | 21.9         | 23,626          | 6.4          |
| 雨水処理負担金          | 273,592          | 16.4         | 271,150          | 16.1         | 2,442           | 0.9          |
| 受託事業収益           | 181,035          | 10.8         | 197,856          | 11.7         | △ 16,821        | △ 8.5        |
| その他営業収益          | 12,077           | 0.7          | 13,840           | 0.8          | △ 1,762         | △ 12.7       |
| <b>営 業 外 収 益</b> | <b>811,607</b>   | <b>48.6</b>  | <b>833,887</b>   | <b>49.5</b>  | <b>△ 22,279</b> | <b>△ 2.7</b> |
| 一般会計負担金          | 314,344          | 18.8         | 294,072          | 17.5         | 20,272          | 6.9          |
| 一般会計補助金          | 12,226           | 0.7          | 35,345           | 2.1          | △ 23,118        | △ 65.4       |
| 雑 収 益            | 641              | 0.0          | 740              | 0.0          | △ 98            | △ 13.3       |
| 長期前受金戻入          | 484,396          | 29.0         | 503,731          | 29.9         | △ 19,335        | △ 3.8        |
| <b>特 別 利 益</b>   | <b>198</b>       | <b>0.0</b>   | <b>0</b>         | <b>-</b>     | <b>198</b>      | <b>皆増</b>    |
| 固定資産売却益          | 198              | 0.0          | 0                | -            | 198             | 皆増           |
| <b>合 計</b>       | <b>1,670,493</b> | <b>100.0</b> | <b>1,685,091</b> | <b>100.0</b> | <b>△ 14,598</b> | <b>△ 0.9</b> |

営業収益は8億5,868万8千円で、前年度に比べ748万4千円(0.9%)増加している。これは、市からの受託事業である浄化槽設置に係る補助金の交付件数の減少に伴い、受託事業収益が1,682万1千円(8.5%)減少したものの、普及区域拡大に伴う戸数の増加に加え、令和4年10月から下水道使用料を改定したことにより下水道使用料が2,362万6千円(6.4%)増加したことが主な要因である。なお、使用料改定が収益へ反映されたのは令和5年2月請求分からで、改定の効果が年間を通して現れるのは令和5年度以降となる。

営業外収益は8億1,160万7千円で、前年度に比べ2,227万9千円(2.7%)減少している。これは、一般会計負担金が2,027万2千円(6.9%)増加したものの、一般会計補助金が2,311万8千円(65.4%)、長期前受金戻入が1,933万5千円(3.8%)それぞれ減少したことが主な要因である。

特別利益は、当年度は車両の処分に係る売却益があったことにより、前年度に比べ19万8千円(皆増)増加している。

### (3) 費用

事業費用は27億8,682万7千円で、前年度に比べ11億5,058万4千円(70.3%)増加している。

(単位:千円、%)

| 区 分       | 4年度       |       | 3年度       |       | 比 較        |        |
|-----------|-----------|-------|-----------|-------|------------|--------|
|           | 金 額       | 構成比   | 金 額       | 構成比   | 増 減 額      | 伸 率    |
| 営 業 費 用   | 1,521,503 | 54.6  | 1,502,388 | 91.8  | 19,115     | 1.3    |
| 管 渠 費     | 49,210    | 1.8   | 37,999    | 2.3   | 11,210     | 29.5   |
| ポンプ場費     | 78,722    | 2.8   | 74,430    | 4.5   | 4,292      | 5.8    |
| 処理場費      | 237,954   | 8.5   | 218,517   | 13.4  | 19,437     | 8.9    |
| 普及促進費     | 9,000     | 0.3   | 19,504    | 1.2   | △ 10,505   | △ 53.9 |
| 受託事業費     | 181,035   | 6.5   | 197,856   | 12.1  | △ 16,821   | △ 8.5  |
| 業務費       | 30,929    | 1.1   | 17,621    | 1.1   | 13,309     | 75.5   |
| 総 係 費     | 70,859    | 2.5   | 46,218    | 2.8   | 24,641     | 53.3   |
| 減価償却費     | 863,794   | 31.0  | 890,242   | 54.4  | △ 26,448   | △ 3.0  |
| 営 業 外 費 用 | 123,767   | 4.4   | 133,855   | 8.2   | △ 10,088   | △ 7.5  |
| 支払利息      | 109,534   | 3.9   | 120,362   | 7.4   | △ 10,828   | △ 9.0  |
| 雑 支 出     | 14,232    | 0.5   | 13,493    | 0.8   | 740        | 5.5    |
| 特 別 損 失   | 1,141,557 | 41.0  | 0         | -     | 1,141,557  | 皆増     |
| その他特別損失   | 1,141,557 | 41.0  | 0         | -     | 1,141,557  | 皆増     |
| 合 計       | 2,786,827 | 100.0 | 1,636,243 | 100.0 | △1,150,584 | 70.3   |

事業費用の大部分を占める営業費用は15億2,150万3千円で、前年度に比べ1,911万5千円(1.3%)増加している。これは、減価償却費が2,644万8千円(3.0%)、浄化槽設置に係る補助金の交付件数の減少に伴い受託事業費が1,682万1千円(8.5%)、普及促進費が1,050万5千円(53.9%)それぞれ減少したものの、退職給付引当金積立額の増により総係費が2,464万1千円(53.3%)、動力費の増により処理場費が1,943万7千円(8.9%)、下水道徴収事務委託料の増により業務費が1,330万9千円(75.5%)それぞれ増加したことなどによるものである。

営業外費用は1億2,376万7千円で、前年度に比べ1,008万8千円(7.5%)減少している。これは主に、支払利息が1,082万8千円(9.0%)減少したことによるものである。

特別損失は11億4,155万7千円(皆増)となっている。これは、浄化センター用地の一部を市の一般会計へ無償移管したことに伴う費用をその他特別損失に計上したものである。

事業費用を用途別に分類すると、次のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分       | 4年度              |              | 3年度              |              | 比 較              |             |
|-----------|------------------|--------------|------------------|--------------|------------------|-------------|
|           | 金 額              | 構成比          | 金 額              | 構成比          | 増 減 額            | 伸 率         |
| 減 価 償 却 費 | 863,794          | 31.0         | 890,242          | 54.4         | △ 26,448         | △ 3.0       |
| 委 託 料     | 294,643          | 10.6         | 260,280          | 15.9         | 34,363           | 13.2        |
| 職 員 給 与 費 | 94,552           | 3.4          | 77,849           | 4.8          | 16,703           | 21.5        |
| 支 払 利 息   | 109,534          | 3.9          | 120,362          | 7.4          | △ 10,828         | △ 9.0       |
| 補 助 交 付 金 | 114,441          | 4.1          | 133,141          | 8.1          | △ 18,700         | △ 14.0      |
| 動 力 費     | 79,935           | 2.9          | 56,561           | 3.5          | 23,374           | 41.3        |
| 修 繕 費     | 26,452           | 0.9          | 32,255           | 2.0          | △ 5,803          | △ 18.0      |
| 薬 品 費     | 27,067           | 1.0          | 27,620           | 1.7          | △ 553            | △ 2.0       |
| そ の 他 費 用 | 1,176,407        | 42.2         | 37,932           | 2.3          | 1,138,475        | 3,001.4     |
| 合 計       | <b>2,786,827</b> | <b>100.0</b> | <b>1,636,243</b> | <b>100.0</b> | <b>1,150,584</b> | <b>70.3</b> |

前年度に比べ増加した主なものは、土地を一般会計へ無償移管したことに係る特別損失の皆増によりその他費用が 11 億 3,847 万 5 千円、下水道徴収事務委託料の増加等により委託料が 3,436 万 3 千円 (13.2%)、原油高に伴う電気料金の高騰により動力費が 2,337 万 4 千円 (41.3%)、退職給付引当金積立額の増加等により職員給与費が 1,670 万 3 千円 (21.5%) となっている。

一方、減少した主なものは、減価償却費が 2,644 万 8 千円 (3.0%)、浄化槽設置に係る補助金の交付件数の減に伴い補助交付金が 1,870 万円 (14.0%)、支払利息が 1,082 万 8 千円 (9.0%) となっている。

#### 4 財政状態（貸借対照表）

##### （1）財政状態の概要

財政状態の過去3か年の推移については、次のとおりである。

（単位：千円、％）

| 区 分          | 金 額               |                   |                   | 指 数         |              |              |
|--------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------------|--------------|
|              | 4年度               | 3年度               | 2年度               | 4年度         | 3年度          | 2年度          |
| <b>資 産</b>   | <b>26,108,531</b> | <b>27,672,563</b> | <b>27,995,521</b> | <b>93.3</b> | <b>98.8</b>  | <b>100.0</b> |
| 固定資産         | 25,608,333        | 27,120,112        | 27,369,372        | 93.6        | 99.1         | 100.0        |
| 流動資産         | 500,197           | 552,451           | 626,149           | 79.9        | 88.2         | 100.0        |
| <b>負債・資本</b> | <b>26,108,531</b> | <b>27,672,563</b> | <b>27,995,521</b> | <b>93.3</b> | <b>98.8</b>  | <b>100.0</b> |
| <b>負 債</b>   | <b>23,746,273</b> | <b>24,479,118</b> | <b>25,138,609</b> | <b>94.5</b> | <b>97.4</b>  | <b>100.0</b> |
| 固定負債         | 9,322,717         | 9,714,380         | 10,024,060        | 93.0        | 96.9         | 100.0        |
| 流動負債         | 926,573           | 965,050           | 1,106,628         | 83.7        | 87.2         | 100.0        |
| 繰延収益         | 13,496,984        | 13,799,688        | 14,007,921        | 96.4        | 98.5         | 100.0        |
| <b>資 本</b>   | <b>2,362,258</b>  | <b>3,193,446</b>  | <b>2,856,913</b>  | <b>82.7</b> | <b>111.8</b> | <b>100.0</b> |
| 資本金          | 1,776,820         | 1,491,674         | 1,203,989         | 147.6       | 123.9        | 100.0        |
| 剰余金          | 585,438           | 1,701,771         | 1,652,924         | 35.4        | 103.0        | 100.0        |

注：当年度末有形固定資産減価償却累計額 36 億 7,815 万 5 千円

当年度末の資産は 261 億 853 万 1 千円、負債は 237 億 4,627 万 3 千円、資本は 23 億 6,225 万 8 千円で、令和 2 年度を 100 とした場合、資産は 6.7 ポイント、負債は 5.5 ポイント、資本は 17.3 ポイントそれぞれ減少している。

## (2) 資 産

(単位:千円、%)

| 区 分           | 4年度        |       | 3年度        |       | 比 較         |        |
|---------------|------------|-------|------------|-------|-------------|--------|
|               | 金 額        | 構成比   | 金 額        | 構成比   | 増 減 額       | 伸 率    |
| 固 定 資 産       | 25,608,333 | 98.1  | 27,120,112 | 98.0  | △ 1,511,779 | △ 5.6  |
| 有形固定資産        | 25,605,553 | 98.1  | 27,117,332 | 98.0  | △ 1,511,779 | △ 5.6  |
| 土 地           | 1,521,540  | 5.8   | 2,663,097  | 9.6   | △ 1,141,557 | △ 42.9 |
| 建 物           | 1,633,553  | 6.3   | 1,694,510  | 6.1   | △ 60,957    | △ 3.6  |
| 構 築 物         | 20,022,285 | 76.7  | 20,229,183 | 73.1  | △ 206,898   | △ 1.0  |
| 機 械 及 装 置     | 2,214,147  | 8.5   | 2,361,811  | 8.5   | △ 147,665   | △ 6.3  |
| 車 両 運 搬 具     | 1,896      | 0.0   | 827        | 0.0   | 1,069       | 129.2  |
| 工 具 器 具 及 備 品 | 4,451      | 0.0   | 2,114      | 0.0   | 2,337       | 110.6  |
| 建 設 仮 勘 定     | 207,681    | 0.8   | 165,789    | 0.6   | 41,892      | 25.3   |
| 無形固定資産        | 2,780      | 0.0   | 2,780      | 0.0   | 0           | -      |
| 電 話 加 入 権     | 2,780      | 0.0   | 2,780      | 0.0   | 0           | -      |
| 流 動 資 産       | 500,197    | 1.9   | 552,451    | 2.0   | △ 52,254    | △ 9.5  |
| 現 金 及 預 金     | 468,331    | 1.8   | 500,903    | 1.8   | △ 32,573    | △ 6.5  |
| 未 収 金         | 109,893    | 0.4   | 129,188    | 0.5   | △ 19,295    | △ 14.9 |
| 貸 倒 引 当 金     | △ 78,026   | -     | △ 77,641   | -     | △ 386       | -      |
| 資 産 合 計       | 26,108,531 | 100.0 | 27,672,563 | 100.0 | △ 1,564,033 | △ 5.7  |

固定資産は、年度末現在取得価格は292億8,648万8千円であるが、有形固定資産減価償却累計額36億7,815万5千円を差引くと、固定資産年度末現在高は256億833万3千円で、前年度に比べ15億1,177万9千円(5.6%)減少している。

固定資産の主なものは、有形固定資産256億555万3千円で、前年度に比べ15億1,177万9千円(5.6%)減少している。これは、管渠築造工事等により4億5,168万3千円、建設仮勘定で4,189万2千円の増加があったものの、土地の処分(一般会計への無償移管)等により11億4,155万9千円、減価償却が進んだことにより8億6,379万4千円の減少があったためである。

流動資産は5億19万7千円で、前年度に比べ5,225万4千円(9.5%)減少している。これは主に、キャッシュ・フロー計算書で示すとおり現金及預金が3,257万3千円(6.5%)、未収金が1,929万5千円(14.9%)それぞれ減少したことによるものである。

なお、未収金1億989万3千円のうち下水道使用料は908万9千円である。このうち、過年度分の下水道使用料未納額については、7万円を不納欠損としている。使用料収入は重要な財源であり、負担公平性の観点からも、より一層確実な回収に努められるよう要望する。

## (3) 負債及び資本

(単位:千円、%)

| 区 分           | 4年度         |       | 3年度         |       | 比 較         |        |
|---------------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|--------|
|               | 金 額         | 構成比   | 金 額         | 構成比   | 増 減 額       | 伸 率    |
| 固 定 負 債       | 9,322,717   | 35.7  | 9,714,380   | 35.1  | △ 391,663   | △ 4.0  |
| 企 業 債         | 9,180,519   | 35.2  | 9,575,329   | 34.6  | △ 394,810   | △ 4.1  |
| 引 当 金         | 142,198     | 0.5   | 139,051     | 0.5   | 3,146       | 2.3    |
| 流 動 負 債       | 926,573     | 3.5   | 965,050     | 3.5   | △ 38,477    | △ 4.0  |
| 企 業 債         | 663,410     | 2.5   | 663,541     | 2.4   | △ 131       | △ 0.0  |
| 未 払 金         | 191,222     | 0.7   | 235,543     | 0.9   | △ 44,321    | △ 18.8 |
| 前 受 金         | 51,998      | 0.2   | 43,091      | 0.2   | 8,907       | 20.7   |
| 預 り 金         | 9,714       | 0.0   | 11,750      | 0.0   | △ 2,037     | △ 17.3 |
| 引 当 金         | 10,230      | 0.0   | 11,125      | 0.0   | △ 895       | △ 8.0  |
| 繰 延 収 益       | 13,496,984  | 51.7  | 13,799,688  | 49.9  | △ 302,705   | △ 2.2  |
| 長 期 前 受 金     | 15,605,057  | 59.8  | 15,423,366  | 55.7  | 181,691     | 1.2    |
| 長期前受金収益化累計額   | △ 2,108,074 | △ 8.1 | △ 1,623,678 | △ 5.9 | △ 484,396   | -      |
| 負 債 計         | 23,746,273  | 91.0  | 24,479,118  | 88.5  | △ 732,845   | △ 3.0  |
| 資 本 金         | 1,776,820   | 6.8   | 1,491,674   | 5.4   | 285,146     | 19.1   |
| 自 己 資 本 金     | 1,776,820   | 6.8   | 1,491,674   | 5.4   | 285,146     | 19.1   |
| 剰 余 金         | 585,438     | 2.2   | 1,701,771   | 6.1   | △ 1,116,334 | △ 65.6 |
| 資 本 剰 余 金     | 1,836,348   | 7.0   | 1,836,348   | 6.6   | 0           | -      |
| 利 益 剰 余 金     | △ 1,250,911 | △ 4.8 | △ 134,577   | △ 0.5 | △ 1,116,334 | -      |
| 資 本 計         | 2,362,258   | 9.0   | 3,193,446   | 11.5  | △ 831,188   | △ 26.0 |
| 負 債 ・ 資 本 合 計 | 26,108,531  | 100.0 | 27,672,563  | 100.0 | △ 1,564,033 | △ 5.7  |

固定負債は93億2,271万7千円で、前年度に比べ3億9,166万3千円(4.0%)減少している。これは主に、企業債が3億9,481万円(4.1%)減少したことによるものである。

流動負債は9億2,657万3千円で、前年度に比べ3,847万7千円(4.0%)減少している。これは主に、支払工事費等に係る未払金が4,432万1千円(18.8%)減少したことによるものである。

繰延収益は134億9,698万4千円で、前年度に比べ3億270万5千円(2.2%)減少している。

資本金は17億7,682万円で、前年度に比べ2億8,514万6千円(19.1%)増加している。これは、一般会計からの繰入金を出資金として充当したことによるものである。

剰余金は5億8,543万8千円で、前年度に比べ11億1,633万4千円(65.6%)減少している。このうち資本剰余金は18億3,634万8千円で前年度と同額である。利益剰余金は△12億5,091万1千円で、前年度の未処理欠損金1億3,457万7千円に当年度純損失11億1,633万4千円を加えた額となっている。

## 5 キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

| 区 分                         | 4年度                  | 3年度                  | 増減額                 |
|-----------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|
| <b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                      |                      |                     |
| 当年度純利益(△は純損失)               | △ 1,116,333,875      | 48,847,900           | △ 1,165,181,775     |
| 減価償却費                       | 863,794,271          | 890,242,420          | △ 26,448,149        |
| 固定資産譲渡損                     | 1,141,557,085        | 0                    | 1,141,557,085       |
| 引当金の増減額(△は減少)               | 2,251,268            | 343,753              | 1,907,515           |
| 長期前受金戻入額                    | △ 484,395,828        | △ 503,730,709        | 19,334,881          |
| 支払利息                        | 109,534,463          | 120,362,129          | △ 10,827,666        |
| 固定資産売却損益(△は益)               | △ 197,896            | 0                    | △ 197,896           |
| 未収金の増減額(△は増加)               | 19,680,960           | 86,265,466           | △ 66,584,506        |
| 未払金の増減額(△は減少)               | △ 44,320,936         | △ 94,241,886         | 49,920,950          |
| 前受金の増減額(△は減少)               | 8,906,806            | △ 32,201,585         | 41,108,391          |
| 預り金の増減額(△は減少)               | △ 2,036,509          | △ 345,566            | △ 1,690,943         |
| 小計                          | 498,439,809          | 515,541,922          | △ 17,102,113        |
| 利息の支払額                      | △ 109,534,463        | △ 120,362,129        | 10,827,666          |
| <b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>     | <b>388,905,346</b>   | <b>395,179,793</b>   | <b>△ 6,274,447</b>  |
| <b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                      |                      |                     |
| 有形固定資産の取得による支出              | △ 493,574,666        | △ 640,981,884        | 147,407,218         |
| 有形固定資産の売却による収入              | 200,000              | 0                    | 200,000             |
| 工事負担金による収入                  | 24,284,760           | 68,253,430           | △ 43,968,670        |
| 一般会計からの繰入金による収入             | 19,272,842           | 29,584,494           | △ 10,311,652        |
| 国庫補助金による収入                  | 138,133,531          | 197,659,994          | △ 59,526,463        |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>     | <b>△ 311,683,533</b> | <b>△ 345,483,966</b> | <b>33,800,433</b>   |
| <b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                      |                      |                     |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入    | 268,600,000          | 353,400,000          | △ 84,800,000        |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 | △ 663,540,732        | △ 678,212,866        | 14,672,134          |
| 一般会計からの出資金による収入             | 285,146,000          | 287,685,000          | △ 2,539,000         |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>     | <b>△ 109,794,732</b> | <b>△ 37,127,866</b>  | <b>△ 72,666,866</b> |
| <b>資金増加額(△は減少)</b>          | <b>△ 32,572,919</b>  | <b>12,567,961</b>    | <b>△ 45,140,880</b> |
| 資金期首残高                      | 500,903,442          | 488,335,481          | 12,567,961          |
| 資金期末残高                      | 468,330,523          | 500,903,442          | △ 32,572,919        |

業務活動によるキャッシュ・フローにおいては、当年度純利益△11億1,633万4千円、減価償却費8億6,379万4千円、長期前受金戻入額△4億8,439万6千円に加え、固定資産譲渡損11億4,155万7千円、未払金△4,432万1千円、未収金1,968万1千円等、資産及び負債の増減により、3億8,890万5千円のプラスとなった。

投資活動によるキャッシュ・フローにおいては、管渠築造工事等、有形固定資産の取得による支出が4億9,357万5千円あったことに対し、国庫補助金による収入が1億3,813万4千円、工事負担金による収入が2,428万5千円、一般会計からの繰入金による収入が1,927万3千円あったことなどにより、3億1,168万4千円のマイナス

となった。

財務活動によるキャッシュ・フローにおいては、一般会計からの出資金による収入 2 億 8,514 万 6 千円に加え、前年度からの繰越分を含め企業債の借入れを 2 億 6,860 万円行う一方、企業債 6 億 6,354 万 1 千円を償還したことにより、1 億 979 万 5 千円のマイナスとなった。

この結果、キャッシュ・フロー計算書としては、3,257 万 3 千円の資金が減少し、当年度末の資金残高は 4 億 6,833 万 1 千円となった。

## 6 むすび

令和4年度下水道事業会計決算についての総合的意見は、次のとおりである。

公共下水道事業は、昭和57年度に整備着手し、平成元年度から供用を開始、また特定環境保全公共下水道事業は、旧御調町において排水設備の整備を行い、平成5年度から供用を開始している。当年度は、全体計画面積668.20haのうち処理区域面積が497.41haで、面積整備率は74.4%（前年度74.0%）となっている。また、供用開始人口2万1,916人のうち水洗化人口が1万7,980人で、水洗化率は82.0%（前年度81.3%）となっている。

当年度の営業収支は、前年度同様、営業費用が営業収益を大きく上回り、6億6,281万5千円の赤字となり、その損失額は、前年度に比べ1,163万1千円増加している。

営業収益は、前年度に比べ748万4千円（0.9%）増加の8億5,868万8千円、営業費用は、前年度に比べ1,911万5千円（1.3%）増加の15億2,150万3千円となっている。このうち、受託事業に係る収益と費用は同額であるためこれを除いて算出すると、営業収益が前年度に比べ2,430万5千円（3.7%）増加したことに対し、営業費用がこれを上回る3,593万6千円（2.8%）の増加となっている。主な内訳では、営業収益においては下水道使用料が2,362万6千円（6.4%）増加し、営業費用においては減価償却費が2,644万8千円（3.0%）減少したものの、総係費が主に退職給付費の増加により2,464万1千円（53.3%）、処理場費が主に電気料金の高騰により1,943万7千円（8.9%）、業務費が主に下水道徴収事務委託料の増加により1,330万9千円（75.5%）それぞれ増加している。

なお、使用料収入の増加は、普及区域の拡大及び整備済区域における水洗化率の向上に加え、令和4年10月からの使用料改定等によるものである。

一方、営業外収支においては、営業外費用が前年度に比べ1,008万8千円（7.5%）減少したものの、営業外収益がそれを上回る2,227万9千円（2.7%）減少したことにより、前年度に比べ1,219万1千円（1.7%）減の、6億8,784万円を利益計上した。この結果、営業収支と営業外収支を合算した経常収支では2,502万5千円の黒字となった。これに、特別利益19万8千円及び浄化センター用地の一部を市の一般会計へ無償移管したことに伴う特別損失11億4,155万7千円を合算した結果、総収支差引きにおいて11億1,633万4千円（対前年度比11億6,518万2千円減少）の純損失となった。

なお、この純損失に前年度からの繰越欠損金を加えた当年度未処理欠損金は12億5,091万1千円となる。このうち、土地の無償移管に伴う損失分11億4,155万7千円については、当該土地の取得財源である補助金等を資本金及び資本剰余金か

ら取り崩すことにより補填する予定となっている。これは、令和元年度に下水道事業が公営企業会計へ移行した際、一般会計から浄化センター用地と併せてその取得財源である資本金及び資本剰余金を受け入れていることから、土地を再度一般会計に移管するに当たり、取得財源も減少させるためのもので、合理性のある処理と考えられる。

一般会計繰入金の内訳については、基準内繰入金が、収益的収入として営業収益に2億7,359万2千円、営業外収益に3億1,434万4千円、資本的収入として1,927万3千円となっている。また、基準外繰入金として、営業外収益に1,222万6千円が繰り入れられている。この他、資本的収入に出資金として2億8,514万6千円が計上され、公営企業会計移行後の累計額は7億7,376万4千円となっている。

企業債の当年度末現在高は98億4,392万9千円で、前年度に比べ3億9,494万1千円(3.9%)減少している。これは、前年度からの繰越分を含む2億6,860万円の借入れを行う一方、6億6,354万1千円の償還をしたことによるものである。近年増加傾向だった企業債残高は、高西東新涯ポンプ場建設工事の完了により令和2年度以降は減少に転じ、当年度は100億円を下回った。今後も企業債残高の減少を目指し、適切な起債管理に努めていただきたい。

事業内容については、各施設の維持管理と並行して、未普及地区解消のため、高須地区・天満地区・新浜地区などを中心に管渠築造工事を行った。その他、浸水対策として、栗原ポンプ場更新に向けた基本設計業務を行っている。

当年度は、普及区域の拡大及び整備済区域における水洗化率の向上に加え、令和4年10月の使用料改定により、本来の事業収益である下水道使用料が増収となった。今後についても供用区域の拡大等により使用料収益の増加が見込まれる。しかし一方で、費用については、当年度は動力費をはじめとする維持費が大幅に増加となり、今後も昨今の社会情勢によりさらに増大することが予想される。新たな管渠整備に加え、老朽化する施設及び管路の更新時期も迫っており、これらの財源の確保が大きな課題となっている。水洗化の促進や業務の効率化による経費削減等、一層の経営努力が望まれるとともに、受益者負担の公平性の観点からも、引き続き使用料の見直しについて検討を行い、一般会計からの基準外繰入に頼らない財政運営を目指していただきたい。

厳しい経営環境ではあるが、前年度策定された尾道市上下水道事業ビジョン等の各種計画に基づき着実に事業を進めるとともに、必要に応じて事業規模の適正化等も含め施策の検証や見直しを図りながら、持続可能な下水道事業の構築に努められたい。

公共下水道は、汚水処理及び雨水排除により、生活環境の改善だけでなく、浸水

被害の軽減等、防災機能として欠かすことのできない重要なインフラである。健全で効率的な事業運営により、将来にわたって良質で安定した下水道サービスを提供されることを期待する。

付表1 収益的收入及び支出  
資本的收入及び支出

令和4年度尾道市

(1) 収益的收入及び支出

収 入

| 区 分              | 予 算 現 額              | 決 算 額                |
|------------------|----------------------|----------------------|
| <b>営 業 収 益</b>   | <b>947,766,000</b>   | <b>905,707,633</b>   |
| 1 下水道使用料         | 442,770,000          | 430,986,495          |
| 2 雨水処理負担金        | 261,413,000          | 273,591,921          |
| 3 受託事業収益         | 229,468,000          | 188,153,490          |
| 4 その他営業収益        | 14,115,000           | 12,975,727           |
| <b>営 業 外 収 益</b> | <b>862,401,000</b>   | <b>822,546,734</b>   |
| 1 一般会計負担金        | 335,024,000          | 314,343,750          |
| 2 一般会計補助金        | 14,407,000           | 12,226,329           |
| 3 消費税及び地方消費税還付金  | 25,000,000           | 10,928,260           |
| 4 雑収             | 646,000              | 652,567              |
| 5 長期前受金戻入        | 487,324,000          | 484,395,828          |
| <b>特 別 利 益</b>   | <b>0</b>             | <b>217,686</b>       |
| 1 固定資産売却益        | 0                    | 217,686              |
| <b>下水道事業収益</b>   | <b>1,810,167,000</b> | <b>1,728,472,053</b> |

支 出

| 区 分              | 予 算 現 額              | 決 算 額                |
|------------------|----------------------|----------------------|
| <b>営 業 費 用</b>   | <b>1,636,100,000</b> | <b>1,565,713,118</b> |
| 1 管渠費用           | 55,042,000           | 54,120,001           |
| 2 ポンプ場費用         | 91,351,000           | 85,721,366           |
| 3 処理場費用          | 270,000,000          | 259,963,733          |
| 4 普及促進費用         | 12,289,000           | 9,007,391            |
| 5 受託事業費用         | 228,119,000          | 186,287,435          |
| 6 業務費用           | 34,240,000           | 34,022,374           |
| 7 総係費用           | 79,069,000           | 72,796,547           |
| 8 減価償却費用         | 865,890,000          | 863,794,271          |
| 9 資産減耗費用         | 100,000              | 0                    |
| <b>営 業 外 費 用</b> | <b>112,673,000</b>   | <b>109,534,463</b>   |
| 1 支払利息           | 112,673,000          | 109,534,463          |
| <b>特 別 損 失</b>   | <b>1,141,778,000</b> | <b>1,141,561,944</b> |
| 1 過年度損益修正損失      | 220,000              | 4,859                |
| 2 その他特別損失        | 1,141,558,000        | 1,141,557,085        |
| <b>予 備 費</b>     | <b>1,100,000</b>     | <b>0</b>             |
| 1 予備費            | 1,100,000            | 0                    |
| <b>下水道事業費用</b>   | <b>2,891,651,000</b> | <b>2,816,809,525</b> |

## 下水道事業決算報告書

(単位:円、%)

| 予算現額に対する決算額  |       | 決算額に含まれる仮受消費税<br>及び地方消費税 |
|--------------|-------|--------------------------|
| 増減額          | 比率    |                          |
| △ 42,058,367 | 95.6  | 47,019,475               |
| △ 11,783,505 | 97.3  | 39,002,377               |
| 12,178,921   | 104.7 | 0                        |
| △ 41,314,510 | 82.0  | 7,118,771                |
| △ 1,139,273  | 91.9  | 898,327                  |
| △ 39,854,266 | 95.4  | 11,276                   |
| △ 20,680,250 | 93.8  | 0                        |
| △ 2,180,671  | 84.9  | 0                        |
| △ 14,071,740 | 43.7  | 0                        |
| 6,567        | 101.0 | 11,276                   |
| △ 2,928,172  | 99.4  | 0                        |
| 217,686      | -     | 19,790                   |
| 217,686      | -     | 19,790                   |
| △ 81,694,947 | 95.5  | 47,050,541               |

(単位:円、%)

| 予算現額に対する決算額  |       | 翌年度繰越額 | 不用額        | 決算額に含まれる仮払<br>消費税及び地方消費税 |
|--------------|-------|--------|------------|--------------------------|
| 増減額          | 比率    |        |            |                          |
| △ 70,386,882 | 95.7  | 0      | 70,386,882 | 44,210,029               |
| △ 921,999    | 98.3  | 0      | 921,999    | 4,910,136                |
| △ 5,629,634  | 93.8  | 0      | 5,629,634  | 6,999,310                |
| △ 10,036,267 | 96.3  | 0      | 10,036,267 | 22,009,783               |
| △ 3,281,609  | 73.3  | 0      | 3,281,609  | 7,820                    |
| △ 41,831,565 | 81.7  | 0      | 41,831,565 | 5,252,716                |
| △ 217,626    | 99.4  | 0      | 217,626    | 3,092,927                |
| △ 6,272,453  | 92.1  | 0      | 6,272,453  | 1,937,337                |
| △ 2,095,729  | 99.8  | 0      | 2,095,729  | 0                        |
| △ 100,000    | -     | 0      | 100,000    | 0                        |
| △ 3,138,537  | 97.2  | 0      | 3,138,537  | 0                        |
| △ 3,138,537  | 97.2  | 0      | 3,138,537  | 0                        |
| △ 216,056    | 100.0 | 0      | 216,056    | 4,859                    |
| △ 215,141    | 2.2   | 0      | 215,141    | 4,859                    |
| △ 915        | 100.0 | 0      | 915        | 0                        |
| △ 1,100,000  | -     | 0      | 1,100,000  | 0                        |
| △ 1,100,000  | -     | 0      | 1,100,000  | 0                        |
| △ 74,841,475 | 97.4  | 0      | 74,841,475 | 44,214,888               |

## (2)資本的收入及び支出

## 収 入

| 区 分  | 予 算 現 額       | 決 算 額         |
|--|---------------|---------------|
| 資 本 的 収 入  | 1,188,156,000 | 750,967,916   |
| 1 企 業 債  | 467,100,000   | 268,600,000   |
| 2 負 担 金  | 55,630,000    | 43,557,602    |
| 3 補 助 金  | 380,280,000   | 153,662,000   |
| 4 出 資 金  | 285,146,000   | 285,146,000   |
| 5 固 定 資 産 売 却 代 金                                | 0             | 2,314         |
| 収 入 不 足 補 て ん 財 源                                | 411,385,000   | 449,672,564   |
| 1 当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方<br>消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額 | 40,610,000    | 27,996,403    |
| 2 過 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金                        | 0             | 42,277,718    |
| 3 当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金                        | 370,775,000   | 379,398,443   |
| 合 計  | 1,599,541,000 | 1,200,640,480 |

## 支 出

| 区 分           | 予 算 現 額       | 決 算 額         |
|---------------|---------------|---------------|
| 資 本 的 支 出     | 1,599,541,000 | 1,200,640,480 |
| 1 建 設 改 良 費   | 935,999,000   | 537,099,748   |
| 関 連 費         | 55,713,000    | 54,176,407    |
| 管 渠 整 備 費     | 479,566,000   | 428,853,345   |
| ポ ン プ 場 整 備 費 | 90,783,000    | 29,113,196    |
| 処 理 場 整 備 費   | 299,415,000   | 20,240,000    |
| 固 定 資 産 購 入 費 | 10,522,000    | 4,716,800     |
| 2 企 業 債 償 還 金 | 663,542,000   | 663,540,732   |
| 合 計           | 1,599,541,000 | 1,200,640,480 |

(単位:円、%)

| 予算現額に対する決算額          |             | 決算額に含まれる仮受<br>消費税及び地方消費税 |
|----------------------|-------------|--------------------------|
| 増減額                  | 比率          |                          |
| <b>△ 437,188,084</b> | <b>63.2</b> | <b>210</b>               |
| △ 198,500,000        | 57.5        | 0                        |
| △ 12,072,398         | 78.3        | 0                        |
| △ 226,618,000        | 40.4        | 0                        |
| 0                    | 100.0       | 0                        |
| 2,314                | -           | 210                      |
| <b>38,287,564</b>    | <b>-</b>    | <b>-</b>                 |
| △ 12,613,597         | -           | -                        |
| 42,277,718           | -           | -                        |
| 8,623,443            | -           | -                        |
| <b>△ 398,900,520</b> | <b>75.1</b> | <b>210</b>               |

(単位:円、%)

| 予算現額に対する決算額          |             | 翌年度繰越額             | 不 用 額             | 決算額に含まれる仮払<br>消費税及び地方消費税 |
|----------------------|-------------|--------------------|-------------------|--------------------------|
| 増減額                  | 比率          |                    |                   |                          |
| <b>△ 398,900,520</b> | <b>75.1</b> | <b>306,092,000</b> | <b>92,808,520</b> | <b>43,525,082</b>        |
| △ 398,899,252        | 57.4        | 306,092,000        | 92,807,252        | 43,525,082               |
| △ 1,536,593          | 97.2        | 0                  | 1,536,593         | 245,492                  |
| △ 50,712,655         | 89.4        | 55,945,000         | △ 5,232,345       | 38,741,190               |
| △ 61,669,804         | 32.1        | 89,387,000         | △ 27,717,196      | 2,269,600                |
| △ 279,175,000        | 6.8         | 160,760,000        | 118,415,000       | 1,840,000                |
| △ 5,805,200          | 44.8        | 0                  | 5,805,200         | 428,800                  |
| △ 1,268              | 100.0       | 0                  | 1,268             | 0                        |
| <b>△ 398,900,520</b> | <b>75.1</b> | <b>306,092,000</b> | <b>92,808,520</b> | <b>43,525,082</b>        |

付表2 企業債の明細

| 区 分       | 期 首 残 高    | 借 入 額   |
|-----------|------------|---------|
| 平成 30 年 度 | 10,410,810 | 875,300 |
| 令和 元 年 度  | 10,591,296 | 683,100 |
| 令和 2 年 度  | 10,613,239 | 611,000 |
| 令和 3 年 度  | 10,563,682 | 353,400 |
| 令和 4 年 度  | 10,238,869 | 268,600 |

付表3 主要な経営指標の推移

| 項 目                               | 平成 30 年 度 | 令和 元 年 度   |
|-----------------------------------|-----------|------------|
| 営 業 収 益 (千円)                      | -         | 828,339    |
| 下 水 道 使 用 料 (千円)                  | -         | 358,859    |
| 経 常 利 益 (千円)                      | -         | 16,896     |
| 当 年 度 純 利 益 (千円)                  | -         | △ 202,318  |
| 純 資 産 額 (自 己 資 本) (千円)            | -         | 16,565,992 |
| 総 資 産 額 (千円)                      | -         | 28,176,924 |
| 固 定 資 産 額 (千円)                    | -         | 27,205,817 |
| 未 収 金 (千円)                        | -         | 246,891    |
| 自 己 資 本 構 成 比 率 (%)               | -         | 58.8       |
| 固 定 比 率 (%)                       | -         | 164.2      |
| 未 収 金 回 転 率 (※1) (回)              | -         | 3.2        |
| 総 資 本 利 益 率 (%)                   | -         | △ 0.7      |
| 企 業 債 元 利 償 還 金 対 料 金 収 入 比 率 (%) | -         | 224.2      |
| 職 員 1 人 当 り 営 業 収 益 (※1)(※2) (千円) | -         | 104,777    |
| 職 員 給 与 費 対 営 業 収 益 比 率 (※1) (%)  | -         | 10.1       |
| 職 員 数 (人)                         | 15        | 14         |
| 行 政 区 域 内 人 口 (人)                 | 136,851   | 135,536    |
| 年 間 総 処 理 水 量 (m <sup>3</sup> )   | 2,295,299 | 2,358,472  |
| 年 間 有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )     | 2,229,080 | 2,303,061  |
| 使 用 料 単 価 (円/m <sup>3</sup> )     | -         | 155.8      |
| 汚 水 処 理 原 価 (円/m <sup>3</sup> )   | -         | 179.0      |
| 有 収 率 (%)                         | 97.1      | 97.7       |

※1…受託事業を除く

※2…算定式:営業収益/損益勘定所属職員

令和2年度より損益勘定所属職員は会計年度任用職員・再任用短時間職員:

(単位:千円)

| 償 還 額   | 期 末 残 高    | 利 息     |
|---------|------------|---------|
| 694,814 | 10,591,296 | 155,784 |
| 661,157 | 10,613,239 | 143,285 |
| 660,557 | 10,563,682 | 131,149 |
| 678,213 | 10,238,869 | 120,362 |
| 663,541 | 9,843,929  | 109,534 |

| 令 和 2 年 度  | 令 和 3 年 度  | 令 和 4 年 度   |
|------------|------------|-------------|
| 849,211    | 851,204    | 858,688     |
| 358,794    | 368,358    | 391,984     |
| 18,878     | 48,848     | 25,025      |
| 18,894     | 48,848     | △ 1,116,334 |
| 16,864,834 | 16,993,134 | 15,859,241  |
| 27,995,521 | 27,672,563 | 26,108,531  |
| 27,369,372 | 27,120,112 | 25,608,333  |
| 215,303    | 129,188    | 109,893     |
| 60.2       | 61.4       | 60.7        |
| 162.3      | 159.6      | 161.5       |
| 2.9        | 3.8        | 5.7         |
| 0.1        | 0.2        | △ 4.2       |
| 220.7      | 216.8      | 197.2       |
| 95,140     | 93,335     | 112,942     |
| 8.6        | 8.6        | 11.4        |
| 14         | 15         | 15          |
| 133,549    | 130,952    | 129,314     |
| 2,407,257  | 2,485,335  | 2,470,038   |
| 2,343,117  | 2,402,386  | 2,452,645   |
| 153.1      | 153.3      | 159.8       |
| 175.7      | 155.0      | 168.5       |
| 97.3       | 96.7       | 99.3        |

を含む

付表4 経営分析表(公共下水道分)

| 項 目                  | 4年度     | 3年度    | 2年度    | 3年度<br>類似団体平均 | 算 定 方 式   |
|----------------------|---------|--------|--------|---------------|---|
| 固定資産対長期資本比率 (%)      | 101.8   | 101.6  | 101.7  | 101.5         | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}+\text{固定負債}} \times 100$  |
| 固 定 比 率 (%)          | 169.2   | 166.1  | 168.4  | -             | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$  |
| 流 動 比 率 (%)          | 51.3    | 56.4   | 59.4   | -             | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$  |
| 当 座 比 率 (%)          | 51.3    | 56.4   | 59.4   | -             | $\frac{\text{現金預金}+(\text{未収金}-\text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$                                  |
| 現 金 比 率 (%)          | 47.9    | 50.7   | 46.0   | -             | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$  |
| 自己資本回転率 (回)          | 0.0     | 0.0    | 0.0    | -             | $\frac{\text{営業収益}(\ast 1)}{\text{平均自己資本}}$   |
| 固定資産回転率 (回)          | 0.0     | 0.0    | 0.0    | -             | $\frac{\text{営業収益}(\ast 1)}{\text{平均}(\text{固定資産}-\text{建設仮勘定})}$                                       |
| 減 価 償 却 率 (%)        | 3.5     | 3.5    | 3.6    | -             | $\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{有形固定資産}+\text{無形固定資産}-\text{土地}-\text{建設仮勘定}+\text{当年度減価償却費}} \times 100$ |
| 流動資産回転率 (回)          | 1.3     | 1.0    | 0.8    | -             | $\frac{\text{営業収益}(\ast 1)}{\text{平均流動資産}}$   |
| 未 収 金 回 転 率 (回)      | 5.2     | 3.4    | 2.6    | -             | $\frac{\text{営業収益}(\ast 1)}{\text{平均未収金}}$  |
| 総資本利益率 (%)           | △ 4.6   | 0.2    | 0.1    | -             | $\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均総資本}} \times 100$   |
| 総 収 支 比 率 (%)        | 57.4    | 103.3  | 101.1  | 107.2         | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$  |
| 営業収支比率 (%)           | 50.9    | 50.4   | 49.5   | -             | $\frac{\text{営業収益}(\ast 1)}{\text{営業費用}(\ast 1)} \times 100$  |
| 利 子 負 担 率 (%)        | 1.1     | 1.1    | 1.2    | 1.5           | $\frac{\text{支払利息}+\text{企業債取扱諸費}}{\text{借入金}(\ast 2)} \times 100$                                      |
| 企業債償還元金対減価償却費比率 (%)  | 76.2    | 75.5   | 69.8   | -             | $\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$   |
| 職員1人当り営業収益 (千円)      | 120,449 | 96,474 | 98,739 | -             | $\frac{\text{営業収益}(\ast 1)}{\text{損益勘定所属職員}(\ast 1)(\ast 3)}$   |
| 企業債元利償還元金対料金収入比率 (%) | 220.4   | 243.8  | 247.1  | -             | $\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還元金}}{\text{料金収入}} \times 100$   |
| 職員給与費対料金収入比率 (%)     | 21.8    | 17.2   | 18.2   | -             | $\frac{\text{職員給与費}(\ast 1)(\ast 3)}{\text{料金収入}} \times 100$   |

注:1 自己資本…資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益

2 平均…(期首+期末)/2

3 総資本…負債資本合計

4 類似団体平均…令和3年度下水道事業経営指標(総務省)の公共下水道事業(法適用+法非適用)の数値で、処理区域内人口1万人以上5万人未満、有収水量密度5.0千m<sup>3</sup>/ha以上7.5千m<sup>3</sup>/ha未満、供用開始後25年以上による区分によって類型区分された全国59団体の平均値

5 数値は、公共下水道事業分のみ(特定環境保全公共下水道事業分は含んでいない)

※1…受託事業を除く

※2…建設改良の財源に充てるための企業債・長期借入金+その他の企業債・長期借入金+一時借入金

※3…会計年度任用職員・再任用短時間職員を含む。

| 説 | 明  |
|---|--|
|   | 固定資産の調達、自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましい。                         |
|   | 固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。                             |
|   | 1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、理想比率は200%以上あることが望まれる。            |
|   | 流動資産のうち現金預金及び容易に現金化し得る未収金などの当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比率とされている。                   |
|   | 流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、20%以上が理想値とされている。   |
|   | この回転率は自己資本の活動能力を示すもので、この比率の高いほど投下自己資本に比して営業活動が活発なことを示す。                              |
|   | 企業の取引量である営業収益と設備資産に投下された資本との関係で、設備利用の適否を見るためのものである。                                  |
|   | 減価償却費を固定資産の帳簿価額と比較することによって、いかなる減価償却政策をとっているかを明らかにするもので、固定資産に投下された資本の回収状況を見るためのものである。 |
|   | 現金預金回転率・未収金回転率・貯蔵品回転率等を包括するものであり、これらの回転率が高くなれば、それに応じて高くなるものである。                      |
|   | 企業の取引量である営業収益と営業未収金との関係で、未収金に固定する金額の適否を測定するものである。                                    |
|   | 投下された資本の総額と、それによってもたらされた利益とを比較したものである。この比率が高いほど企業の成績が良好である。                          |
|   | 総収益と総費用を比較したものであり、収益と費用の相対的な関連を示すものである。比率は高いほど良い。                                    |
|   | 業務活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すものであり、これによって経営活動の成否が判断されるものである。        |
|   | 損益計算書が示す借入資本利子を、貸借対照表に示された負債と比較することにより利率を計算したものである。                                  |
|   | 減価償却費と企業債償還元金を比較したもので、比率は低いほど良い。   |
|   |  |
|   | 料金収入と企業債元利償還金を比較したもので、比率は低いほど良い。   |
|   | 料金収入と職員給与費を比較したもので、比率は低いほど良い。  |

| 項 目                              | 4年度     | 3年度     | 2年度     | 3年度<br>類似団体平均 | 算 定 方 式  |
|----------------------------------|---------|---------|---------|---------------|--|
| 負 荷 率 (%)                        | 90.4    | 86.7    | 87.2    | -             | $\frac{\text{1日平均処理水量(晴天時)}}{\text{1日最大処理水量(晴天時)}} \times 100$ |
| 施 設 利 用 率 (%)                    | 58.3    | 57.3    | 55.4    | 61.6          | $\frac{\text{1日平均処理水量(晴天時)}}{\text{1日処理能力(晴天時)}} \times 100$   |
| 最 大 稼 働 率 (%)                    | 64.4    | 66.0    | 63.5    | -             | $\frac{\text{1日最大処理水量(晴天時)}}{\text{1日処理能力(晴天時)}} \times 100$   |
| 固定資産使用効率<br>(m <sup>3</sup> /万円) | 0.9     | 0.8     | 0.8     | -             | $\frac{\text{年間総処理水量}}{\text{有形固定資産}}$                         |
| 使用料単価<br>(円/m <sup>3</sup> )     | 153.6   | 148.0   | 148.1   | 124.6         | $\frac{\text{下水道使用料収入}}{\text{年間有収水量}}$                        |
| 汚水処理原価<br>(円/m <sup>3</sup> )    | 163.9   | 150.0   | 175.5   | 140.6         | $\frac{\text{年間汚水処理費}}{\text{年間有収水量}}$                         |
| 職 員 1 人 当 り<br>処 理 区 域 内 人 口 (人) | 3,723   | 3,075   | 3,397   | -             | $\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{損益勘定所属職員数(※1)(※3)}}$              |
| 職員1人当り有収水量 (m <sup>3</sup> )     | 412,117 | 330,922 | 321,006 | -             | $\frac{\text{年間有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数(※1)(※3)}}$               |
| 有 収 率 (%)                        | 99.2    | 96.0    | 96.8    | 86.6          | $\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間総処理水量}} \times 100$              |

# 病 院 事 業 会 計



## 尾道市病院事業 2 病院の決算の概要



令和4年度尾道市病院事業会計に属する尾道市立市民病院、公立みつぎ総合病院（以下「2病院」という。）の決算の概要は、次のとおりである。

1 業務の概要

2病院全体の令和4年度末の診療科目数は45科、病床数は549床となっている。令和4年度の患者数及び病床利用率は次のとおりである。

第1表 業務の概要

| 区 分             |                 | 4年度     | 3年度     | 比 較     |       |
|-----------------|-----------------|---------|---------|---------|-------|
|                 |                 |         |         | 増 減     | 伸 率   |
| 診療科目数 (科)       |                 | 45      | 44      | 1       | 2.3   |
| 病 床 数 (床)       |                 | 549     | 549     | 0       | -     |
| 病 床 利 用 率 (%)   |                 | 72.9    | 75.8    | △ 2.9   | -     |
| 入 院 患 者 延 数 (人) |                 | 146,070 | 151,985 | △ 5,915 | △ 3.9 |
| 外 来 患 者 延 数 (人) |                 | 228,762 | 232,709 | △ 3,947 | △ 1.7 |
| 尾道市立<br>市民病院    | 診療科目数 (科)       | 26      | 25      | 1       | 4.0   |
|                 | 病 床 数 (床)       | 309     | 309     | 0       | -     |
|                 | 病 床 利 用 率 (%)   | 69.4    | 71.2    | △ 1.8   | -     |
|                 | 入 院 患 者 延 数 (人) | 78,238  | 80,268  | △ 2,030 | △ 2.5 |
|                 | 外 来 患 者 延 数 (人) | 104,840 | 105,110 | △ 270   | △ 0.3 |
| 公立みつぎ<br>総合病院   | 診療科目数 (科)       | 19      | 19      | 0       | -     |
|                 | 病 床 数 (床)       | 240     | 240     | 0       | -     |
|                 | 病 床 利 用 率 (%)   | 77.4    | 81.9    | △ 4.5   | -     |
|                 | 入 院 患 者 延 数 (人) | 67,832  | 71,717  | △ 3,885 | △ 5.4 |
|                 | 外 来 患 者 延 数 (人) | 123,922 | 127,599 | △ 3,677 | △ 2.9 |

前年度に比べて入院患者数は5,915人(3.9%)、外来患者数は3,947人(1.7%)それぞれ減少している。

病床利用率は、前年度に比べ2.9ポイント減少している。

## 2 経営状況

### (1) 経営収支（消費税及び地方消費税は含まない。）

2病院全体の総収益は142億2,299万7千円で、総費用は142億7,061万8千円、差引き4,762万1千円の純損失を計上している。

前年度に比べ、総収益は3,397万9千円(0.2%)減少、総費用は3億7,151万7千円(2.7%)増加しており、純利益は4億549万7千円減少している。

第2表 収益的収支の概要

| 区 分               |        | 4年度        | 3年度        | (単位:千円、%) |       |
|-------------------|--------|------------|------------|-----------|-------|
|                   |        |            |            | 比 較       |       |
|                   |        |            |            | 増 減 額     | 伸 率   |
| 病院事業収益            |        | 14,222,997 | 14,256,976 | △ 33,979  | △ 0.2 |
| 病院事業費用            |        | 14,270,618 | 13,899,101 | 371,517   | 2.7   |
| 収支差引額             |        | △ 47,621   | 357,875    | △ 405,497 | -     |
| 尾道市立<br>市民病院      | 病院事業収益 | 7,749,102  | 7,639,907  | 109,195   | 1.4   |
|                   | 病院事業費用 | 7,762,218  | 7,437,867  | 324,351   | 4.4   |
|                   | 収支差引額  | △ 13,115   | 202,040    | △ 215,156 | -     |
| 公立<br>総合病院<br>みつき | 病院事業収益 | 6,473,895  | 6,617,069  | △ 143,174 | △ 2.2 |
|                   | 病院事業費用 | 6,508,401  | 6,461,234  | 47,167    | 0.7   |
|                   | 収支差引額  | △ 34,506   | 155,835    | △ 190,341 | -     |

### ア 収 益

収益を構成比（対経常収益）で見ると、2病院全体では入院外来収入が67.3%と大部分を占めている。

前年度と比較すると入院収益は1億1,799万1千円(1.7%)減少、外来収益は4,559万1千円(1.9%)増加している。その他医業収益は5,410万7千円(3.7%)減少、医業外収益は1億3,133万8千円(9.1%)増加している。

### イ 費 用

費用を構成比（対経常費用）で見ると、2病院全体では、給与費の比率が59.5%と最も高く、次いで経費が16.0%となっている。

前年度と比較すると、主には、材料費が1億242万2千円(5.4%)、減価償却費が9,490万7千円(10.8%)、経費が9,252万6千円(4.2%)、給与費（児童手当、退職給付費を含む）が3,343万8千円(0.4%)それぞれ増加し、支払利息が536万3千円(9.5%)減少している。

第3表 収益的収入及び支出の状況

(単位:千円、%)

| 区 分                   |                       | 4年度              |            | 3年度       |            | 比 較       |           |          |       |
|-----------------------|-----------------------|------------------|------------|-----------|------------|-----------|-----------|----------|-------|
|                       |                       | 金 額              | 構成比        | 金 額       | 構成比        | 金 額       | 伸率        |          |       |
| 収<br>益                | 医<br>業<br>収<br>益      | 入 院 収 益          | 6,990,789  | 49.9      | 7,108,780  | 50.6      | △ 117,991 | △ 1.7    |       |
|                       |                       | 外 来 収 益          | 2,438,113  | 17.4      | 2,392,522  | 17.0      | 45,591    | 1.9      |       |
|                       |                       | 施 設 収 益          | 1,601,518  | 11.4      | 1,642,942  | 11.7      | △ 41,424  | △ 2.5    |       |
|                       |                       | そ の 他 医 業 収 益    | 1,419,884  | 10.1      | 1,473,991  | 10.5      | △ 54,107  | △ 3.7    |       |
|                       | 医<br>業<br>外<br>収<br>益 | 他 会 計 補 助 金      | 7,295      | 0.1       | 7,377      | 0.1       | △ 82      | △ 1.1    |       |
|                       |                       | 負 担 金 交 付 金      | 551,698    | 3.9       | 528,829    | 3.8       | 22,869    | 4.3      |       |
|                       |                       | そ の 他            | 1,009,604  | 7.2       | 901,053    | 6.4       | 108,551   | 12.0     |       |
|                       | 計 (A)                 |                  | 14,018,901 | 100.0     | 14,055,493 | 100.0     | △ 36,592  | △ 0.3    |       |
|                       | 費<br>用                | 医<br>業<br>費<br>用 | 給 与 費      | 8,468,558 | 59.5       | 8,435,120 | 60.7      | 33,438   | 0.4   |
|                       |                       |                  | 材 料 費      | 1,992,211 | 14.0       | 1,889,789 | 13.6      | 102,422  | 5.4   |
| 経<br>費                |                       |                  | 光 熱 水 費    | 368,108   | 2.6        | 260,856   | 1.9       | 107,252  | 41.1  |
|                       |                       |                  | 修 繕 費      | 192,383   | 1.4        | 173,640   | 1.3       | 18,743   | 10.8  |
|                       |                       |                  | 賃 借 料      | 176,485   | 1.2        | 180,220   | 1.3       | △ 3,735  | △ 2.1 |
|                       |                       |                  | 委 託 料      | 1,274,595 | 8.9        | 1,296,549 | 9.3       | △ 21,954 | △ 1.7 |
|                       |                       |                  | そ の 他      | 272,134   | 1.9        | 279,915   | 2.0       | △ 7,781  | △ 2.8 |
| 減 価 償 却 費             |                       |                  | 969,751    | 6.8       | 874,844    | 6.3       | 94,907    | 10.8     |       |
| 長期前払消費税償却             |                       |                  | 26,678     | 0.2       | 21,671     | 0.2       | 5,007     | 23.1     |       |
| 資 産 減 耗 費             |                       |                  | 13,258     | 0.1       | 10,605     | 0.1       | 2,653     | 25.0     |       |
| 研 究 研 修 費             |                       | 25,470           | 0.2        | 19,471    | 0.1        | 5,998     | 30.8      |          |       |
| 医<br>業<br>外<br>費<br>用 |                       | 支 払 利 息          | 51,057     | 0.4       | 56,420     | 0.4       | △ 5,363   | △ 9.5    |       |
|                       |                       | 雑 損 失            | 0          | -         | 55         | 0.0       | △ 55      | 皆減       |       |
|                       |                       | 雑 支 出            | 413,305    | 2.9       | 389,884    | 2.8       | 23,420    | 6.0      |       |
|                       |                       | 計 (B)            | 14,243,993 | 100.0     | 13,889,041 | 100.0     | 354,953   | 2.6      |       |
| 経常利益                  |                       | △ 225,093        | -          | 166,452   | -          | △ 391,545 | -         |          |       |
| 特別利益                  |                       | 204,096          | -          | 201,483   | -          | 2,613     | 1.3       |          |       |
| 特別損失                  |                       | 26,625           | -          | 10,060    | -          | 16,565    | 164.7     |          |       |
| 純利益                   |                       | △ 47,621         | -          | 357,875   | -          | △ 405,497 | -         |          |       |

| 区 分       |           |           | 4年度       |           | 3年度       |           | 比 較       |           |          |       |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|-------|
|           |           |           | 金 額       | 構成比       | 金 額       | 構成比       | 増 減       | 伸 率       |          |       |
| 尾道市立市民病院  | 収 益       | 医業収益      | 入院収益      | 4,569,296 | 59.0      | 4,585,787 | 60.0      | △ 16,492  | △ 0.4    |       |
|           |           | 外来収益      | 1,531,582 | 19.8      | 1,461,832 | 19.1      | 69,750    | 4.8       |          |       |
|           |           | その他医業収益   | 700,602   | 9.0       | 741,110   | 9.7       | △ 40,508  | △ 5.5     |          |       |
|           |           | 計 (A)     | 7,749,102 | 100.0     | 7,639,907 | 100.0     | 109,195   | 1.4       |          |       |
|           | 費 用       | 医業費用      | 給与費       | 4,268,813 | 55.0      | 4,156,975 | 55.9      | 111,838   | 2.7      |       |
|           |           |           | 材料費       | 1,428,836 | 18.4      | 1,386,616 | 18.6      | 42,219    | 3.0      |       |
|           |           |           | 経費        | 光熱水費      | 206,070   | 2.7       | 139,849   | 1.9       | 66,221   | 47.4  |
|           |           |           |           | 修繕費       | 101,771   | 1.3       | 77,991    | 1.0       | 23,780   | 30.5  |
|           |           |           |           | 賃借料       | 92,024    | 1.2       | 93,255    | 1.3       | △ 1,231  | △ 1.3 |
|           |           |           |           | 委託料       | 701,692   | 9.0       | 703,281   | 9.5       | △ 1,589  | △ 0.2 |
|           |           |           |           | その他       | 117,889   | 1.5       | 112,710   | 1.5       | 5,179    | 4.6   |
|           |           |           | 減価償却費     | 510,309   | 6.6       | 456,632   | 6.1       | 53,677    | 11.8     |       |
|           |           |           | 長期前払消費税償却 | 16,281    | 0.2       | 14,047    | 0.2       | 2,234     | 15.9     |       |
|           |           |           | 資産減耗費     | 8,806     | 0.1       | 6,844     | 0.1       | 1,962     | 28.7     |       |
|           |           | 研究研修費     | 16,279    | 0.2       | 12,551    | 0.2       | 3,728     | 29.7      |          |       |
|           |           | 医業外費用     | 支払利息      | 29,426    | 0.4       | 32,269    | 0.4       | △ 2,843   | △ 8.8    |       |
|           |           |           | 雑損失       | 0         | -         | 55        | 0.0       | △ 55      | 皆減       |       |
|           |           |           | 雑支出       | 254,863   | 3.3       | 239,796   | 3.2       | 15,067    | 6.3      |       |
|           |           | 損失特別      | 過年度損益修正損等 | 9,158     | 0.1       | 4,994     | 0.1       | 4,164     | 83.4     |       |
| 計 (B)     | 7,762,218 | 100.0     | 7,437,867 | 100.0     | 324,351   | 4.4       |           |           |          |       |
| 純利益 (A-B) |           |           | △ 13,115  | -         | 202,040   | -         | △ 215,156 | -         |          |       |
| 公立みつぎ総合病院 | 収 益       | 医業収益      | 入院収益      | 2,421,494 | 37.4      | 2,522,993 | 38.1      | △ 101,499 | △ 4.0    |       |
|           |           | 外来収益      | 906,531   | 14.0      | 930,690   | 14.1      | △ 24,158  | △ 2.6     |          |       |
|           |           | 施設収益      | 1,601,518 | 24.7      | 1,642,942 | 24.8      | △ 41,424  | △ 2.5     |          |       |
|           |           | その他医業収益   | 719,282   | 11.1      | 732,881   | 11.1      | △ 13,598  | △ 1.9     |          |       |
|           | 医業外収益     | 他会計補助金    | 7,295     | 0.1       | 7,377     | 0.1       | △ 82      | △ 1.1     |          |       |
|           |           | 負担金交付金    | 195,358   | 3.0       | 199,559   | 3.0       | △ 4,202   | △ 2.1     |          |       |
|           |           | その他       | 421,343   | 6.5       | 379,530   | 5.7       | 41,813    | 11.0      |          |       |
|           | 利益特別      | その他特別利益等  | 201,074   | 3.1       | 201,097   | 3.0       | △ 23      | △ 0.0     |          |       |
|           | 計 (A)     | 6,473,895 | 100.0     | 6,617,069 | 100.0     | △ 143,174 | △ 2.2     |           |          |       |
|           | 費 用       | 医業費用      | 給与費       | 4,199,744 | 64.5      | 4,278,144 | 66.2      | △ 78,400  | △ 1.8    |       |
|           |           |           | 材料費       | 563,376   | 8.7       | 503,173   | 7.8       | 60,202    | 12.0     |       |
|           |           |           | 経費        | 光熱水費      | 162,038   | 2.5       | 121,007   | 1.9       | 41,031   | 33.9  |
|           |           |           |           | 修繕費       | 90,612    | 1.4       | 95,648    | 1.5       | △ 5,037  | △ 5.3 |
|           |           |           |           | 賃借料       | 84,462    | 1.3       | 86,965    | 1.3       | △ 2,504  | △ 2.9 |
|           |           |           |           | 委託料       | 572,903   | 8.8       | 593,268   | 9.2       | △ 20,365 | △ 3.4 |
|           |           |           |           | その他       | 154,245   | 2.4       | 167,205   | 2.6       | △ 12,960 | △ 7.8 |
|           |           |           | 減価償却費     | 459,442   | 7.1       | 418,212   | 6.5       | 41,230    | 9.9      |       |
|           |           |           | 長期前払消費税償却 | 10,397    | 0.2       | 7,624     | 0.1       | 2,773     | 36.4     |       |
|           |           |           | 資産減耗費     | 4,452     | 0.1       | 3,761     | 0.1       | 691       | 18.4     |       |
| 研究研修費     |           | 9,190     | 0.1       | 6,921     | 0.1       | 2,270     | 32.8      |           |          |       |
| 医業外費用     |           | 支払利息      | 21,631    | 0.3       | 24,151    | 0.4       | △ 2,520   | △ 10.4    |          |       |
|           |           | 雑支出       | 158,442   | 2.4       | 150,089   | 2.3       | 8,353     | 5.6       |          |       |
|           |           | 損失特別      | 過年度損益修正損等 | 17,467    | 0.3       | 5,066     | 0.1       | 12,401    | 244.8    |       |
| 計 (B)     |           | 6,508,401 | 100.0     | 6,461,234 | 100.0     | 47,167    | 0.7       |           |          |       |
| 純利益 (A-B) |           |           | △ 34,506  | -         | 155,835   | -         | △ 190,341 | -         |          |       |

## (2) 診療収入の状況

診療収入を1人1日当たりの診療収入で見ると、入院患者1人1日当たりの診療収入は、尾道市立市民病院が5万8,403円で公立みつぎ総合病院が3万5,698円、外来患者1人1日当たりの診療収入は、尾道市立市民病院が1万4,609円で公立みつぎ総合病院が7,315円となっている。

入院において、尾道市立市民病院が公立みつぎ総合病院の1人1日当たりの診療収入を上回っているのは、尾道市立市民病院の病床309床が全て一般病床（一般病棟253床、HCU8床、地域包括ケア病棟48床）であるのに対して、公立みつぎ総合病院は一般病床145床（一般病棟84床、地域包括ケア病棟55床、緩和ケア病棟6床）に加え、療養病床95床（回復期リハビリテーション病棟72床、医療療養病棟23床）があり、病院機能の違い及び施設基準の違いによるものである。

### 3 財政状態

2病院全体の当年度末の資産は203億8,035万9千円で、負債は116億9,804万8千円、資本は86億8,231万円となっている。前年度に比べ、資産は2億5,354万2千円(1.2%)、負債は2億592万1千円(1.7%)、資本は4,762万1千円(0.5%)それぞれ減少している。

第4表 財政状態

(単位:千円、%)

| 区 分     |      | 4年度        |            | 3年度        |            | 比 較       |           |       |
|---------|------|------------|------------|------------|------------|-----------|-----------|-------|
|         |      | 金 額        | 構成比        | 金 額        | 構成比        | 増 減       | 伸率        |       |
| 資 産     | 固定資産 | 有形固定資産     | 12,343,983 | 60.6       | 12,712,488 | 61.6      | △ 368,506 | △ 2.9 |
|         |      | 無形固定資産     | 1,970      | 0.0        | 1,970      | 0.0       | 0         | -     |
|         |      | 投 資        | 456,072    | 2.2        | 423,782    | 2.1       | 32,290    | 7.6   |
| 産       | 流動資産 | 現金・預金      | 5,404,943  | 26.5       | 5,363,279  | 26.0      | 41,664    | 0.8   |
|         |      | 未 収 金      | 2,106,274  | 10.3       | 2,068,761  | 10.0      | 37,513    | 1.8   |
|         |      | 貸 倒 引 当 金  | △ 1,573    | -          | △ 1,816    | -         | 243       | -     |
|         |      | 貯 蔵 品      | 61,919     | 0.3        | 59,513     | 0.3       | 2,406     | 4.0   |
|         |      | 前 払 費 用    | 6,772      | 0.0        | 5,925      | 0.0       | 848       | 14.3  |
| 資 産 計   |      | 20,380,359 | 100.0      | 20,633,901 | 100.0      | △ 253,542 | △ 1.2     |       |
| 負 債     | 固定負債 | 7,623,529  | 65.2       | 7,390,383  | 62.1       | 233,146   | 3.2       |       |
|         | 流動負債 | 2,298,468  | 19.6       | 2,683,732  | 22.5       | △ 385,263 | △ 14.4    |       |
|         | 繰延収益 | 1,776,051  | 15.2       | 1,829,855  | 15.4       | △ 53,804  | △ 2.9     |       |
|         | 負債計  | 11,698,048 | 100.0      | 11,903,970 | 100.0      | △ 205,921 | △ 1.7     |       |
| 資 本     | 資本金  | 8,399,181  | 96.7       | 8,399,181  | 96.2       | 0         | -         |       |
|         | 剰余金  | 283,129    | 3.3        | 330,750    | 3.8        | △ 47,621  | △ 14.4    |       |
|         | 資本計  | 8,682,310  | 100.0      | 8,729,932  | 100.0      | △ 47,621  | △ 0.5     |       |
| 負債・資本合計 |      | 20,380,359 | -          | 20,633,901 | -          | △ 253,542 | △ 1.2     |       |

(単位:千円、%)

| 区 分           |         |            | 4年度        |            | 3年度        |           | 比 較       |        |
|---------------|---------|------------|------------|------------|------------|-----------|-----------|--------|
|               |         |            | 金 額        | 構成比        | 金 額        | 構成比       | 増 減       | 伸率     |
| 尾道市立市民病院      | 資 産     | 有形固定資産     | 6,263,935  | 56.2       | 6,407,089  | 56.9      | △ 143,153 | △ 2.2  |
|               |         | 無形固定資産     | 1,970      | 0.0        | 1,970      | 0.0       | 0         | -      |
|               |         | 投 資        | 256,891    | 2.3        | 237,552    | 2.1       | 19,339    | 8.1    |
|               | 流 動 資 産 | 現金・預金      | 3,447,043  | 30.9       | 3,372,374  | 29.9      | 74,669    | 2.2    |
|               |         | 未 収 金      | 1,114,250  | 10.0       | 1,190,428  | 10.6      | △ 76,178  | △ 6.4  |
|               |         | 貸 倒 引 当 金  | △ 740      | -          | △ 732      | -         | △ 8       | -      |
|               |         | 貯 蔵 品      | 51,642     | 0.5        | 48,314     | 0.4       | 3,327     | 6.9    |
|               |         | 前 払 費 用    | 6,772      | 0.1        | 5,925      | 0.1       | 848       | 14.3   |
|               | 資 産 計   |            | 11,141,762 | 100.0      | 11,262,919 | 100.0     | △ 121,157 | △ 1.1  |
|               | 負 債     | 固 定 負 債    | 4,137,254  | 67.6       | 4,037,562  | 64.8      | 99,691    | 2.5    |
|               |         | 流 動 負 債    | 1,528,936  | 25.0       | 1,712,570  | 27.5      | △ 183,634 | △ 10.7 |
|               |         | 繰 延 収 益    | 452,837    | 7.4        | 476,936    | 7.7       | △ 24,098  | △ 5.1  |
|               |         | 負 債 計      | 6,119,027  | 100.0      | 6,227,068  | 100.0     | △ 108,041 | △ 1.7  |
|               | 資 本     | 資 本 金      | 4,718,267  | 93.9       | 4,718,267  | 93.7      | 0         | -      |
| 剰 余 金         |         | 304,469    | 6.1        | 317,584    | 6.3        | △ 13,115  | △ 4.1     |        |
| 資 本 計         |         | 5,022,736  | 100.0      | 5,035,851  | 100.0      | △ 13,115  | △ 0.3     |        |
| 負 債 ・ 資 本 合 計 |         | 11,141,762 | -          | 11,262,919 | -          | △ 121,157 | △ 1.1     |        |
| 公立みつき総合病院     | 資 産     | 有形固定資産     | 6,080,047  | 65.8       | 6,305,400  | 67.3      | △ 225,352 | △ 3.6  |
|               |         | 投 資        | 199,181    | 2.2        | 186,230    | 2.0       | 12,951    | 7.0    |
|               |         | 現金・預金      | 1,957,900  | 21.2       | 1,990,905  | 21.2      | △ 33,005  | △ 1.7  |
|               | 流 動 資 産 | 未 収 金      | 992,024    | 10.7       | 878,333    | 9.4       | 113,691   | 12.9   |
|               |         | 貸 倒 引 当 金  | △ 833      | -          | △ 1,084    | -         | 251       | -      |
|               |         | 貯 蔵 品      | 10,277     | 0.1        | 11,198     | 0.1       | △ 921     | △ 8.2  |
|               |         | 資 産 計      | 9,238,596  | 100.0      | 9,370,982  | 100.0     | △ 132,386 | △ 1.4  |
|               | 負 債     | 固 定 負 債    | 3,486,276  | 62.5       | 3,352,821  | 59.1      | 133,455   | 4.0    |
|               |         | 流 動 負 債    | 769,533    | 13.8       | 971,162    | 17.1      | △ 201,629 | △ 20.8 |
|               |         | 繰 延 収 益    | 1,323,214  | 23.7       | 1,352,919  | 23.8      | △ 29,705  | △ 2.2  |
|               |         | 負 債 計      | 5,579,022  | 100.0      | 5,676,902  | 100.0     | △ 97,880  | △ 1.7  |
|               | 資 本     | 資 本 金      | 3,680,914  | 100.6      | 3,680,914  | 99.6      | 0         | -      |
|               |         | 剰 余 金      | △ 21,340   | △ 0.6      | 13,166     | 0.4       | △ 34,506  | -      |
|               |         | 資 本 計      | 3,659,574  | 100.0      | 3,694,080  | 100.0     | △ 34,506  | △ 0.9  |
| 負 債 ・ 資 本 合 計 |         | 9,238,596  | -          | 9,370,982  | -          | △ 132,386 | △ 1.4     |        |

#### 4 職員数及び給与費の状況

##### (1) 職員数の状況

2 病院全体の令和 4 年度末の職員数は 888 人（病院事業管理部 3 人、尾道市立市民病院 409 人、公立みつぎ総合病院 476 人）で、前年度に比べ 5 人減少している。内訳は、尾道市立市民病院が 4 人増加、公立みつぎ総合病院が 9 人減少している。

##### (2) 給与費の状況

2 病院全体の令和 4 年度の職員給与費（給与費から児童手当及び退職給付費を除いたもの）は 79 億 4,784 万 6 千円で、前年度 79 億 1,622 万 6 千円に比べ、3,162 万円（0.4%）増加している。病院別の内訳は、尾道市立市民病院が 39 億 7,860 万 4 千円（前年度比 9,663 万 5 千円（2.5%）増加）、公立みつぎ総合病院が 39 億 6,924 万 2 千円（前年度比 6,501 万 4 千円（1.6%）減少）となっている。

#### 5 他会計からの繰入金の状況

収益的収入への繰入額は、18 億 1,389 万円となっており、前年度 17 億 9,450 万 4 千円に比べ、1,938 万 6 千円（1.1%）増加している。資本的収入への繰入額は 1 億 4,600 万円となっており、前年度に比べ 2 億 788 万 3 千円（58.7%）減少している。病院別の内訳は、第 5 表のとおりである。

第 5 表 他会計からの繰入金の状況

(単位:千円、%)

| 区 分            | 4年度       | 3年度       | 増減額       | 伸率     |
|----------------|-----------|-----------|-----------|--------|
| 収益的収入への繰入額     | 1,813,890 | 1,794,504 | 19,386    | 1.1    |
| 負 担 金          | 1,607,017 | 1,587,549 | 19,468    | 1.2    |
| 他会計負担金         | 1,582,873 | 1,564,557 | 18,316    | 1.2    |
| 夜間救急診療所職員派遣負担金 | 1,696     | 1,696     | 0         | -      |
| 包括支援センター運営負担金  | 22,448    | 21,296    | 1,152     | 5.4    |
| 他会計補助金         | 6,873     | 6,955     | △ 82      | △ 1.2  |
| 国保事業会計補助金      | 6,873     | 6,955     | △ 82      | △ 1.2  |
| その他特別利益        | 200,000   | 200,000   | 0         | -      |
| 他会計繰入金         | 200,000   | 200,000   | 0         | -      |
| 資本的収入への繰入額     | 146,000   | 353,883   | △ 207,883 | △ 58.7 |
| 補助金            | 0         | 2,383     | △ 2,383   | 皆減     |
| 他会計補助金         | 0         | 2,383     | △ 2,383   | 皆減     |
| 負担金            | 105,300   | 271,500   | △ 166,200 | △ 61.2 |
| 他会計負担金         | 105,300   | 271,500   | △ 166,200 | △ 61.2 |
| 出資金            | 40,700    | 80,000    | △ 39,300  | △ 49.1 |
| 他会計出資金         | 40,700    | 80,000    | △ 39,300  | △ 49.1 |
| 合 計            | 1,959,890 | 2,148,387 | △ 188,497 | △ 8.8  |

(単位:千円、%)

| 区 分       | 4年度            | 3年度       | 増減額       | 伸率        |        |
|-----------|----------------|-----------|-----------|-----------|--------|
| 尾道市立市民病院  | 収益的収入への繰入額     | 881,024   | 866,816   | 14,208    | 1.6    |
|           | 負担金            | 881,024   | 866,816   | 14,208    | 1.6    |
|           | 他会計負担金         | 856,880   | 843,824   | 13,056    | 1.5    |
|           | 夜間救急診療所職員派遣負担金 | 1,696     | 1,696     | 0         | -      |
|           | 包括支援センター運営負担金  | 22,448    | 21,296    | 1,152     | 5.4    |
|           | 資本的収入への繰入額     | 48,100    | 80,000    | △ 31,900  | △ 39.9 |
|           | 負担金            | 7,400     | 0         | 7,400     | 皆増     |
|           | 他会計負担金         | 7,400     | 0         | 7,400     | 皆増     |
|           | 出資金            | 40,700    | 80,000    | △ 39,300  | △ 49.1 |
|           | 他会計出資金         | 40,700    | 80,000    | △ 39,300  | △ 49.1 |
| 合 計       | 929,124        | 946,816   | △ 17,692  | △ 1.9     |        |
| 公立みつぎ総合病院 | 収益的収入への繰入額     | 932,866   | 927,688   | 5,178     | 0.6    |
|           | 負担金            | 725,993   | 720,733   | 5,260     | 0.7    |
|           | 他会計負担金         | 725,993   | 720,733   | 5,260     | 0.7    |
|           | 他会計補助金         | 6,873     | 6,955     | △ 82      | △ 1.2  |
|           | 国保事業会計補助金      | 6,873     | 6,955     | △ 82      | △ 1.2  |
|           | その他特別利益        | 200,000   | 200,000   | 0         | -      |
|           | 他会計繰入金         | 200,000   | 200,000   | 0         | -      |
|           | 資本的収入への繰入額     | 97,900    | 273,883   | △ 175,983 | △ 64.3 |
|           | 補助金            | 0         | 2,383     | △ 2,383   | 皆減     |
|           | 他会計補助金         | 0         | 2,383     | △ 2,383   | 皆減     |
| 負担金       | 97,900         | 271,500   | △ 173,600 | △ 63.9    |        |
| 他会計負担金    | 97,900         | 271,500   | △ 173,600 | △ 63.9    |        |
| 合 計       | 1,030,766      | 1,201,571 | △ 170,805 | △ 14.2    |        |

## 6 企業債の状況

2 病院全体の令和4年度末の企業債未償還残高は38億9,499万6千円で、前年度に比べ1億5,624万8千円(3.9%)減少している。病院別の内訳は、尾道市立市民病院が23億4,061万7千円で前年度に比べ7,355万4千円(3.0%)、公立みつぎ総合病院が15億5,438万円で、前年度に比べ8,269万5千円(5.1%)それぞれ減少している。

第6表 企業債残高の状況

(単位:千円、%)

| 区 分       | 4年度       | 3年度       | 増減額       | 伸率    |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|
| 企 業 債 残 高 | 3,894,996 | 4,051,245 | △ 156,248 | △ 3.9 |
| 尾道市立市民病院  | 2,340,617 | 2,414,170 | △ 73,554  | △ 3.0 |
| 公立みつぎ総合病院 | 1,554,380 | 1,637,075 | △ 82,695  | △ 5.1 |



市立市民病院



## 1 概 況

当年度の市立市民病院は、前年度に引き続き市民の健康なくらしを守るため様々な取組を行っている。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、検査や診療機能の整備、拡充を図り、継続して感染患者の受け入れ病床を確保し医療提供体制を充実させた。また、地域の医療機関と連携し、安全で質の高い医療の提供に努めるとともに、高度・多様化する医療需要に対応するため、医療用画像管理システムの導入、ホルミウムヤグレーザーなどの各種医療機器の更新を行い病院機能の強化と患者サービスの向上に努めた。

附属瀬戸田診療所では、平成 21 年度の開設以来、引き続き地域に求められる医療施設として瀬戸田地域における中核的な役割を担っている。

当年度の業務成績は、職員数 409 人（前年度 405 人）、病床数 309 床、延患者数 18 万 3,078 人（入院 7 万 8,238 人、外来 10 万 4,840 人）で、延患者数は前年度に比べ 2,300 人の減少となっている。このうち、附属瀬戸田診療所の延患者数は 1 万 5,547 人（入院 3,628 人、外来 1 万 1,919 人）で、前年度に比べ 712 人減少している。

経営成績は、事業収益が 77 億 4,910 万 2 千円で、前年度に比べ 1 億 919 万 5 千円（1.4%）の増加、事業費用が 77 億 6,221 万 8 千円で、前年度に比べ 3 億 2,435 万 1 千円（4.4%）の増加、差引き 1,311 万 5 千円の当年度純損失であり、前年度に比べ 2 億 1,515 万 6 千円の純利益減少となっている。本来の病院事業の損益を示す医業収支では 6 億 6,729 万 1 千円の損失となっており、前年度に比べ損失が 2 億 9,526 万 8 千円増加している。医業外の損益を含めた経常収支では、698 万円の損失となっている。

財政状態は、資産が 111 億 4,176 万 2 千円で、前年度に比べ 1 億 2,115 万 7 千円（1.1%）、負債が 61 億 1,902 万 7 千円で、前年度に比べ 1 億 804 万 1 千円（1.7%）、資本が 50 億 2,273 万 6 千円で、前年度に比べ 1,311 万 5 千円（0.3%）、それぞれ減少している。

以下項目を追って説明する。

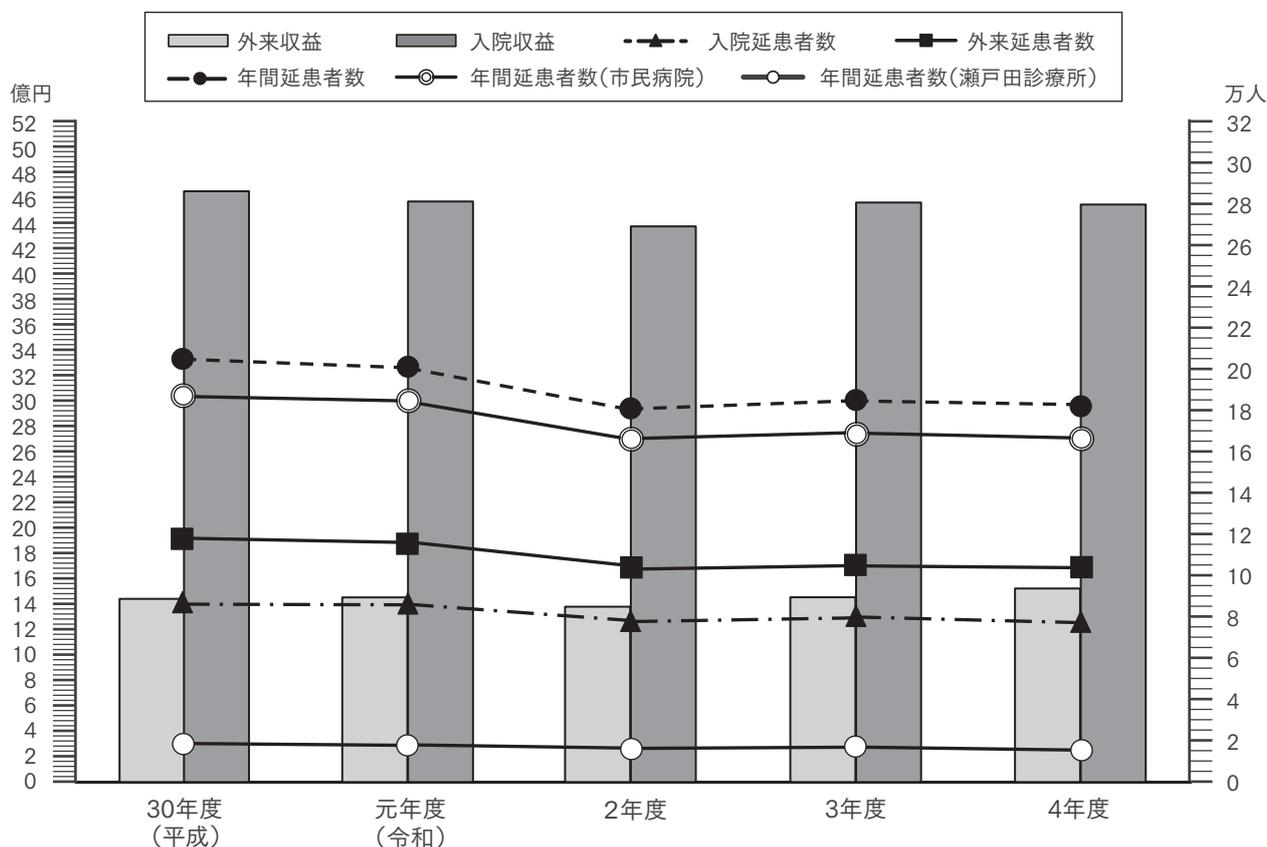
## 2 予算の執行状況

### (1) 業務の予定量 (予算第2条)

業務の予定量に対する実績は、次のとおりである。

| 区 分                    | 予 定 量   | 実 績     | 市民病院    | 瀬戸田診療所 |
|------------------------|---------|---------|---------|--------|
| 病 床 数 (床)              | 309     | 309     | 290     | 19     |
| 年 間 延 患 者 数 (人)        | 193,268 | 183,078 | 167,531 | 15,547 |
| 入 院                    | 80,300  | 78,238  | 74,610  | 3,628  |
| 外 来                    | 113,238 | 104,840 | 92,921  | 11,919 |
| 1 日 平 均 患 者 数 (人)      | 686     | 646     | 587     | 59     |
| 入 院                    | 220     | 214     | 204     | 10     |
| 外 来                    | 466     | 431     | 382     | 49     |
| 主 要 な 建 設 改 良 事 業 (千円) | 450,677 | 410,592 | 395,742 | 14,850 |
| 病 院 等 施 設 整 備 事 業      | 42,500  | 30,690  | 30,690  | 0      |
| 器 械 等 備 品 購 入 事 業      | 408,177 | 379,902 | 365,052 | 14,850 |

### 患者数及び医業収益推移



(2) 収益的収入及び支出（予算第3条）

収益的収入及び支出の執行状況は、次のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分           | 予 算 現 額          | 決 算 額            | 翌年度<br>繰越額 | 予算現額に対する<br>増減又は不用額 | 対予算比        |
|---------------|------------------|------------------|------------|---------------------|-------------|
| <b>病院事業収益</b> | <b>7,930,742</b> | <b>7,767,581</b> | -          | <b>△ 163,161</b>    | <b>97.9</b> |
| 医業収益          | 6,974,845        | 6,817,717        | -          | △ 157,128           | 97.7        |
| 医業外収益         | 955,895          | 946,759          | -          | △ 9,136             | 99.0        |
| 特別利益          | 2                | 3,105            | -          | 3,103               | 155,236.6   |
| <b>病院事業費用</b> | <b>7,937,275</b> | <b>7,769,619</b> | <b>0</b>   | <b>167,656</b>      | <b>97.9</b> |
| 医業費用          | 7,879,781        | 7,730,914        | 0          | 148,867             | 98.1        |
| 医業外費用         | 42,562           | 29,426           | 0          | 13,136              | 69.1        |
| 特別損失          | 9,432            | 9,279            | 0          | 153                 | 98.4        |
| 予備費           | 5,500            | 0                | 0          | 5,500               | -           |
| <b>収支差引額</b>  | <b>△ 6,533</b>   | <b>△ 2,038</b>   | -          | -                   | -           |

注:決算額は消費税及び地方消費税を含む。

収益的収入（事業収益）は、予算現額 79 億 3,074 万 2 千円に対し、決算額は 77 億 6,758 万 1 千円（対予算比 97.9%）である。

収益的支出（事業費用）は、予算現額 79 億 3,727 万 5 千円に対し、決算額は 77 億 6,961 万 9 千円（対予算比 97.9%）である。

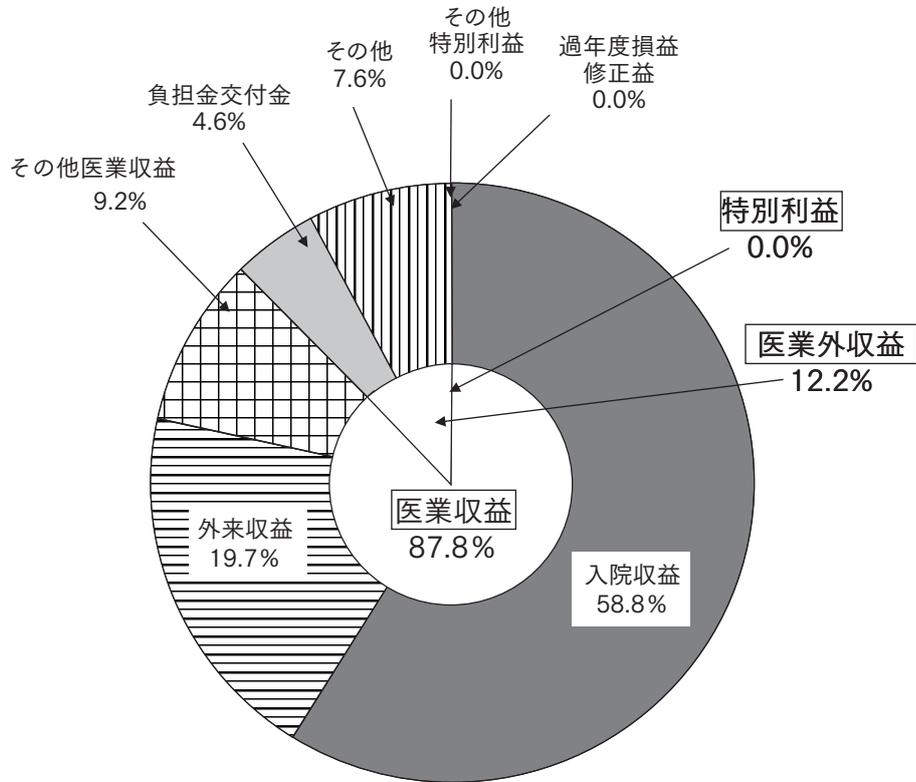
収入の主なものは、医業収益のうち入院収益 45 億 6,944 万 7 千円、外来収益 15 億 3,287 万 2 千円である。

支出の主なものは、医業費用のうち給与費 42 億 7,278 万 2 千円、材料費 15 億 7,138 万 8 千円、経費 13 億 3,362 万 9 千円である。

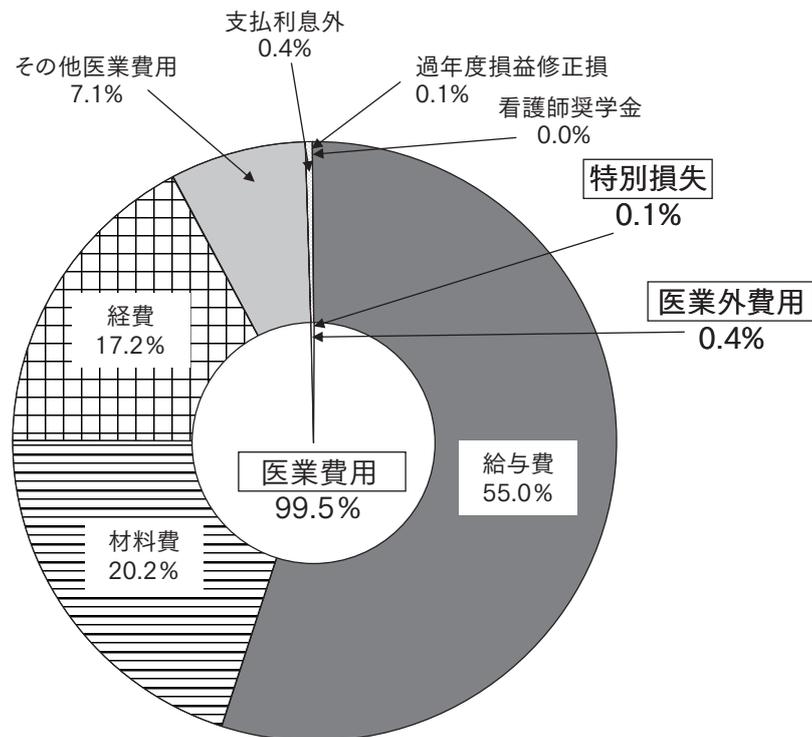
不用額の主なものは、医業費用のうち給与費 5,801 万 9 千円、材料費 4,873 万 4 千円である。

## 収益的収入及び支出内訳

収益構成（77億6,758万1千円）



費用構成（77億6,961万9千円）



(3) 資本的収入及び支出（予算第4条）

資本的収入及び支出の執行状況は、次のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分          | 予 算 現 額          | 決 算 額            | 翌年度<br>繰越額 | 予算現額に対する<br>増減又は不用額 | 対予算比        |
|--------------|------------------|------------------|------------|---------------------|-------------|
| <b>資本的収入</b> | <b>385,059</b>   | <b>358,140</b>   | -          | <b>△ 26,919</b>     | <b>93.0</b> |
| <b>企業債</b>   | 329,050          | 307,400          | -          | △ 21,650            | 93.4        |
| 固定資産売却代金     | 1                | 0                | -          | △ 1                 | -           |
| 貸付金元金収入      | 120              | 2,640            | -          | 2,520               | 2,200.0     |
| <b>負担金</b>   | 7,400            | 7,400            | -          | 0                   | 100.0       |
| <b>出資金</b>   | 40,700           | 40,700           | -          | 0                   | 100.0       |
| <b>補助金</b>   | 7,788            | 0                | -          | △ 7,788             | -           |
| <b>資本的支出</b> | <b>835,832</b>   | <b>794,786</b>   | <b>0</b>   | <b>41,046</b>       | <b>95.1</b> |
| 建設改良費        | 450,677          | 410,592          | 0          | 40,085              | 91.1        |
| 企業債償還金       | 380,955          | 380,954          | 0          | 1                   | 100.0       |
| 投資           | 4,200            | 3,240            | 0          | 960                 | 77.1        |
| <b>収支差引額</b> | <b>△ 450,773</b> | <b>△ 436,646</b> | -          | -                   | -           |

注:決算額は消費税及び地方消費税を含む。

資本的収入は、予算現額3億8,505万9千円に対し、決算額は3億5,814万円（対予算比93.0%）である。

資本的支出は、予算現額8億3,583万2千円に対し、決算額は7億9,478万6千円（対予算比95.1%）である。

資本的支出のうち、建設改良費は4億1,059万2千円、企業債償還金は3億8,095万4千円、投資は324万円である。

資本的収入が資本的支出に対して不足する額4億3,664万6千円は、過年度分損益勘定留保資金4億3,554万円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額110万6千円で補填されている。

(4) 企業債（予算第5条）

企業債の借入状況は、次のとおりである。

(単位:千円)

| 起債の目的     | 限度額     | 借入額     |
|-----------|---------|---------|
| 病院等施設整備事業 | 33,000  | 27,000  |
| 器械等備品購入事業 | 296,050 | 280,400 |

(5) 一時借入金（予算第6条）

一時借入金の限度額は、公立みつぎ総合病院と合わせて4億円であるが、当年度借入はなかった。

(6) 予定支出の各項の経費の金額の流用（予算第7条）

予定支出の経費の金額の流用は次のとおりであり、いずれも予算に認められた範囲内である。

(単位:件、千円)

| 区 分         | 流 用 (増) |        | 流 用 (減) |        |
|-------------|---------|--------|---------|--------|
|             | 件 数     | 金 額    | 件 数     | 金 額    |
| 病 院 事 業 費 用 | 47      | 95,533 | 47      | 95,533 |
| 医 業 費 用     | 45      | 94,203 | 46      | 94,333 |
| 給 与 費       | 23      | 53,967 | 21      | 51,837 |
| 経 費         | 16      | 39,505 | 22      | 42,236 |
| 減 価 償 却 費   | 1       | 50     | 1       | 50     |
| 資 産 減 耗 費   | 2       | 469    | 0       | 0      |
| 長期前払消費税償却   | 1       | 2      | 0       | 0      |
| 研 究 研 修 費   | 2       | 210    | 2       | 210    |
| 特 別 損 失     | 2       | 1,330  | 1       | 1,200  |
| 過年度損益修正損    | 1       | 130    | 1       | 1,200  |
| 看 護 師 奨 学 金 | 1       | 1,200  | 0       | 0      |
| 合 計         | 47      | 95,533 | 47      | 95,533 |

(7) 議会の議決を経なければ流用することのできない経費（予算第8条）

いずれも議決範囲内の執行となっている。

(単位:千円、%)

| 区 分       | 予算現額      | 決算額       | 不用額    | 対予算比 |
|-----------|-----------|-----------|--------|------|
| 職 員 給 与 費 | 4,301,471 | 4,243,452 | 58,019 | 98.7 |
| 交 際 費     | 600       | 72        | 528    | 12.0 |

注:決算額は消費税及び地方消費税を含む。

(8) 他会計からの繰入金 (予算第9条)

一般会計から受入れた繰入金は、次のとおりである。

(単位:千円)

| 区 分     | 予 算 現 額 | 決 算 額   |
|---------|---------|---------|
| 一般会計繰入金 | 904,924 | 904,980 |

(9) たな卸資産購入限度額 (予算第10条)

たな卸資産の購入状況は、次のとおりである。

(単位:千円)

| 購 入 限 度 額 | 購 入 額     |
|-----------|-----------|
| 1,615,722 | 1,568,137 |

(10) 重要な資産の取得及び処分 (予算第11条)

重要な資産の取得は、次のとおりである。

| 予算に定めた資産の種類・名称・数量 |    | 取得した資産の種類・名称・数量 |    |
|-------------------|----|-----------------|----|
| 医療用画像管理システム       | 1台 | 医療用画像管理システム     | 1台 |
| ホルミウムヤグレーザー       | 1台 | ホルミウムヤグレーザー     | 1台 |

### 3 経営成績（損益計算書）

#### （1）経営成績の概要

経営成績の過去3か年の推移は、次のとおりである。

（単位：千円、％）

| 区 分         | 金 額              |                  |                  | 指 数   |                                   |       |
|-------------|------------------|------------------|------------------|-------|-----------------------------------|-------|
|             | 4 年 度            | 3 年 度            | 2 年 度            | 4年度   | 3年度                               | 2年度   |
| 医 業 収 益     | 6,801,480        | 6,788,730        | 6,479,320        | 105.0 | 104.8                             | 100.0 |
| 医 業 費 用     | 7,468,771        | 7,160,753        | 6,991,088        | 106.8 | 102.4                             | 100.0 |
| （ 医 業 利 益 ） | <b>△ 667,291</b> | <b>△ 372,023</b> | <b>△ 511,768</b> | -     | -                                 | -     |
| 医 業 外 収 益   | 944,600          | 850,792          | 689,576          | 137.0 | 123.4                             | 100.0 |
| 医 業 外 費 用   | 284,289          | 272,120          | 264,031          | 107.7 | 103.1                             | 100.0 |
| （ 経 常 利 益 ） | <b>△ 6,980</b>   | <b>206,649</b>   | <b>△ 86,223</b>  | -     | -                                 | -     |
| 特 別 利 益     | 3,022            | 386              | 50,431           | 6.0   | 0.8                               | 100.0 |
| 特 別 損 失     | 9,158            | 4,994            | 8,533            | 107.3 | 58.5                              | 100.0 |
| （ 純 利 益 ）   | <b>△ 13,115</b>  | <b>202,040</b>   | <b>△ 44,326</b>  | -     | -                                 | -     |
| 総 収 支 比 率   | 99.8             | 102.7            | 99.4             | =     | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}}$   | ×100  |
| 医 業 収 支 比 率 | 91.1             | 94.8             | 92.7             | =     | $\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}}$ | ×100  |

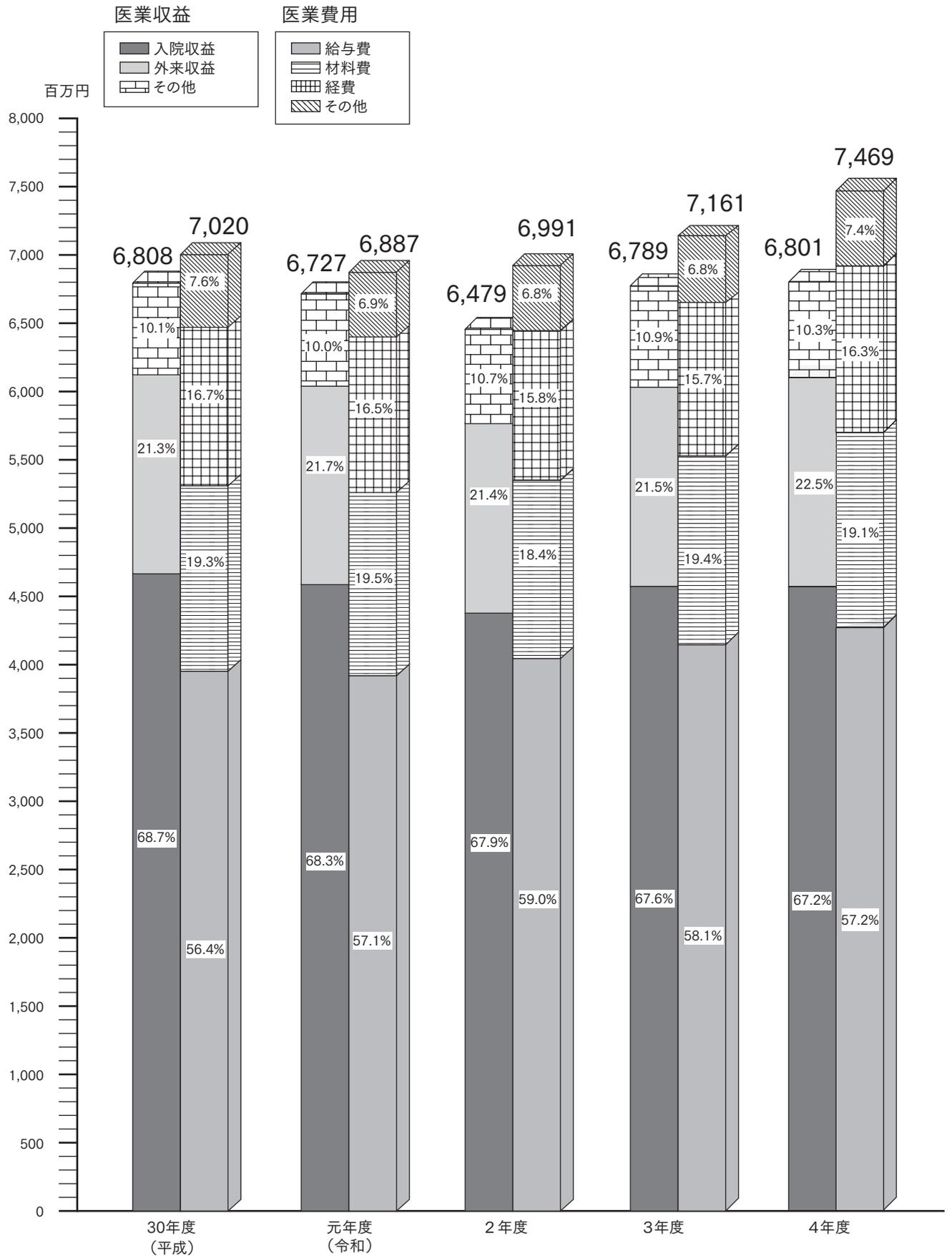
当年度の経営成績は、1,311万5千円の純損失となっている。

過去3か年の損益の推移は、医業利益は3期連続の赤字で、赤字額は令和2年度に比べ1億5,552万3千円増加、前年度に比べ2億9,526万8千円増加している。

経常利益は前年度の黒字額2億664万9千円から2億1,362万8千円悪化し、698万円の赤字に転じている。この主な要因は、職員が増えたことなどによる職員給与費の増加、電気使用料等の単価上昇に伴う光熱水費の増加、新型コロナウイルス感染症治療薬費用の増加などによる医業費用の増加に対し、新型コロナウイルス感染症の院内クラスター発生などにより、医業収益が伸び悩んだことによるものである。純利益は前年度に比べ2億1,515万6千円悪化し1,311万5千円の赤字となった。

総収支比率は99.8%で前年度に比べ2.9ポイント、医業収支比率は91.1%で前年度に比べ3.7ポイント、それぞれ悪化している。

# 医業収支推移



(2) 収益

事業収益は77億4,910万2千円(うち2億9,426万円は瀬戸田診療所分)で、前年度に比べ1億919万5千円(1.4%)増加している。

(単位:千円、%)

| 区 分       | 4 年 度     |       | 3 年 度     |       | 比 較      |        |
|-----------|-----------|-------|-----------|-------|----------|--------|
|           | 金 額       | 構成比   | 金 額       | 構成比   | 増減額      | 伸 率    |
| 医 業 収 益   | 6,801,480 | 87.8  | 6,788,730 | 88.9  | 12,750   | 0.2    |
| 入院収益      | 4,569,296 | 59.0  | 4,585,787 | 60.0  | △ 16,492 | △ 0.4  |
| 外来収益      | 1,531,582 | 19.8  | 1,461,832 | 19.1  | 69,750   | 4.8    |
| その他医業収益   | 700,602   | 9.0   | 741,110   | 9.7   | △ 40,508 | △ 5.5  |
| 医 業 外 収 益 | 944,600   | 12.2  | 850,792   | 11.1  | 93,808   | 11.0   |
| 受取利息配当金   | 722       | 0.0   | 1,353     | 0.0   | △ 631    | △ 46.6 |
| 負担金交付金    | 356,340   | 4.6   | 329,269   | 4.3   | 27,071   | 8.2    |
| 長期前受金戻入   | 72,198    | 0.9   | 53,971    | 0.7   | 18,228   | 33.8   |
| その他医業外収益  | 515,341   | 6.7   | 466,199   | 6.1   | 49,141   | 10.5   |
| 特 別 利 益   | 3,022     | 0.0   | 386       | 0.0   | 2,636    | 683.6  |
| 過年度損益修正益  | 3,022     | 0.0   | 386       | 0.0   | 2,636    | 683.6  |
| 合 計       | 7,749,102 | 100.0 | 7,639,907 | 100.0 | 109,195  | 1.4    |

事業収益の大部分を占める医業収益は68億148万円で、前年度に比べ1,275万円(0.2%)増加している。

入院収益(患者数7万8,238人)は45億6,929万6千円で、前年度に比べ患者数は2,030人(2.5%)減少、収益は1,649万2千円(0.4%)減少している。外来収益(患者数10万4,840人)は15億3,158万2千円で、前年度に比べ患者数は270人(0.3%)減少、収益は6,975万円(4.8%)増加している。合計で、患者数は2,300人(1.2%)減少しているが、単価の向上により収益は5,325万8千円(0.9%)増加している。その他医業収益は7億60万2千円で、前年度に比べ4,050万8千円(5.5%)減少している。

医業外収益は9億4,460万円で、前年度に比べ9,380万8千円(11.0%)増加している。これは主に、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金の増加などにより、その他医業外収益が4,914万1千円(10.5%)、他会計負担金の増加などにより、負担金交付金が2,707万1千円(8.2%)、それぞれ増加したことによるものである。

特別利益は302万2千円で、前年度に比べ263万6千円(683.6%)増加している。これは、過年度損益修正益の増加によるものである。

### (3) 費用

事業費用は77億6,221万8千円（うち2億9,568万5千円は瀬戸田診療所分）で、前年度に比べ3億2,435万1千円（4.4%）増加している。

（単位：千円、%）

| 区 分              | 4 年 度            |              | 3 年 度            |              | 比 較            |             |
|------------------|------------------|--------------|------------------|--------------|----------------|-------------|
|                  | 金 額              | 構成比          | 金 額              | 構成比          | 増減額            | 伸 率         |
| <b>医 業 費 用</b>   | <b>7,468,771</b> | <b>96.2</b>  | <b>7,160,753</b> | <b>96.3</b>  | <b>308,018</b> | <b>4.3</b>  |
| 給 与 費            | 4,268,813        | 55.0         | 4,156,975        | 55.9         | 111,838        | 2.7         |
| 材 料 費            | 1,428,836        | 18.4         | 1,386,616        | 18.6         | 42,219         | 3.0         |
| 経 費              | 1,219,446        | 15.7         | 1,127,087        | 15.2         | 92,360         | 8.2         |
| 減 価 償 却 費        | 510,309          | 6.6          | 456,632          | 6.1          | 53,677         | 11.8        |
| 長期前払消費税償却        | 16,281           | 0.2          | 14,047           | 0.2          | 2,234          | 15.9        |
| 資 産 減 耗 費        | 8,806            | 0.1          | 6,844            | 0.1          | 1,962          | 28.7        |
| 研 究 研 修 費        | 16,279           | 0.2          | 12,551           | 0.2          | 3,728          | 29.7        |
| <b>医 業 外 費 用</b> | <b>284,289</b>   | <b>3.7</b>   | <b>272,120</b>   | <b>3.7</b>   | <b>12,169</b>  | <b>4.5</b>  |
| 支払利息及び企業債取扱諸費    | 29,426           | 0.4          | 32,269           | 0.4          | △ 2,843        | △ 8.8       |
| 雑 損 失            | 0                | -            | 55               | 0.0          | △ 55           | 皆減          |
| 雑 支 出            | 254,863          | 3.3          | 239,796          | 3.2          | 15,067         | 6.3         |
| <b>特 別 損 失</b>   | <b>9,158</b>     | <b>0.1</b>   | <b>4,994</b>     | <b>0.1</b>   | <b>4,164</b>   | <b>83.4</b> |
| 過年度損益修正損         | 7,958            | 0.1          | 4,994            | 0.1          | 2,964          | 59.3        |
| 看護師奨学金           | 1,200            | 0.0          | 0                | -            | 1,200          | 皆増          |
| <b>合 計</b>       | <b>7,762,218</b> | <b>100.0</b> | <b>7,437,867</b> | <b>100.0</b> | <b>324,351</b> | <b>4.4</b>  |

事業費用の大部分を占める医業費用は74億6,877万1千円で、前年度に比べ3億801万8千円（4.3%）増加している。これは主に、給与費が1億1,183万8千円（2.7%）、経費が9,236万円（8.2%）、減価償却費が5,367万7千円（11.8%）、材料費が4,221万9千円（3.0%）それぞれ増加したことによるものである。

医業外費用は、支払利息及び企業債取扱諸費が284万3千円（8.8%）減少したものの、雑支出が1,506万7千円（6.3%）増加したこと等により、前年度に比べ1,216万9千円（4.5%）増加している。

特別損失は前年度に比べ、416万4千円（83.4%）増加している。これは、診療報酬の査定減額及び看護師奨学金の返還免除などによるものである。

事業費用を用途別に分類すると、次のとおりである。

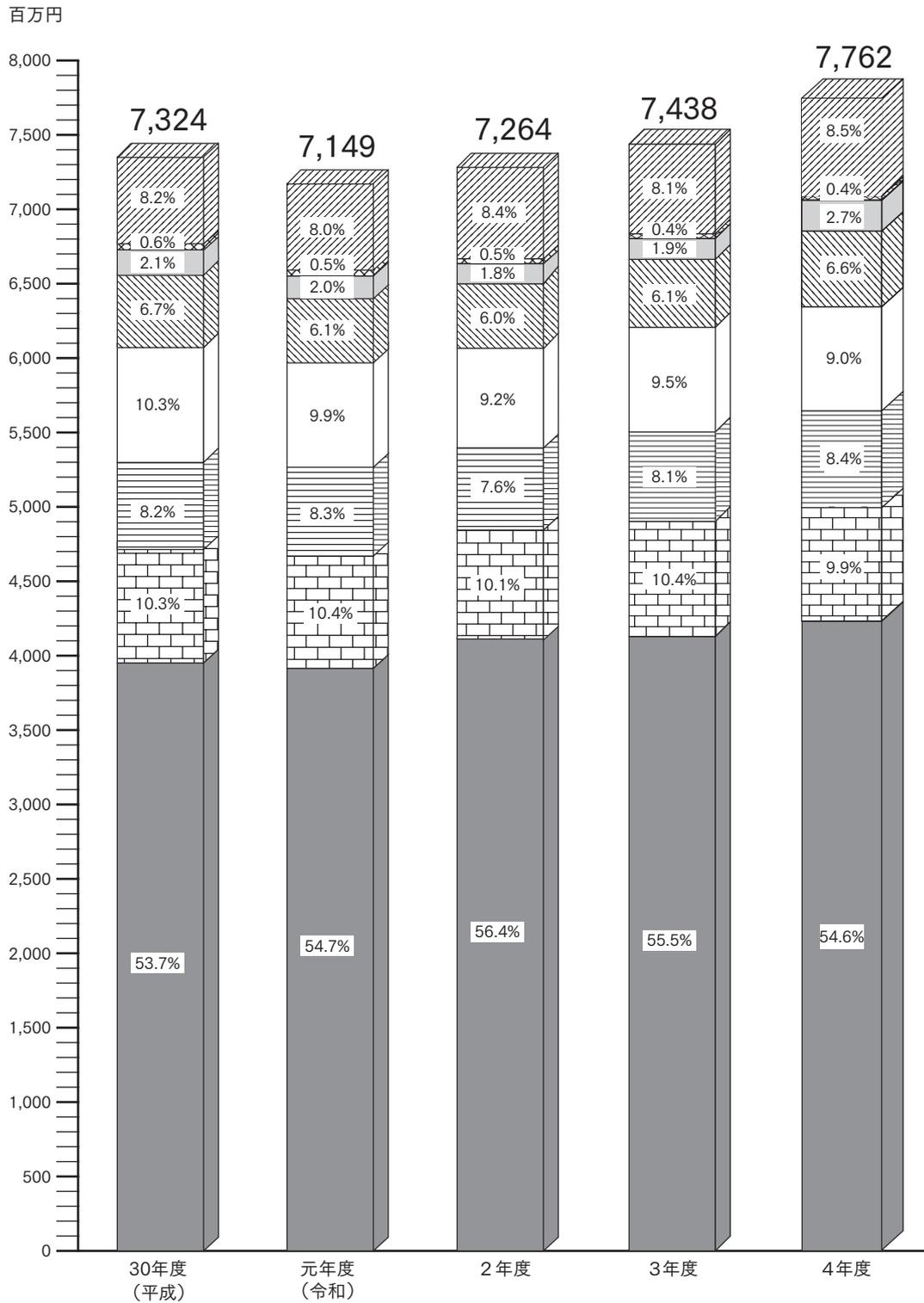
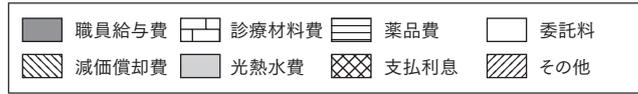
(単位：千円、%)

| 区 分       | 4 年 度     |       | 3 年 度     |       | 比 較     |       |
|-----------|-----------|-------|-----------|-------|---------|-------|
|           | 金 額       | 構成比   | 金 額       | 構成比   | 増減額     | 伸 率   |
| 職 員 給 与 費 | 4,239,483 | 54.6  | 4,128,430 | 55.5  | 111,053 | 2.7   |
| 薬 品 費     | 653,023   | 8.4   | 601,098   | 8.1   | 51,926  | 8.6   |
| 診 療 材 料 費 | 765,378   | 9.9   | 773,887   | 10.4  | △ 8,509 | △ 1.1 |
| 委 託 料     | 701,692   | 9.0   | 703,281   | 9.5   | △ 1,589 | △ 0.2 |
| 減 価 償 却 費 | 510,309   | 6.6   | 456,632   | 6.1   | 53,677  | 11.8  |
| 光 熱 水 費   | 206,070   | 2.7   | 139,849   | 1.9   | 66,221  | 47.4  |
| 支 払 利 息   | 29,426    | 0.4   | 32,269    | 0.4   | △ 2,843 | △ 8.8 |
| そ の 他 費 用 | 656,836   | 8.5   | 602,420   | 8.1   | 54,416  | 9.0   |
| 合 計       | 7,762,218 | 100.0 | 7,437,867 | 100.0 | 324,351 | 4.4   |

前年度に比べ増加したものは、職員数の増加及び給与改定などにより、職員給与費が1億1,105万3千円(2.7%)、電気使用料等の単価上昇などにより、光熱水費が6,622万1千円(47.4%)、建築設備故障対応の修繕増加などにより、その他費用が5,441万6千円(9.0%)、器械備品の増加などにより、減価償却費が5,367万7千円(11.8%)、コロナ治療薬費用及び化学療法費用の増加などにより、薬品費が5,192万6千円(8.6%)、などである。

減少したものは、診療材料費850万9千円(1.1%)、支払利息284万3千円(8.8%)、委託料158万9千円(0.2%)などである。

# 事業費用推移



#### 4 財政状態（貸借対照表）

##### （1）財政状態の概要

財政状態の過去3か年の推移は、次のとおりである。

（単位：千円、％）

| 区 分   | 金 額        |            |            | 指 数   |       |       |
|-------|------------|------------|------------|-------|-------|-------|
|       | 4 年 度      | 3 年 度      | 2 年 度      | 4年度   | 3年度   | 2年度   |
| 資 産   | 11,141,762 | 11,262,919 | 10,637,657 | 104.7 | 105.9 | 100.0 |
| 固定資産  | 6,522,796  | 6,646,610  | 6,614,336  | 98.6  | 100.5 | 100.0 |
| 流動資産  | 4,618,967  | 4,616,309  | 4,023,321  | 114.8 | 114.7 | 100.0 |
| 負債・資本 | 11,141,762 | 11,262,919 | 10,637,657 | 104.7 | 105.9 | 100.0 |
| 負 債   | 6,119,027  | 6,227,068  | 5,803,846  | 105.4 | 107.3 | 100.0 |
| 固定負債  | 4,137,254  | 4,037,562  | 3,941,788  | 105.0 | 102.4 | 100.0 |
| 流動負債  | 1,528,936  | 1,712,570  | 1,433,666  | 106.6 | 119.5 | 100.0 |
| 繰延収益  | 452,837    | 476,936    | 428,391    | 105.7 | 111.3 | 100.0 |
| 資 本   | 5,022,736  | 5,035,851  | 4,833,811  | 103.9 | 104.2 | 100.0 |
| 資本金   | 4,718,267  | 4,718,267  | 4,718,267  | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 剰余金   | 304,469    | 317,584    | 115,544    | 263.5 | 274.9 | 100.0 |

注：当年度末有形固定資産減価償却累計額 102 億 1,208 万円

当年度末の資産は 111 億 4,176 万 2 千円、負債は 61 億 1,902 万 7 千円、資本は 50 億 2,273 万 6 千円で、令和 2 年度を 100 とした場合、資産は 4.7 ポイント、負債は 5.4 ポイント、資本は 3.9 ポイント、それぞれ増加している。

## (2) 資産

(単位:千円、%)

| 区 分       | 4 年 度      |       | 3 年 度      |       | 比 較       |        |
|-----------|------------|-------|------------|-------|-----------|--------|
|           | 金 額        | 構成比   | 金 額        | 構成比   | 増減額       | 伸 率    |
| 固 定 資 産   | 6,522,796  | 58.5  | 6,646,610  | 59.0  | △ 123,815 | △ 1.9  |
| 有形固定資産    | 6,263,935  | 56.2  | 6,407,089  | 56.9  | △ 143,153 | △ 2.2  |
| 土 地       | 1,493,636  | 13.4  | 1,493,636  | 13.3  | 0         | -      |
| 建 物       | 3,425,917  | 30.7  | 3,634,602  | 32.3  | △ 208,685 | △ 5.7  |
| 構 築 物     | 14,044     | 0.1   | 19,228     | 0.2   | △ 5,184   | △ 27.0 |
| 器 械 備 品   | 1,328,606  | 11.9  | 1,257,744  | 11.2  | 70,862    | 5.6    |
| 車 両 運 搬 具 | 732        | 0.0   | 878        | 0.0   | △ 146     | △ 16.7 |
| 建 設 仮 勘 定 | 1,000      | 0.0   | 1,000      | 0.0   | 0         | -      |
| 無形固定資産    | 1,970      | 0.0   | 1,970      | 0.0   | 0         | -      |
| 電 話 加 入 権 | 1,970      | 0.0   | 1,970      | 0.0   | 0         | -      |
| 投 資       | 256,891    | 2.3   | 237,552    | 2.1   | 19,339    | 8.1    |
| 長期前払消費税   | 242,681    | 2.2   | 222,742    | 2.0   | 19,939    | 9.0    |
| 長期貸付金     | 14,210     | 0.1   | 14,810     | 0.1   | △ 600     | △ 4.1  |
| 流 動 資 産   | 4,618,967  | 41.5  | 4,616,309  | 41.0  | 2,658     | 0.1    |
| 現金・預金     | 3,447,043  | 30.9  | 3,372,374  | 29.9  | 74,669    | 2.2    |
| 未 収 金     | 1,114,250  | 10.0  | 1,190,428  | 10.6  | △ 76,178  | △ 6.4  |
| 貸 倒 引 当 金 | △ 740      | -     | △ 732      | -     | △ 8       | -      |
| 貯 蔵 品     | 51,642     | 0.5   | 48,314     | 0.4   | 3,327     | 6.9    |
| 前 払 費 用   | 6,772      | 0.1   | 5,925      | 0.1   | 848       | 14.3   |
| 資 産 合 計   | 11,141,762 | 100.0 | 11,262,919 | 100.0 | △ 121,157 | △ 1.1  |

固定資産の年度末現在取得価格は167億3,487万6千円であるが、有形固定資産減価償却累計額102億1,208万円を差し引くと、固定資産年度末現在高は65億2,279万6千円となっており、前年度に比べ1億2,381万5千円(1.9%)減少している。

固定資産の主なものは、有形固定資産62億6,393万5千円で、前年度に比べ1億4,315万3千円(2.2%)減少している。これは、減価償却が進んだこと及び資産の除却により5億1,641万9千円減少したが、病院情報システム等の器械備品購入等により3億7,326万5千円増加したためである。

投資は2億5,689万1千円で前年度に比べ、1,933万9千円(8.1%)増加している。これは、長期前払消費税が1,993万9千円(9.0%)増加したことなどによるものである。

流動資産は46億1,896万7千円で、前年度に比べ265万8千円(0.1%)増加している。これは、未収金が7,617万8千円(6.4%)減少し11億1,425万円となったものの、キャッシュ・フロー計算書で示すとおり、現金預金が7,466万9

千円 (2.2%) 増加し 34 億 4,704 万 3 千円となったことなどによるものである。  
 なお、現金預金のうち、11 億 2,800 万円は定期性預金に積み立てられている。  
 未収金の主なものは医業収益 (診療報酬等) である。そのうち患者負担分の過  
 年度未収金は 1,011 万 4 千円で、前年度に比べて 157 万 3 千円 (13.5%) 減少し  
 ている。今後も引き続き徴収に努力されるよう強く要望する。

### (3) 負債及び資本

(単位:千円、%)

| 区 分     | 4 年 度      |       | 3 年 度      |       | 比 較       |        |
|---------|------------|-------|------------|-------|-----------|--------|
|         | 金 額        | 構成比   | 金 額        | 構成比   | 増減額       | 伸 率    |
| 固 定 負 債 | 4,137,254  | 37.1  | 4,037,562  | 35.8  | 99,691    | 2.5    |
| 企 業 債   | 1,965,169  | 17.6  | 2,033,217  | 18.1  | △ 68,048  | △ 3.3  |
| 引 当 金   | 2,172,085  | 19.5  | 2,004,346  | 17.8  | 167,739   | 8.4    |
| 流 動 負 債 | 1,528,936  | 13.7  | 1,712,570  | 15.2  | △ 183,634 | △ 10.7 |
| 企 業 債   | 375,448    | 3.4   | 380,954    | 3.4   | △ 5,506   | △ 1.4  |
| 未 払 金   | 741,321    | 6.7   | 872,939    | 7.8   | △ 131,618 | △ 15.1 |
| 未 払 費 用 | 1,394      | 0.0   | 4,023      | 0.0   | △ 2,629   | △ 65.3 |
| 引 当 金   | 377,403    | 3.4   | 425,808    | 3.8   | △ 48,405  | △ 11.4 |
| その他流動負債 | 33,370     | 0.3   | 28,846     | 0.3   | 4,524     | 15.7   |
| 繰 延 収 益 | 452,837    | 4.1   | 476,936    | 4.2   | △ 24,098  | △ 5.1  |
| 長期前受金   | 979,463    | 8.8   | 931,363    | 8.3   | 48,100    | 5.2    |
| 収益化累計額  | △ 526,626  | △ 4.7 | △ 454,428  | △ 4.0 | △ 72,198  | -      |
| 負 債 計   | 6,119,027  | 54.9  | 6,227,068  | 55.3  | △ 108,041 | △ 1.7  |
| 資 本 金   | 4,718,267  | 42.3  | 4,718,267  | 41.9  | 0         | -      |
| 資 本 金   | 4,718,267  | 42.3  | 4,718,267  | 41.9  | 0         | -      |
| 剰 余 金   | 304,469    | 2.7   | 317,584    | 2.8   | △ 13,115  | △ 4.1  |
| 資本剰余金   | 81,175     | 0.7   | 81,175     | 0.7   | 0         | -      |
| 利益剰余金   | 223,294    | 2.0   | 236,409    | 2.1   | △ 13,115  | △ 5.5  |
| 資 本 計   | 5,022,736  | 45.1  | 5,035,851  | 44.7  | △ 13,115  | △ 0.3  |
| 負債・資本合計 | 11,141,762 | 100.0 | 11,262,919 | 100.0 | △ 121,157 | △ 1.1  |

固定負債は 41 億 3,725 万 4 千円で、前年度に比べ 9,969 万 1 千円 (2.5%) 増加している。これは、前年度に比べ企業債が 6,804 万 8 千円 (3.3%) 減少したものの、引当金が 1 億 6,773 万 9 千円 (8.4%) 増加したことによるものである。

流動負債は 15 億 2,893 万 6 千円で、前年度に比べ 1 億 8,363 万 4 千円 (10.7%) 減少している。これは主に、未払金が 1 億 3,161 万 8 千円 (15.1%)、引当金が 4,840 万 5 千円 (11.4%)、それぞれ減少したことによるものである。

繰延収益は 4 億 5,283 万 7 千円で、前年度に比べ 2,409 万 8 千円 (5.1%) 減少している。

資金繰りの目安となる流動比率は 302.1%（前年度 269.6%）となり、前年度に比べ 32.5 ポイント上回っている。（付表 4 経営分析表を参照）

資本金は 47 億 1,826 万 7 千円で、前年度と同額である。

剰余金は 3 億 446 万 9 千円で、前年度に比べ 1,311 万 5 千円（4.1%）減少している。このうち、資本剰余金は 8,117 万 5 千円で前年度と同額であるが、利益剰余金は 2 億 2,329 万 4 千円で、前年度に比べ 1,311 万 5 千円（5.5%）減少している。その内訳は、減債積立金 4 億 3,800 万円、建設改良積立金 1 億円、当年度未処分利益剰余金△3 億 1,470 万 6 千円である。

## 5 附属瀬戸田診療所の状況

附属瀬戸田診療所の状況は、次のとおりである。

(単位:千円、人)

| 区 分         | 4 年 度          | 3 年 度          | 区 分    | 4年度    | 3年度    |
|-------------|----------------|----------------|--------|--------|--------|
| 医 業 収 益     | 277,231        | 275,241        | 年間延患者数 | 15,547 | 16,259 |
| 医 業 費 用     | 283,969        | 281,812        |        |        |        |
| ( 医 業 利 益 ) | <b>△ 6,738</b> | <b>△ 6,571</b> |        |        |        |
| 医 業 外 収 益   | 17,029         | 21,001         | 入 院    | 3,628  | 3,915  |
| 医 業 外 費 用   | 11,567         | 11,564         |        |        |        |
| ( 経 常 利 益 ) | <b>△ 1,277</b> | <b>2,867</b>   |        |        |        |
| 特 別 利 益     | 0              | 0              | 外 来    | 11,919 | 12,344 |
| 特 別 損 失     | 148            | 91             |        |        |        |
| ( 純 利 益 )   | <b>△ 1,425</b> | <b>2,776</b>   |        |        |        |

附属瀬戸田診療所においては、入院・外来延患者数は1万5,547人で、前年度に比べ入院患者数は287人(7.3%)、外来患者数は425人(3.4%)、それぞれ減少しており、全体では712人(4.4%)の減少となっている。

患者数は減少したものの診療単価は上昇しており、結果として、入院収益は前年度に比べ311万1千円(4.8%)増加の6,802万2千円、外来収益は前年度に比べ37万円(0.3%)増加の1億3,784万7千円となり、入院収益と外来収益の合計では348万1千円(1.7%)増加している。その他医業収益はコロナワクチン接種料の減少などにより、149万2千円(2.0%)減少の7,136万1千円となっている。これらにより、医業収益は前年度に比べ199万円(0.7%)増加し2億7,723万1千円となっている。

一方、医業費用は材料費が146万円(6.8%)減少したものの、経費が260万4千円(2.6%)、内視鏡システムの更新に伴う除却により、資産減耗費が65万8千円(410.9%)、減価償却費が42万円(2.0%)、それぞれ増加したことなどにより、215万7千円(0.8%)増加し2億8,396万9千円となっている。

これらにより、医業収支は前年度に比べ16万8千円悪化し、赤字額は673万8千円となっている。

医業外収益は、新型コロナウイルス感染症対策関連の補助金が減少したことなどにより、前年度に比べて397万2千円(18.9%)減少の1,702万9千円となっている。これらにより、経常収支は127万7千円の赤字に転じ、純損益は前年度から420万1千円悪化し、142万5千円の損失計上となった。

当年度は、新型コロナウイルス感染症の院内クラスター発生により、入院外来ともに患者数が減少した。診療単価の上昇により、医業収支の悪化は抑えられたものの、新型コロナウイルス感染症対策関連補助金の減少が影響し純損益が悪化している。医療圏域の人口減少や高齢化等の課題に加え、今後は、新型コロナウ

ウイルス感染症関連の国からの支援が得られない状態での経営へと移行しつつ、感染症に対応できる体制を維持しなければならない。診療所を取り巻く環境は厳しさを増しているが、今後とも、地域において必要な医療を安定的かつ継続的に提供していくために、地域に密着した医療機関として更なる安定経営に向け、経営改善に努力されるよう期待する。

## 6 キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日)

(単位：円)

| 区 分                         | 4 年 度                | 3 年 度                | 増 減 額                |
|-----------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| <b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                      |                      |                      |
| 当年度純利益 (△は純損失)              | △ 13,115,451         | 202,040,189          | △ 215,155,640        |
| 減価償却費                       | 510,309,344          | 456,632,259          | 53,677,085           |
| 長期貸付金償還免除額                  | 1,200,000            | 0                    | 1,200,000            |
| 引当金の増減額 (△は減少)              | 119,334,032          | △ 8,298,035          | 127,632,067          |
| 長期前受金戻入額                    | △ 72,198,453         | △ 53,970,711         | △ 18,227,742         |
| 受取利息及び受取配当金                 | △ 721,796            | △ 1,352,693          | 630,897              |
| 支払利息                        | 29,425,751           | 32,269,151           | △ 2,843,400          |
| 固定資産除却損                     | 6,109,596            | 3,656,181            | 2,453,415            |
| 未収金の増減額 (△は増加)              | 76,185,690           | △ 94,868,879         | 171,054,569          |
| 前払費用の増減額 (△は増加)             | △ 847,626            | △ 1,761,340          | 913,714              |
| 未払金の増減額 (△は減少)              | △ 131,618,077        | 406,335,787          | △ 537,953,864        |
| 未払費用の増減額 (△は減少)             | △ 2,628,700          | 2,363,900            | △ 4,992,600          |
| その他流動負債の増減額 (△は減少)          | 4,523,648            | 413,025              | 4,110,623            |
| たな卸資産の増減額 (△は増加)            | △ 3,327,025          | 3,079,471            | △ 6,406,496          |
| 長期前払消費税                     | △ 19,938,931         | △ 30,571,132         | 10,632,201           |
| 小 計                         | 502,692,002          | 915,967,173          | △ 413,275,171        |
| 利息及び配当金の受取額                 | 721,796              | 1,352,693            | △ 630,897            |
| 利息の支払額                      | △ 29,425,751         | △ 32,269,151         | 2,843,400            |
| <b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>     | <b>473,988,047</b>   | <b>885,050,715</b>   | <b>△ 411,062,668</b> |
| <b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                      |                      |                      |
| 有形固定資産の取得による支出              | △ 373,265,450        | △ 461,021,037        | 87,755,587           |
| 国庫補助金等による収入                 | 0                    | 22,514,800           | △ 22,514,800         |
| 貸付金の回収による収入                 | 2,640,000            | 230,000              | 2,410,000            |
| 貸付金による支出                    | △ 3,240,000          | △ 1,200,000          | △ 2,040,000          |
| 一般会計からの繰入金による収入             | 48,100,000           | 80,000,000           | △ 31,900,000         |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>     | <b>△ 325,765,450</b> | <b>△ 359,476,237</b> | <b>33,710,787</b>    |
| <b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                      |                      |                      |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入    | 307,400,000          | 354,000,000          | △ 46,600,000         |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 | △ 380,953,800        | △ 380,136,728        | △ 817,072            |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>     | <b>△ 73,553,800</b>  | <b>△ 26,136,728</b>  | <b>△ 47,417,072</b>  |
| 資金に係る換算差額                   |                      |                      |                      |
| 資金増加額                       | 74,668,797           | 499,437,750          | △ 424,768,953        |
| 資金期首残高                      | 3,372,374,075        | 2,872,936,325        | 499,437,750          |
| 資金期末残高                      | 3,447,042,872        | 3,372,374,075        | 74,668,797           |

業務活動によるキャッシュ・フローにおいては、当年度純損失 1,311 万 5 千円、減価償却費 5 億 1,030 万 9 千円、長期前受金戻入額△7,219 万 8 千円に加え、未収金 7,618 万 6 千円、未払金△1 億 3,161 万 8 千円等、資産及び負債の増減により 4 億 7,398 万 8 千円のプラスとなった。

投資活動によるキャッシュ・フローにおいては、医療用画像管理システムをはじめとした高度な医療機器の導入及び更新等、有形固定資産の取得による支出が 3 億 7,326 万 5 千円あったことに対し、一般会計から 4,810 万円が繰り入れられたことなどにより 3 億 2,576 万 5 千円のマイナスとなっている。

財務活動によるキャッシュ・フローにおいては、器械備品の購入及び病院施設整備等に伴う新たな企業債の借入れを 3 億 740 万円行う一方、企業債 3 億 8,095 万 4 千円の償還により、7,355 万 4 千円のマイナスとなっている。

この結果、キャッシュ・フロー計算書としては、7,466 万 9 千円の資金増加となり、当年度末の資金残高は 34 億 4,704 万 3 千円となった。

## 7 むすび

令和4年度市立市民病院の決算についての総合的意見は、次のとおりである。

当院の入院・外来延患者数は18万3,078人(入院7万8,238人、外来10万4,840人)で、前年度に比べ2,300人(入院2,030人、外来270人)減少した。コロナ禍以前の令和元年度との比較では、延患者数が1万9,237人(入院8,235人、外来1万1,002人)減少となっている。これは年度当初に、新型コロナウイルス感染症の院内クラスターの発生に伴い新規患者の受け入れを一時停止したことが大きく影響している。

当年度の医業収支は、前年度に引き続き医業費用が医業収益を上回り、6億6,729万1千円の赤字となり、前年度に比べ2億9,526万8千円悪化している。これは、医業収益、医業費用ともに前年度より増加しているが、費用の増加の方が大きかったことによるものである。

医業収益は68億148万円で、前年度に比べ1,275万円(0.2%)増加している。この主な要因は、患者数やコロナワクチン接種件数の減少があったものの、診療単価が上昇したことなどによるものであり、入院収益が45億6,929万6千円で、前年度に比べ1,649万2千円(0.4%)減少した一方、外来収益が15億3,158万2千円で、前年度に比べ6,975万円(4.8%)増加している。なお、入院単価は5万8,403円で、前年度に比べ1,272円(2.2%)、外来単価は1万4,609円で、前年度に比べ701円(5.0%)、それぞれ増加している。

一方、医業費用は74億6,877万1千円で、前年度に比べ3億801万8千円(4.3%)の増加となった。この主な要因は、職員の増員や給与改定及び新設された看護職員等処遇改善調整手当などにより、給与費が1億1,183万8千円(2.7%)、光熱水費や修繕費の増加などにより、経費が9,236万円(8.2%)、前年度に購入した器械備品の償却が開始したことなどにより、減価償却費が5,367万7千円(11.8%)、新型コロナウイルス感染症治療薬の増加や薬品単価の上昇などにより、材料費が4,221万9千円(3.0%)、それぞれ増加したことによるものである。

医業外収支においては、前年度に比べ8,164万円(14.1%)増加の6億6,031万2千円の利益を計上している。これは主に、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金などによる収益が、前年度に比べ4,333万5千円(10.1%)増加し4億7,159万2千円となったこと及び、尾道市からの医業外収益分の基準内繰入金

2,591万9千円（8.4%）増加したことによるものである。

この結果、医業収支と医業外収支を合わせた経常収支は、前年度に比べ2億1,362万8千円悪化し698万円の赤字となった。これに、302万2千円の特別利益と915万8千円の特別損失を合算した結果、総収支差引きにおいて、当年度純損益では1,311万5千円の損失を計上し、前年度に比べ2億1,515万6千円の悪化となった。一般会計からの基準内繰入金としては、収益的収入として医業収益に5億2,298万8千円（対前年度比1,286万3千円（2.4%）減少）、医業外収益に3億3,389万2千円（対前年度比2,591万9千円（8.4%）増加）が繰り入れられている。また、資本的収入として合併特例債を財源とする出資金4,070万円（対前年度比3,930万円（49.1%）減少）及び過疎債を財源とする負担金740万円（皆増）が繰り入れられており、それぞれ市民病院の医療用画像管理システムの導入と瀬戸田診療所の内視鏡システムの更新に充てられている。

企業債の当年度末現在高は23億4,061万7千円で、前年度に比べ7,355万4千円（3.0%）減少している。これは、施設整備及び器械備品購入のため3億740万円の借入れを行う一方、3億8,095万4千円を償還したことによるものである。

なお、市民病院単体では1,169万円の当期純損失となり、前年度からの繰越欠損金8億101万5千円に加え、8億1,270万5千円が未処理欠損金として翌年度に繰り越されることとなる。

当年度は、乳腺甲状腺外科が開設されるなど、着実に病院機能の充実が図られる一方で、新型コロナウイルス感染症関連の交付金の増加はあったものの、院内クラスターの発生による入院患者数の減少や、薬品費その他の感染症対策に要する費用の増加など、コロナ禍の影響を大きく受けた。さらに電気代等の単価の高騰も加わり、厳しい決算となった。このような状況において、公立病院として新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ、発熱外来、ワクチン接種等の新型コロナウイルス感染症対策を積極的に実施しつつ、通常医療の提供との両立に取り組み、適切な人員配置も心掛けてきたことが、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金の増額、診療単価の上昇につながっている。医療崩壊を防ぎ、公立病院が地域医療の中で求められる重要な役割を果たすための粘り強い努力を行っていることについては評価したい。

新型コロナウイルス感染症が感染法上、2類相当から5類へ移行したことにより、患者数の回復が予想される一方で国からのコロナ関係支援は終了となる見込みで

あり、今後は、院内クラスターが発生した場合に国からの支援が得られないことも想定される。引き続きクラスター発生の防止に努めるのはもちろんのこと、5類感染症への移行が病院経営に与える影響も含め、病院経営のあり方について十分に検討を行っていただきたい。

引き続き、本市の地域医療の中核として感染症に強く、安全で質の高い医療を安定して提供していくために、これからも職員一丸となって、持続可能な健全経営に取り組まれるよう強く要望する。



付表1 収益的收入及び支出  
資本的收入及び支出

令和4年度市立市民

(1) 収益的收入及び支出

収入

| 区 分                | 予算現額                 | 決算額                  |
|--------------------|----------------------|----------------------|
| <b>医 業 収 益</b>     | <b>6,974,845,000</b> | <b>6,817,717,025</b> |
| 1 入院収益             | 4,722,069,000        | 4,569,446,676        |
| 2 外来収益             | 1,524,253,000        | 1,532,872,129        |
| 3 その他医業収益          | 728,523,000          | 715,398,220          |
| <b>医 業 外 収 益</b>   | <b>955,895,000</b>   | <b>946,758,907</b>   |
| 1 受取利息及び配当金        | 1,102,000            | 721,796              |
| 2 負担金交付金           | 356,219,000          | 356,339,646          |
| 3 長期前受金戻入          | 72,854,000           | 72,198,453           |
| 4 その他医業外収益         | 525,720,000          | 517,499,012          |
| <b>特 別 利 益</b>     | <b>2,000</b>         | <b>3,104,731</b>     |
| 1 固定資産売却益          | 1,000                | 0                    |
| 2 過年度損益修正益         | 1,000                | 3,104,731            |
| 3 その他特別利益          | 0                    | 0                    |
| <b>病 院 事 業 収 益</b> | <b>7,930,742,000</b> | <b>7,767,580,663</b> |

支出

| 区 分                | 予算現額                 | 決算額                  |
|--------------------|----------------------|----------------------|
| <b>医 業 費 用</b>     | <b>7,879,781,000</b> | <b>7,730,913,906</b> |
| 1 給与費用             | 4,330,801,000        | 4,272,781,949        |
| 2 材料費              | 1,620,122,000        | 1,571,387,554        |
| 3 経費               | 1,352,757,000        | 1,333,629,301        |
| 4 減価償却費            | 514,358,000          | 510,309,344          |
| 5 長期前払消費税償却        | 16,621,000           | 16,281,352           |
| 6 資産減耗費            | 14,819,000           | 8,805,859            |
| 7 研究研修費            | 30,303,000           | 17,718,547           |
| <b>医 業 外 費 用</b>   | <b>42,562,000</b>    | <b>29,425,751</b>    |
| 1 支払利息及び企業債取扱諸費    | 29,672,000           | 29,425,751           |
| 3 消費税              | 12,888,000           | 0                    |
| 4 雑損失              | 1,000                | 0                    |
| 5 雑支出              | 1,000                | 0                    |
| <b>特 別 損 失</b>     | <b>9,432,000</b>     | <b>9,278,995</b>     |
| 1 固定資産売却損          | 1,000                | 0                    |
| 2 過年度損益修正損         | 8,230,000            | 8,078,995            |
| 3 看護師奨学金           | 1,201,000            | 1,200,000            |
| <b>予 備 費</b>       | <b>5,500,000</b>     | <b>0</b>             |
| <b>病 院 事 業 費 用</b> | <b>7,937,275,000</b> | <b>7,769,618,652</b> |

病院事業決算報告書

(単位:円、%)

| 予算現額に対する決算額          |                  | 決算額に含まれる仮受<br>消費税及び地方消費税 |
|----------------------|------------------|--------------------------|
| 増 減 額                | 比 率              |                          |
| <b>△ 157,127,975</b> | <b>97.7</b>      | <b>16,237,417</b>        |
| △ 152,622,324        | 96.8             | 151,154                  |
| 8,619,129            | 100.6            | 1,290,357                |
| △ 13,124,780         | 98.2             | 14,795,906               |
| <b>△ 9,136,093</b>   | <b>99.0</b>      | <b>2,158,468</b>         |
| △ 380,204            | 65.5             | -                        |
| 120,646              | 100.0            | -                        |
| △ 655,547            | 99.1             | -                        |
| △ 8,220,988          | 98.4             | 2,158,468                |
| <b>3,102,731</b>     | <b>155,236.6</b> | <b>82,575</b>            |
| △ 1,000              | -                | -                        |
| 3,103,731            | 310,473.1        | 82,575                   |
| 0                    | -                | -                        |
| <b>△ 163,161,337</b> | <b>100.1</b>     | <b>18,478,460</b>        |

(単位:円、%)

| 予算現額に対する決算額          |             | 翌年度繰越額   | 不 用 額              | 決算額に含まれる仮払<br>消費税及び地方消費税 |
|----------------------|-------------|----------|--------------------|--------------------------|
| 増 減 額                | 比 率         |          |                    |                          |
| <b>△ 148,867,094</b> | <b>98.1</b> | <b>0</b> | <b>148,867,094</b> | <b>262,143,108</b>       |
| △ 58,019,051         | 98.7        | 0        | 58,019,051         | 3,968,759                |
| △ 48,734,446         | 97.0        | 0        | 48,734,446         | 142,552,001              |
| △ 19,127,699         | 98.6        | 0        | 19,127,699         | 114,182,932              |
| △ 4,048,656          | 99.2        | 0        | 4,048,656          | -                        |
| △ 339,648            | 98.0        | 0        | 339,648            | -                        |
| △ 6,013,141          | 59.4        | 0        | 6,013,141          | -                        |
| △ 12,584,453         | 58.5        | 0        | 12,584,453         | 1,439,416                |
| <b>△ 13,136,249</b>  | <b>69.1</b> | <b>0</b> | <b>13,136,249</b>  | <b>0</b>                 |
| △ 246,249            | 99.2        | 0        | 246,249            | -                        |
| △ 12,888,000         | -           | 0        | 12,888,000         | -                        |
| △ 1,000              | -           | 0        | 1,000              | -                        |
| △ 1,000              | -           | 0        | 1,000              | -                        |
| <b>△ 153,005</b>     | <b>98.4</b> | <b>0</b> | <b>153,005</b>     | <b>120,975</b>           |
| △ 1,000              | -           | 0        | 1,000              | -                        |
| △ 151,005            | 98.2        | 0        | 151,005            | 120,975                  |
| △ 1,000              | 99.9        | 0        | 1,000              | -                        |
| <b>△ 5,500,000</b>   | <b>-</b>    | <b>0</b> | <b>5,500,000</b>   | <b>-</b>                 |
| <b>△ 167,656,348</b> | <b>97.9</b> | <b>0</b> | <b>167,656,348</b> | <b>262,264,083</b>       |

## (2) 資本の収入及び支出

## 収 入

| 区 分   | 予算現額               | 決算額                |
|---|--------------------|--------------------|
| 資 本 的 収 入                                     | <b>385,059,000</b> | <b>358,140,000</b> |
| 1 企 業 債                                       | 329,050,000        | 307,400,000        |
| 2 固 定 資 産 売 却 代 金                             | 1,000              | 0                  |
| 3 貸 付 金 元 金 収 入                               | 120,000            | 2,640,000          |
| 4 補 助 金                                       | 7,788,000          | 0                  |
| 5 負 担 金                                       | 7,400,000          | 7,400,000          |
| 6 出 資 金                                       | 40,700,000         | 40,700,000         |
| 収 入 不 足 補 て ん 財 源                             | <b>450,773,000</b> | <b>436,645,795</b> |
| 1 過 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金                     | 450,688,000        | 435,539,533        |
| 2 当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額 | 85,000             | 1,106,262          |
| 合 計   | <b>835,832,000</b> | <b>794,785,795</b> |

## 支 出

| 区 分           | 予算現額               | 決算額                |
|---------------|--------------------|--------------------|
| 資 本 的 支 出     | <b>835,832,000</b> | <b>794,785,795</b> |
| 1 建 設 改 良 費   | 450,677,000        | 410,591,995        |
| 2 企 業 債 償 還 金 | 380,955,000        | 380,953,800        |
| 3 投 資         | 4,200,000          | 3,240,000          |
| 合 計           | <b>835,832,000</b> | <b>794,785,795</b> |

(単位:円、%)

| 予算現額に対する決算額         |             | 決算額に含まれる仮受<br>消費税及び地方消費税 |
|---------------------|-------------|--------------------------|
| 増 減 額               | 比 率         |                          |
| <b>△ 26,919,000</b> | <b>93.0</b> | -                        |
| △ 21,650,000        | 93.4        | -                        |
| △ 1,000             | -           | -                        |
| 2,520,000           | 2,200.0     | -                        |
| △ 7,788,000         | 0.0         | -                        |
| 0                   | 100.0       | -                        |
| 0                   | 100.0       | -                        |
| <b>△ 14,127,205</b> | <b>96.9</b> | -                        |
| △ 15,148,467        | 96.6        | -                        |
| 1,021,262           | 1,301.5     | -                        |
| <b>△ 41,046,205</b> | <b>95.1</b> | -                        |

(単位:円、%)

| 予算現額に対する決算額         |             | 翌年度繰越額   | 不 用 額             | 決算額に含まれる仮払<br>消費税及び地方消費税 |
|---------------------|-------------|----------|-------------------|--------------------------|
| 増 減 額               | 比 率         |          |                   |                          |
| <b>△ 41,046,205</b> | <b>95.1</b> | <b>0</b> | <b>41,046,205</b> | <b>37,326,545</b>        |
| △ 40,085,005        | 91.1        | 0        | 40,085,005        | 37,326,545               |
| △ 1,200             | 100.0       | 0        | 1,200             | -                        |
| △ 960,000           | 77.1        | 0        | 960,000           | -                        |
| <b>△ 41,046,205</b> | <b>95.1</b> | <b>0</b> | <b>41,046,205</b> | <b>37,326,545</b>        |

付表 2 企業債の明細

|        | 期首残高      | 借入額     |
|--------|-----------|---------|
| 平成30年度 | 3,027,255 | 147,200 |
| 令和元年度  | 2,791,305 | 177,000 |
| 令和2年度  | 2,586,580 | 209,000 |
| 令和3年度  | 2,440,307 | 354,000 |
| 令和4年度  | 2,414,170 | 307,400 |

付表 3 主要な経営指標の推移

|                    | 平成30年度     | 令和元年度      |
|--------------------|------------|------------|
| 医業収益(千円)           | 6,808,407  | 6,727,498  |
| 入院患者数(人)           | 87,138     | 86,473     |
| 外来患者数(人)           | 118,258    | 115,842    |
| 経常利益(千円)           | △ 127,478  | 529        |
| 当年度純利益(千円)         | 70,081     | △ 7,724    |
| 純資産額(自己資本)(千円)     | 5,234,382  | 5,194,909  |
| 総資産額(千円)           | 11,347,562 | 10,549,066 |
| 固定資産額(千円)          | 6,906,775  | 6,673,679  |
| 未収金(千円)            | 1,059,666  | 1,040,665  |
| 自己資本構成比率(%)        | 46.1       | 49.2       |
| 固定比率(%)            | 132.0      | 128.5      |
| 未収金回転率(回)          | 6.5        | 6.4        |
| 総資本利益率(%)          | 0.6        | △ 0.1      |
| 企業債元利償還金対料金収入比率(%) | 6.9        | 6.9        |
| 職員給与費対医業収益比率(%)    | 57.5       | 57.6       |
| 医療材料費対医業収益比率(%)    | 19.8       | 19.9       |
| 職員数(人)             | 416        | 396        |

※職員給与費は、令和2年度以降会計年度任用職員の給与費を含む。

(単位:千円)

| 償 還 額   | 期 末 残 高   | 利 息    |
|---------|-----------|--------|
| 383,149 | 2,791,305 | 41,178 |
| 381,725 | 2,586,580 | 38,162 |
| 355,273 | 2,440,307 | 35,202 |
| 380,137 | 2,414,170 | 32,269 |
| 380,954 | 2,340,617 | 29,426 |

| 令 和 2 年 度  | 令 和 3 年 度  | 令 和 4 年 度  |
|------------|------------|------------|
| 6,479,320  | 6,788,730  | 6,801,480  |
| 78,247     | 80,268     | 78,238     |
| 103,771    | 105,110    | 104,840    |
| △ 86,223   | 206,649    | △ 6,980    |
| △ 44,326   | 202,040    | △ 13,115   |
| 5,262,203  | 5,512,787  | 5,475,573  |
| 10,637,657 | 11,262,919 | 11,141,762 |
| 6,614,336  | 6,646,610  | 6,522,796  |
| 1,095,854  | 1,190,428  | 1,114,250  |
| 49.5       | 48.9       | 49.1       |
| 125.7      | 120.6      | 119.1      |
| 6.1        | 5.9        | 5.9        |
| △ 0.4      | 1.8        | △ 0.1      |
| 6.8        | 6.8        | 6.7        |
| 63.2       | 60.8       | 62.3       |
| 19.8       | 20.3       | 20.9       |
| 402        | 405        | 409        |

付表4 市立市民病院 経営分析

| 項目                       | 4年度    | 3年度    | 2年度    | 3年度<br>類似団体平均 | 算定方式  |
|--------------------------|--------|--------|--------|---------------|---|
| 固定資産対<br>長期資本比率 (%)      | 67.9   | 69.6   | 71.9   | 93.0          | $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金+剰余金+評価差額等+固定負債+繰延収益}} \times 100$             |
| 固定比率 (%)                 | 119.1  | 120.6  | 125.7  | △ 3,898.4     | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$                                |
| 流動比率 (%)                 | 302.1  | 269.6  | 280.6  | 154.9         | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$                                |
| 当座比率 (%)                 | 298.3  | 266.4  | 276.9  | 151.8         | $\frac{\text{現金預金+(未収金-貸倒引当金)}}{\text{流動負債}} \times 100$                    |
| 現金比率 (%)                 | 225.5  | 196.9  | 200.4  | 62.0          | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$                                |
| 自己資本回転率 (回)              | 1.2    | 1.3    | 1.2    | 47.6          | $\frac{\text{医業収益}}{\text{平均自己資本}}$   |
| 固定資産回転率 (回)              | 1.0    | 1.0    | 1.0    | 0.9           | $\frac{\text{医業収益}}{\text{平均(固定資産-建設仮勘定)}}$                                 |
| 減価償却率 (%)                | 9.7    | 8.5    | 8.2    | 8.1           | $\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{有形固定資産+無形固定資産-土地-建設仮勘定+当年度減価償却費}} \times 100$ |
| 流動資産回転率 (回)              | 1.5    | 1.6    | 1.6    | 3.1           | $\frac{\text{医業収益}}{\text{平均流動資産}}$   |
| 未収金回転率 (回)               | 5.9    | 5.9    | 6.1    | 4.3           | $\frac{\text{医業収益}}{\text{平均未収金}}$  |
| 総資本利益率 (%)               | △ 0.1  | 1.8    | △ 0.4  | 12.7          | $\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均総資本}} \times 100$                             |
| 総収支比率 (%)                | 99.8   | 102.7  | 99.4   | 116.4         | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$                                  |
| 医業収支比率 (%)               | 91.1   | 94.8   | 92.7   | 83.1          | $\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$                                |
| 利子負担率 (%)                | 1.3    | 1.3    | 1.4    | 1.3           | $\frac{\text{支払利息+企業債取扱諸費}}{\text{借入金(※)}} \times 100$                      |
| 企業債償還元金<br>対減価償却比率 (%)   | 74.7   | 83.2   | 81.2   | 188.2         | $\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$                 |
| 職員1人当り<br>医業収益 (千円)      | 12,366 | 12,595 | 12,318 | 10,789        | $\frac{\text{医業収益}}{\text{損益勘定所属職員}}$                                       |
| 企業債元利償還元金<br>対料金収入比率 (%) | 6.7    | 6.8    | 6.8    | 12.0          | $\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還元金}}{\text{入院・外来収益}} \times 100$                |
| 職員給与費対<br>料金収入比率 (%)     | 69.5   | 68.3   | 70.8   | 74.9          | $\frac{\text{職員給与費}}{\text{入院・外来収益}} \times 100$                            |

注：1 自己資本 … 資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益

2 平均 … (期首+期末) / 2

3 総資本 … 負債資本合計

4 借入金 … 建設改良の財源に充てるための企業債・長期借入金+その他の企業債・長期借入金

5 類似団体平均 … ・病床数 200 床以上 300 床未満 (一般病床のみの総合病院)

・地方公営企業法全適用 ・政令都市の病院を除く

令和3年度地方公営企業年鑑により、以上3点を満たす近畿・中国・四国地方の市立5病院(泉大津市立病院、貝塚市貝塚病院、柏原市立柏原病院、西宮市中央病院、山陽小野田市民病院)の平均

6 損益勘定所属職員 … 会計年度任用職員を含む

※ 類似団体平均欄の固定比率の項にマイナス表示があるのは、自己資本がマイナスの団体が含ま

| 説 | 明  |
|---|--|
|   | 固定資産の調達、自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましい。                         |
|   | 固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。                             |
|   | 1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、理想比率は200%以上あることが望まれる。            |
|   | 流動資産のうち現金預金及び容易に現金化し得る未収金などの当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比率とされている。                   |
|   | 流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、20%以上が理想値とされている。   |
|   | この回転率は自己資本の活動能力を示すもので、この比率の高いほど投下自己資本に比して営業活動が活発なことを示す。                              |
|   | 企業の取引量である医業収益と設備資産に投下された資本との関係で、設備利用の適否を見るためのものである。                                  |
|   | 減価償却費を固定資産の帳簿価額と比較することによって、いかなる減価償却政策をとっているかを明らかにするもので、固定資産に投下された資本の回収状況を見るためのものである。 |
|   | 現金預金回転率・未収金回転率・貯蔵品回転率等を包括するものであり、これらの回転率が高くなれば、それに応じて高くなるものである。                      |
|   | 企業の取引量である医業収益と医業未収金との関係で、未収金に固定する金額の適否を測定するものである。                                    |
|   | この比率は企業の収益性を判断するものである。この比率が高いほど企業の成績が良好である。  |
|   | 総収益と総費用を比較したもので、比率は高いほど良い。   |
|   | 業務活動によってもたらされた医業収益と、それに要した医業費用とを対比して業務活動の能率を示すものであり、これによって経営活動の成否が判断されるものである。        |
|   | 損益計算書が示す借入資本利子を、貸借対照表に示された負債と比較することにより利子率を計算したものである。                                 |
|   | 減価償却費と企業債償還元金を比較したもので、比率は低いほど良い。   |
|   |  |
|   | 入院・外来収益と企業債元利償還金を比較したもので、比率は低いほど良い。  |
|   | 入院・外来収益と職員給与費を比較したもので、比率は低いほど良い。   |

#### 十一時借入金

れているためである。

| 項 目                               |       | 4年度     | 3年度     | 2年度     | 3年度<br>類似団体平均 | 算 定 方 式  |   |
|-----------------------------------|-------|---------|---------|---------|---------------|--|---|
| 病 床 利 用 率 ( % )                   |       | 69.4    | 71.2    | 69.4    | 58.2          | $\frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延病床数}} \times 100$   |   |
| 1日平均患者数(人)                        | 入 院   | 214.4   | 219.9   | 214.4   | 135.8         | $\frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{入院診療日数}}$              |   |
|                                   | 外 来   | 431.4   | 434.3   | 427.0   | 453.8         | $\frac{\text{年間延外来患者数}}{\text{外来診療日数}}$              |   |
| 外来・入院患者比率(%)                      |       | 134.0   | 130.9   | 132.6   | 234.3         | $\frac{\text{年間延外来患者数}}{\text{年間延入院患者数}} \times 100$ |   |
| 職員1人<br>1日当り<br>患者数<br>(人)        | 入 院   | 医 師     | 4.4     | 4.9     | 4.7           | 2.3  | $\frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延職員数(医師)}}$   |
|                                   |       | 看護部門    | 0.7     | 0.8     | 0.8           | 0.6  | $\frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延職員数(看護部門)}}$ |
|                                   | 外 来   | 医 師     | 5.9     | 6.4     | 6.2           | 5.3  | $\frac{\text{年間延外来患者数}}{\text{年間延職員数(医師)}}$   |
|                                   |       | 看護部門    | 1.0     | 1.0     | 1.1           | 1.5  | $\frac{\text{年間延外来患者数}}{\text{年間延職員数(看護部門)}}$ |
| 患者1人1日当り<br>診療収入(円)               | 入 院   | 58,403  | 57,131  | 56,195  | 54,053        | $\frac{\text{入院収益}}{\text{年間延入院患者数}}$                |   |
|                                   | 外 来   | 14,609  | 13,908  | 13,365  | 13,291        | $\frac{\text{外来収益}}{\text{年間延外来患者数}}$                |   |
| 職員1人1日当り<br>診療収入(円)               | 医 師   | 344,119 | 366,545 | 348,308 | 194,327       | $\frac{\text{入院・外来収益}}{\text{年間延職員数(医師)}}$           |   |
|                                   | 看護部門  | 57,414  | 58,201  | 58,995  | 54,910        | $\frac{\text{入院・外来収益}}{\text{年間延職員数(看護部門)}}$         |   |
| 患者1人1日当り薬品費(円)                    |       | 3,567   | 3,243   | 3,025   | 3,582         | $\frac{\text{薬品費}}{\text{年間延入院・外来患者数}}$              |   |
| 医業収益に対する<br>医療材料費・職員<br>給与費の割合(%) | 医療材料費 | 20.9    | 20.3    | 19.8    | 21.7          | $\frac{\text{医療材料費}}{\text{医業収益}} \times 100$        |   |
|                                   | 職員給与費 | 62.3    | 60.8    | 63.2    | 67.7          | $\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$        |   |

注：7 職員給与費 … 会計年度任用職員の給与費を含む。

公立みつぎ総合病院



## 1 概 況

公立みつぎ総合病院は、地域医療の中核としての役割を担うとともに、地域包括ケアシステムの構築により、病院、保健福祉総合施設及び行政部門である保健福祉センターが一体となって保健・医療・介護・福祉の連携による包括的なサービスを提供し、地域のニーズに応じている。

当年度は、主な事業として、手術室空調機改修工事やマンモグラフィシステムをはじめとする医療機器の更新等を行った。

次に、業務成績は延患者数が 19 万 1,754 人（入院 6 万 7,832 人、外来 12 万 3,922 人）で、前年度に比べ 7,562 人（3.8%）減少している。このうち入院延患者数は、3,885 人（5.4%）、外来延患者数は、3,677 人（2.9%）それぞれ減少している。

経営成績は、医業収益及び医業外収益が 62 億 7,282 万 1 千円で、前年度に比べ 1 億 4,315 万円（2.2%）の減少、医業費用及び医業外費用が 64 億 9,093 万 4 千円で、前年度に比べ 3,476 万 6 千円（0.5%）の増加となっており、これらを差引きした経常収支では、2 億 1,811 万 3 千円の損失となっている。また、特別損失が 1,746 万 7 千円あり、特別利益に一般会計から 2 億円を繰り入れているが、純損失として 3,450 万 6 千円が計上された。なお、医業収益と医業費用の差し引きである医業収支においては、6 億 6,203 万 6 千円の損失となっており、前年度に比べ 2 億 961 万 3 千円悪化している。

財政状態は、資産が 92 億 3,859 万 6 千円で、前年度に比べ 1 億 3,238 万 6 千円（1.4%）、負債が 55 億 7,902 万 2 千円で、前年度に比べ 9,788 万円（1.7%）、資本が 36 億 5,957 万 4 千円で、前年度に比べ 3,450 万 6 千円（0.9%）それぞれ減少している。

以下項目を追って説明する。

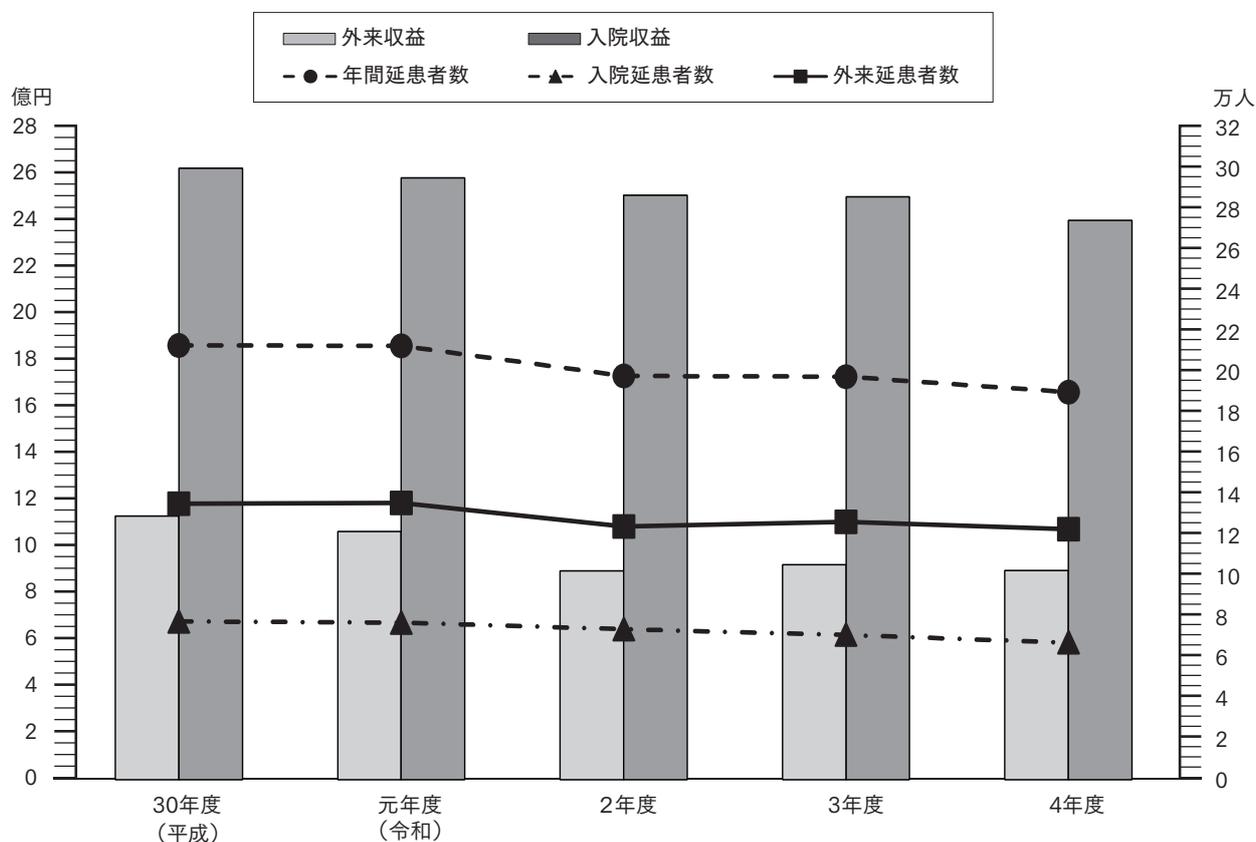
## 2 予算の執行状況

### (1) 業務の予定量（予算第2条）

業務の予定量に対する実績は、次のとおりである。

| 区 分                    | 予 定 量   | 実 績     |
|------------------------|---------|---------|
| 病 床 数 (床)              | 240     | 240     |
| 年 間 延 患 者 数 (人)        | 208,051 | 191,754 |
| 入 院                    | 76,403  | 67,832  |
| 外 来                    | 131,648 | 123,922 |
| 1 日 平 均 患 者 数 (人)      | 750     | 696     |
| 入 院                    | 209     | 186     |
| 外 来                    | 541     | 510     |
| 主 要 な 建 設 改 良 事 業 (千円) | 288,148 | 269,529 |
| 病 院 等 施 設 整 備 事 業      | 145,330 | 136,904 |
| 器 械 等 備 品 購 入 事 業      | 142,818 | 132,625 |

患者数及び医業収益推移



(2) 収益的収入及び支出（予算第3条）

収益的収入及び支出の執行状況は、次のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分           | 予 算 現 額          | 決 算 額            | 翌年度<br>繰越額 | 予算現額に対する<br>増減又は不用額 | 対予算比        |
|---------------|------------------|------------------|------------|---------------------|-------------|
| <b>病院事業収益</b> | <b>6,844,002</b> | <b>6,496,509</b> | -          | <b>△ 347,493</b>    | <b>94.9</b> |
| 医業収益          | 6,047,785        | 5,670,139        | -          | △ 377,646           | 93.8        |
| 医業外収益         | 596,215          | 625,296          | -          | 29,081              | 104.9       |
| 特別利益          | 200,002          | 201,074          | -          | 1,072               | 100.5       |
| <b>病院事業費用</b> | <b>6,905,840</b> | <b>6,530,119</b> | <b>0</b>   | <b>375,721</b>      | <b>94.6</b> |
| 医業費用          | 6,839,539        | 6,473,121        | 0          | 366,418             | 94.6        |
| 医業外費用         | 41,392           | 38,077           | 0          | 3,315               | 92.0        |
| 特別損失          | 19,909           | 18,921           | 0          | 988                 | 95.0        |
| 予備費           | 5,000            | 0                | 0          | 5,000               | -           |
| <b>収支差引額</b>  | <b>△ 61,838</b>  | <b>△ 33,610</b>  | -          | -                   | -           |

注:決算額は消費税及び地方消費税を含む。

収益的収入（事業収益）は、予算現額 68 億 4,400 万 2 千円に対し、決算額は 64 億 9,650 万 9 千円（対予算比 94.9%）である。

収益的支出（事業費用）は、予算現額 69 億 584 万円に対し、決算額は 65 億 3,011 万 9 千円（対予算比 94.6%）である。

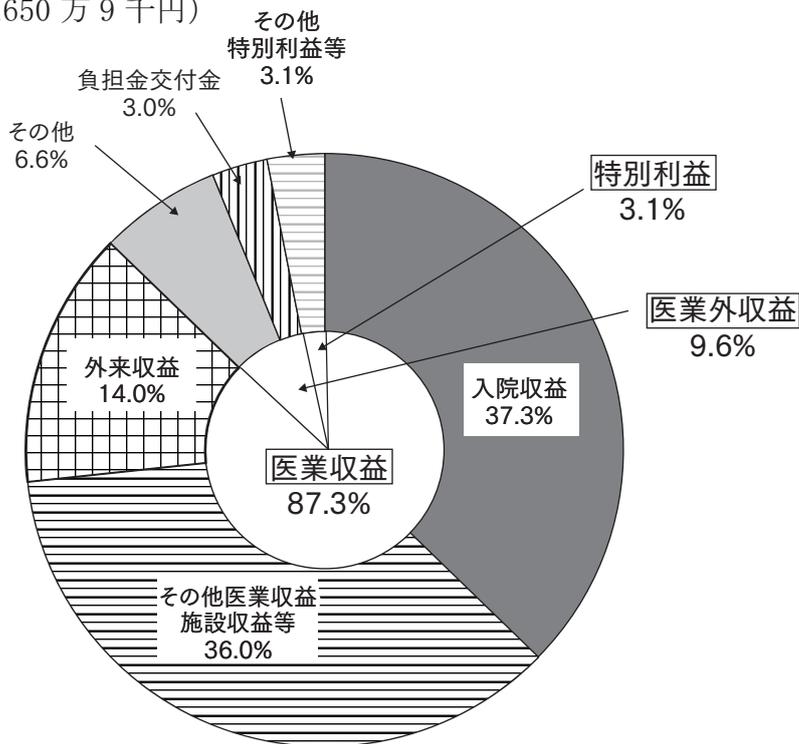
収入の主なものは、医業収益の入院収益 24 億 2,150 万 5 千円、外来収益 9 億 674 万 7 千円である。

支出の主なものは、医業費用の給与費 42 億 649 万円、経費 11 億 6,323 万 2 千円、材料費 6 億 1,906 万 4 千円である。

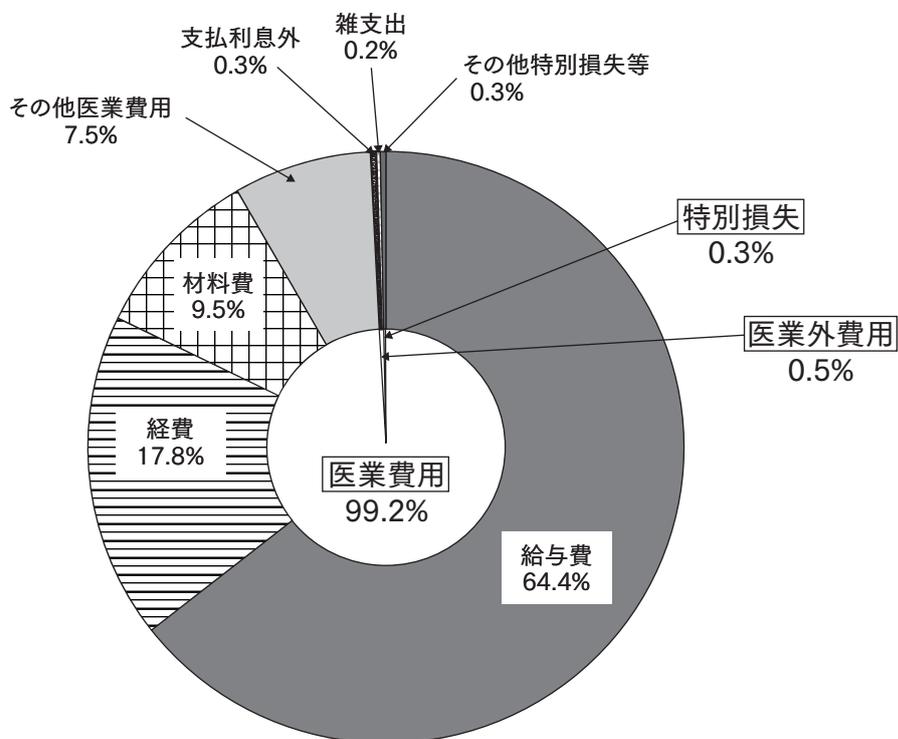
不用額の主なものは、給与費 2 億 2,804 万 8 千円（対予算比 5.1%）、経費 8,278 万 9 千円（対予算比 6.6%）、材料費 4,534 万 6 千円（対予算比 6.8%）である。

## 収益的収支及び支出内訳

収益構成 (64億9,650万9千円)



費用構成 (65億3,011万9千円)



(3) 資本的収入及び支出（予算第4条）

資本的収入及び支出の執行状況は、次のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分     | 予 算 現 額   | 決 算 額     | 翌年度<br>繰越額 | 予算現額に対する<br>増減又は不用額 | 対予算比  |
|---------|-----------|-----------|------------|---------------------|-------|
| 資本的収入   | 205,860   | 205,860   | -          | 0                   | 100.0 |
| 企業債     | 107,600   | 107,600   | -          | 0                   | 100.0 |
| 貸付金元金収入 | 360       | 360       | -          | 0                   | 100.0 |
| 負担金     | 97,900    | 97,900    | -          | 0                   | 100.0 |
| 資本的支出   | 480,625   | 460,663   | 0          | 19,962              | 95.8  |
| 建設改良費   | 288,148   | 269,529   | 0          | 18,619              | 93.5  |
| 企業債償還金  | 190,317   | 190,295   | 0          | 22                  | 100.0 |
| 投資      | 2,160     | 840       | 0          | 1,320               | 38.9  |
| 収支差引額   | △ 274,765 | △ 254,803 | -          | -                   | -     |

注:決算額は消費税及び地方消費税を含む。

資本的収入は、予算現額 2 億 586 万円に対し、決算額は 2 億 586 万円（対予算比 100.0%）である。

資本的支出は、予算現額 4 億 8,062 万 5 千円に対し、決算額は 4 億 6,066 万 3 千円（対予算比 95.8%）である。

資本的支出のうち、建設改良費は 2 億 6,952 万 9 千円、企業債償還金は 1 億 9,029 万 5 千円である。資本的収入が資本的支出に対して不足する額 2 億 5,480 万 3 千円は、過年度分損益勘定留保資金 1 億円、当年度分損益勘定留保資金 1 億 5,390 万 7 千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 89 万 6 千円で補填されている。

(4) 企業債（予算第5条）

企業債の借入状況は、次のとおりである。

(単位:千円)

| 起債の目的     | 限度額    | 借入額    |
|-----------|--------|--------|
| 病院等施設整備事業 | 57,200 | 57,200 |
| 器械等備品購入事業 | 50,400 | 50,400 |

(5) 一時借入金（予算第6条）

一時借入金の限度額は、市立市民病院と合わせて4億円であるが、当年度借入れはなかった。

(6) 予定支出の各項の経費の金額の流用（予算第7条）

予定支出の経費の金額の流用は次のとおりであり、いずれも予算に認められた範囲内である。

(単位:件、千円)

| 区 分         | 流 用 (増) |        | 流 用 (減) |        |
|-------------|---------|--------|---------|--------|
|             | 件 数     | 金 額    | 件 数     | 金 額    |
| 病 院 事 業 費 用 | 15      | 99,216 | 15      | 99,216 |
| 医 業 費 用     | 13      | 78,581 | 14      | 80,049 |
| 給 与 費       | 1       | 1,130  | 1       | 1,130  |
| 材 料 費       | 3       | 1,950  | 1       | 1,500  |
| 経 費         | 7       | 74,201 | 11      | 76,519 |
| 資 産 減 耗 費   | 1       | 400    |         |        |
| 研 究 研 修 費   | 1       | 900    | 1       | 900    |
| 医 業 外 費 用   | 1       | 19,167 | 1       | 19,167 |
| 消費税及び地方消費税  |         |        | 1       | 19,167 |
| 雑 支 出       | 1       | 19,167 |         |        |
| 特 別 損 失     | 1       | 1,468  |         |        |
| 過年度損益修正損    | 1       | 1,468  |         |        |
| 合 計         | 15      | 99,216 | 15      | 99,216 |

(7) 議会の議決を経なければ流用することのできない経費（予算第8条）

いずれも議決範囲内の執行となっている。

(単位:千円、%)

| 区 分       | 予 算 現 額   | 決 算 額     | 不 用 額   | 対 予 算 比 |
|-----------|-----------|-----------|---------|---------|
| 職 員 給 与 費 | 4,402,663 | 4,175,240 | 227,423 | 94.8    |
| 交 際 費     | 600       | 261       | 339     | 43.5    |

注:決算額は消費税及び地方消費税を含む。

(8) 他会計からの繰入金（予算第9条）

一般会計から受入れた繰入金は、次のとおりである。

(単位:千円)

| 区 分           | 予 算 現 額 | 決 算 額   |
|---------------|---------|---------|
| 一 般 会 計 繰 入 金 | 987,919 | 987,919 |

(9) たな卸資産購入限度額（予算第10条）

たな卸資産の購入状況は、次のとおりである。

(単位:千円)

| 購 入 限 度 額 | 購 入 額   |
|-----------|---------|
| 661,106   | 615,805 |

(10) 重要な資産の取得及び処分（予算第11条）

重要な資産の取得及び処分は、当年度なかった。

### 3 経営成績（損益計算書）

#### （1）経営成績の概要

経営成績の過去3か年の推移は、次のとおりである。

（単位：千円、％）

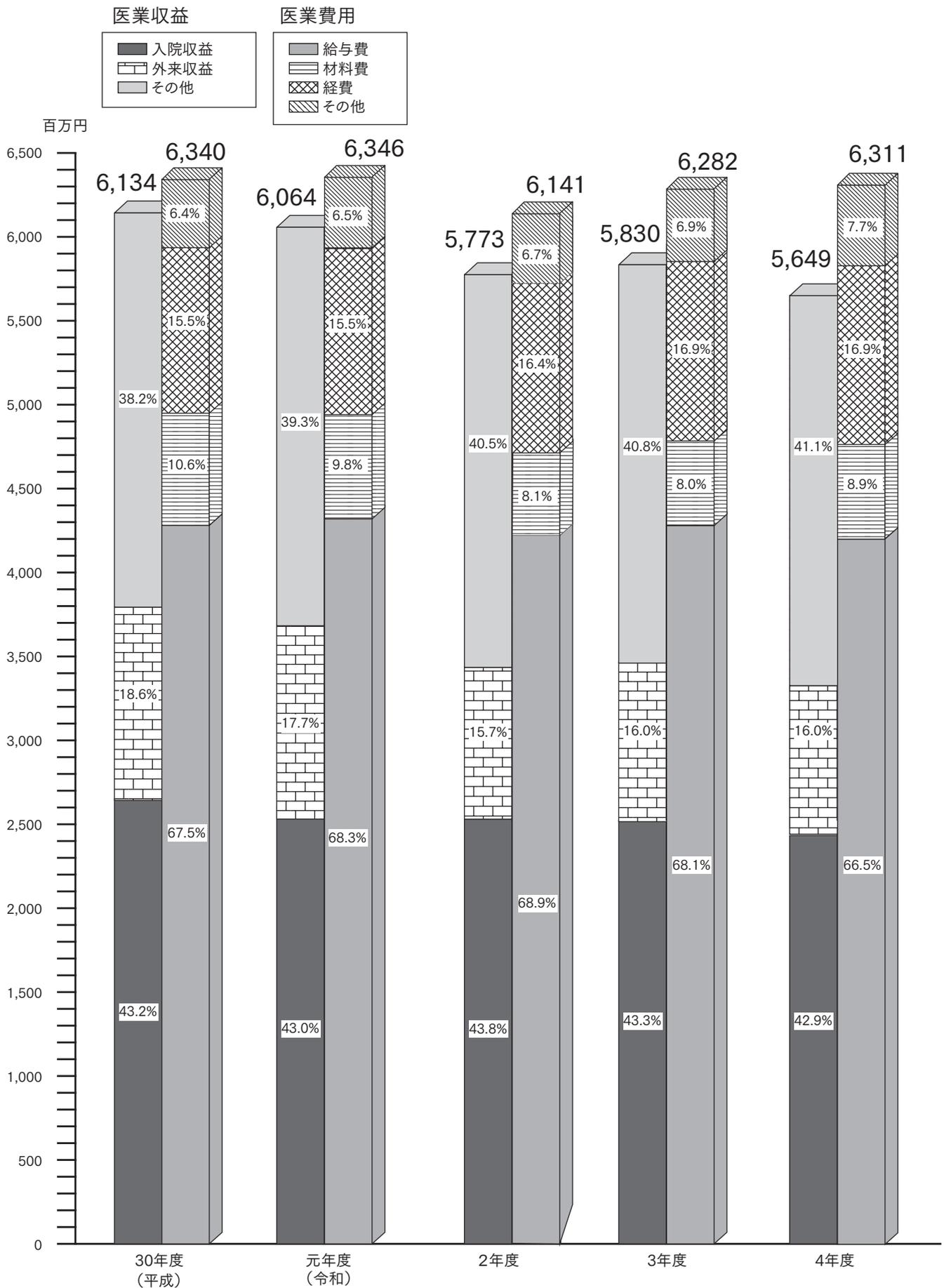
| 区 分         | 金 額              |                  |                  | 指 数   |  |              |
|-------------|------------------|------------------|------------------|-------|--|--------------|
|             | 4年度              | 3年度              | 2年度              | 4年度   | 3年度  | 2年度          |
| 医 業 収 益     | 5,648,825        | 5,829,505        | 5,773,223        | 97.8  | 101.0  | 100.0        |
| 医 業 費 用     | 6,310,861        | 6,281,929        | 6,141,440        | 102.8 | 102.3  | 100.0        |
| （ 医 業 利 益 ） | <b>△ 662,036</b> | <b>△ 452,424</b> | <b>△ 368,217</b> | -     | -  | -            |
| 医 業 外 収 益   | 623,996          | 586,466          | 396,673          | 157.3 | 147.8  | 100.0        |
| 医 業 外 費 用   | 180,073          | 174,239          | 170,405          | 105.7 | 102.3  | 100.0        |
| （ 経 常 利 益 ） | <b>△ 218,113</b> | <b>△ 40,197</b>  | <b>△ 141,948</b> | -     | -  | -            |
| 特 別 利 益     | 201,074          | 201,097          | 200,005          | 100.5 | 100.5  | 100.0        |
| 特 別 損 失     | 17,467           | 5,066            | 32,363           | 54.0  | 15.7   | 100.0        |
| （ 純 利 益 ）   | <b>△ 34,506</b>  | <b>155,835</b>   | <b>25,693</b>    | -     | <b>606.5</b>                                 | <b>100.0</b> |
| 総収支比率       | 99.5             | 102.4            | 100.4            | =     | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$   |              |
| 医業収支比率      | 89.5             | 92.8             | 94.0             | =     | $\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$ |              |

当年度の経営成績は、3,450万6千円の純損失となっている。

過去3か年の損益の推移は、医業利益は3期連続の赤字で、赤字額は令和2年度に比べ2億9,381万9千円、前年度に比べ2億961万2千円それぞれ増加している。経常利益も、3期連続の赤字となっており、赤字額は令和2年度に比べ7,616万5千円、前年度に比べ1億7,791万6千円それぞれ増加している。純利益は、3期続けて経営基盤の安定を目的とした2億円を一般会計から特別利益へ繰り入れたが、前年度に比べ1億9,034万1千円減少し、赤字に転じている。

総収支比率は、前年度と比べ2.9ポイント下回り99.5%となり、医業収支比率は、前年度に比べ3.3ポイント下回り89.5%となっている。

# 医業収支推移



(2) 収益

事業収益は64億7,389万5千円で、前年度に比べ1億4,317万4千円(2.2%)減少している。

(単位:千円、%)

| 区 分                   | 4年度              |              | 3年度              |              | 比 較              |              |
|-----------------------|------------------|--------------|------------------|--------------|------------------|--------------|
|                       | 金 額              | 構成比          | 金 額              | 構成比          | 増 減 額            | 伸 率          |
| <b>医 業 収 益</b>        | <b>5,648,825</b> | <b>87.3</b>  | <b>5,829,505</b> | <b>88.1</b>  | <b>△ 180,680</b> | <b>△ 3.1</b> |
| 入院収益                  | 2,421,494        | 37.4         | 2,522,993        | 38.1         | △ 101,499        | △ 4.0        |
| 外来収益                  | 906,531          | 14.0         | 930,690          | 14.1         | △ 24,158         | △ 2.6        |
| その他医業収益               | 719,282          | 11.1         | 732,881          | 11.1         | △ 13,598         | △ 1.9        |
| 総合施設附属リハビリテーションセンター収益 | 108,809          | 1.7          | 103,655          | 1.6          | 5,154            | 5.0          |
| ケアハウス施設収益             | 24,941           | 0.4          | 22,928           | 0.3          | 2,013            | 8.8          |
| 介護老人保健施設収益            | 817,286          | 12.6         | 827,130          | 12.5         | △ 9,844          | △ 1.2        |
| 特別養護老人ホーム施設収益         | 399,272          | 6.2          | 432,610          | 6.5          | △ 33,338         | △ 7.7        |
| グループホーム施設収益           | 82,247           | 1.3          | 83,808           | 1.3          | △ 1,560          | △ 1.9        |
| デイサービスセンター収益          | 22,864           | 0.4          | 24,521           | 0.4          | △ 1,657          | △ 6.8        |
| 訪問看護ステーション収益          | 103,034          | 1.6          | 102,109          | 1.5          | 925              | 0.9          |
| ホームヘルパーステーション収益       | 25,231           | 0.4          | 28,720           | 0.4          | △ 3,488          | △ 12.1       |
| 介護予防センター収益            | 17,833           | 0.3          | 17,463           | 0.3          | 370              | 2.1          |
| <b>医 業 外 収 益</b>      | <b>623,996</b>   | <b>9.6</b>   | <b>586,466</b>   | <b>8.9</b>   | <b>37,529</b>    | <b>6.4</b>   |
| 受取利息及び配当金             | 150              | 0.0          | 360              | 0.0          | △ 210            | △ 58.3       |
| 他会計補助金                | 7,295            | 0.1          | 7,377            | 0.1          | △ 82             | △ 1.1        |
| 負担金交付金                | 195,358          | 3.0          | 199,559          | 3.0          | △ 4,202          | △ 2.1        |
| 長期前受金戻入               | 127,582          | 2.0          | 107,792          | 1.6          | 19,790           | 18.4         |
| その他医業外収益              | 293,611          | 4.5          | 271,378          | 4.1          | 22,233           | 8.2          |
| <b>特 別 利 益</b>        | <b>201,074</b>   | <b>3.1</b>   | <b>201,097</b>   | <b>3.0</b>   | <b>△ 23</b>      | <b>△ 0.0</b> |
| 過年度損益修正益              | 1,074            | 0.0          | 1,097            | 0.0          | △ 23             | △ 2.1        |
| その他特別利益               | 200,000          | 3.1          | 200,000          | 3.0          | 0                | -            |
| <b>合 計</b>            | <b>6,473,895</b> | <b>100.0</b> | <b>6,617,069</b> | <b>100.0</b> | <b>△ 143,174</b> | <b>△ 2.2</b> |

事業収益の大部分を占める医業収益は56億4,882万5千円で、前年度に比べ1億8,068万円(3.1%)減少している。

入院収益(患者数6万7,832人)は24億2,149万4千円で、前年度に比べ1億149万9千円(4.0%)減少している。これは、患者1人1日当りの診療収入は増加したものの、延患者数が減少したためである。外来収益(患者数12万3,922人)は9億653万1千円で、前年度に比べ2,415万8千円(2.6%)減少している。これも、患者1人1日当りの診療収入は増加したものの、延患者数が減少し

たためである。その他医業収益は7億1,928万2千円で、前年度に比べ1,359万8千円(1.9%)減少している。これは、主にコロナワクチン接種料の減少等による公衆衛生活動収益が1,168万6千円(15.3%)減少したためである。

医業外収益は6億2,399万6千円で、前年度に比べ3,752万9千円(6.4%)増加している。これは主に、一般会計からの基準内繰入である負担金交付金が420万2千円(2.1%)減少したものの、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金等の増加により、その他医業外収益が2,223万3千円(8.2%)、長期前受金戻入が1,979万円(18.4%)それぞれ増加したことによるものである。

特別利益は2億107万4千円で、前年度に比べ2万3千円(0.0%)減少している。その他特別利益として、経営基盤の安定を目的とした2億円が一般会計から繰り入れられている。

### (3) 費用

事業費用は65億840万1千円で、前年度に比べ4,716万7千円(0.7%)増加している。

(単位:千円、%)

| 区 分              | 4年度              |              | 3年度              |              | 比 較           |              |
|------------------|------------------|--------------|------------------|--------------|---------------|--------------|
|                  | 金 額              | 構成比          | 金 額              | 構成比          | 増 減 額         | 伸 率          |
| <b>医 業 費 用</b>   | <b>6,310,861</b> | <b>97.0</b>  | <b>6,281,929</b> | <b>97.2</b>  | <b>28,932</b> | <b>0.5</b>   |
| 給 与 費            | 4,199,744        | 64.5         | 4,278,144        | 66.2         | △ 78,400      | △ 1.8        |
| 材 料 費            | 563,376          | 8.7          | 503,173          | 7.8          | 60,202        | 12.0         |
| 経 費              | 1,064,260        | 16.4         | 1,064,094        | 16.5         | 166           | 0.0          |
| 減 価 償 却 費        | 459,442          | 7.1          | 418,212          | 6.5          | 41,230        | 9.9          |
| 長期前払消費税償却        | 10,397           | 0.2          | 7,624            | 0.1          | 2,773         | 36.4         |
| 資 産 減 耗 費        | 4,452            | 0.1          | 3,761            | 0.1          | 691           | 18.4         |
| 研 究 研 修 費        | 9,190            | 0.1          | 6,921            | 0.1          | 2,270         | 32.8         |
| <b>医 業 外 費 用</b> | <b>180,073</b>   | <b>2.8</b>   | <b>174,239</b>   | <b>2.7</b>   | <b>5,833</b>  | <b>3.3</b>   |
| 支払利息及び企業債取扱諸費    | 21,631           | 0.3          | 24,151           | 0.4          | △ 2,520       | △ 10.4       |
| 雑 支 出            | 158,442          | 2.4          | 150,089          | 2.3          | 8,353         | 5.6          |
| <b>特 別 損 失</b>   | <b>17,467</b>    | <b>0.3</b>   | <b>5,066</b>     | <b>0.1</b>   | <b>12,401</b> | <b>244.8</b> |
| 過年度損益修正損         | 3,007            | 0.0          | 5,066            | 0.1          | △ 2,059       | △ 40.6       |
| その他特別損失          | 14,460           | 0.2          | 0                | -            | 14,460        | 皆増           |
| <b>合 計</b>       | <b>6,508,401</b> | <b>100.0</b> | <b>6,461,234</b> | <b>100.0</b> | <b>47,167</b> | <b>0.7</b>   |

事業費用の大部分を占める医業費用は63億1,086万1千円で、前年度に比べ2,893万2千円(0.5%)増加している。これは、給与費が7,840万円(1.8%)減少したものの、材料費が6,020万2千円(12.0%)、減価償却費が4,123万円

(9.9%) それぞれ増加したためである。

医業外費用は1億8,007万3千円で、前年度に比べ583万3千円(3.3%)増加している。これは、支払利息等が252万円(10.4%)減少したものの、雑支出(主に消費税)が835万3千円(5.6%)増加したためである。

特別損失は1,746万7千円で、前年度に比べ1,240万1千円(244.8%)増加している。これは主に、職員宿舎の解体費用の計上により、その他特別損失が1,446万円(皆増)増加したためである。

事業費用を用途別に分類すると、次のとおりである。

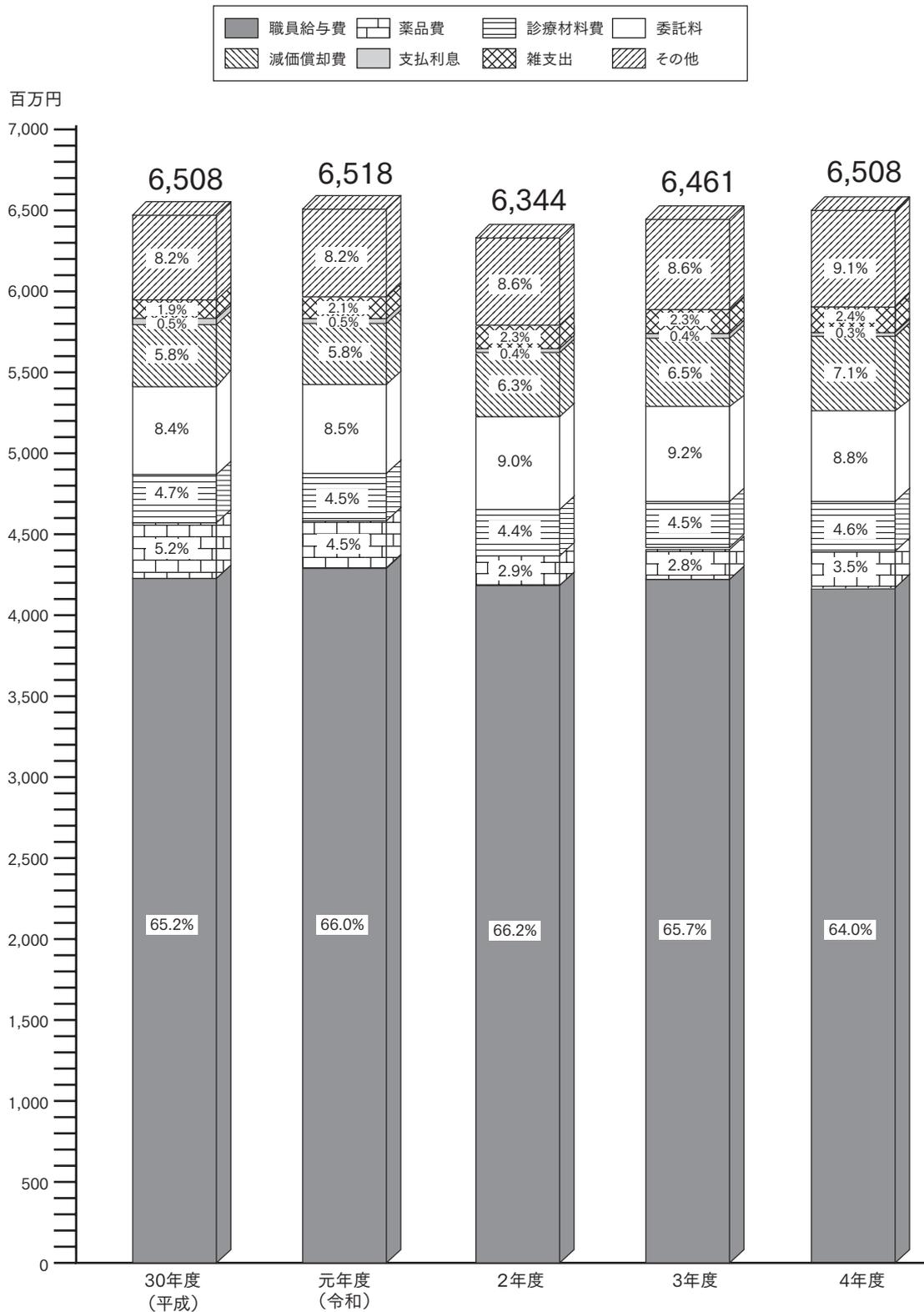
(単位:千円、%)

| 区 分       | 4年度       |       | 3年度       |       | 比 較      |        |
|-----------|-----------|-------|-----------|-------|----------|--------|
|           | 金 額       | 構成比   | 金 額       | 構成比   | 増 減 額    | 伸 率    |
| 職 員 給 与 費 | 4,168,494 | 64.0  | 4,245,994 | 65.7  | △ 77,500 | △ 1.8  |
| 薬 品 費     | 230,921   | 3.5   | 182,407   | 2.8   | 48,514   | 26.6   |
| 診 療 材 料 費 | 302,174   | 4.6   | 291,399   | 4.5   | 10,776   | 3.7    |
| 委 託 料     | 572,903   | 8.8   | 593,268   | 9.2   | △ 20,365 | △ 3.4  |
| 減 価 償 却 費 | 459,442   | 7.1   | 418,212   | 6.5   | 41,230   | 9.9    |
| 支 払 利 息   | 21,631    | 0.3   | 24,151    | 0.4   | △ 2,520  | △ 10.4 |
| 雑 支 出     | 158,442   | 2.4   | 150,089   | 2.3   | 8,353    | 5.6    |
| そ の 他 費 用 | 594,393   | 9.1   | 555,715   | 8.6   | 38,678   | 7.0    |
| 合 計       | 6,508,401 | 100.0 | 6,461,234 | 100.0 | 47,167   | 0.7    |

前年度に比べ増加した主なものは、新型コロナウイルス感染症の治療薬の増加により、薬品費が4,851万4千円(26.6%)、前年度行った空調・熱源設備等改修工事及び医療機器更新の償却開始により、減価償却費が4,123万円(9.9%)、電気代の高騰による光熱水費の増加により、その他費用が3,867万8千円(7.0%)である。

一方、減少した主なものは、正規職員の減少等により、職員給与費が7,750万円(1.8%)、医事業務委託料や給食業務委託料等の減少により、委託料が2,036万5千円(3.4%)である。

# 事業費用推移



#### 4 財政状態（貸借対照表）

##### （1）財政状態の概要

財政状態の過去3か年の推移は、次のとおりである。

（単位：千円、％）

| 区 分     | 金 額       |           |           | 指 数   |       |       |
|---------|-----------|-----------|-----------|-------|-------|-------|
|         | 4年度       | 3年度       | 2年度       | 4年度   | 3年度   | 2年度   |
| 資 産     | 9,238,596 | 9,370,982 | 8,923,528 | 103.5 | 105.0 | 100.0 |
| 固定資産    | 6,279,229 | 6,491,630 | 6,289,417 | 99.8  | 103.2 | 100.0 |
| 流動資産    | 2,959,368 | 2,879,352 | 2,634,110 | 112.3 | 109.3 | 100.0 |
| 負 債・資 本 | 9,238,596 | 9,370,982 | 8,923,528 | 103.5 | 105.0 | 100.0 |
| 負 債     | 5,579,022 | 5,676,902 | 5,385,283 | 103.6 | 105.4 | 100.0 |
| 固定負債    | 3,486,276 | 3,352,821 | 3,181,116 | 109.6 | 105.4 | 100.0 |
| 流動負債    | 769,533   | 971,162   | 1,017,032 | 75.7  | 95.5  | 100.0 |
| 繰延収益    | 1,323,214 | 1,352,919 | 1,187,135 | 111.5 | 114.0 | 100.0 |
| 資 本     | 3,659,574 | 3,694,080 | 3,538,245 | 103.4 | 104.4 | 100.0 |
| 資本金     | 3,680,914 | 3,680,914 | 3,680,914 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 剰余金     | △ 21,340  | 13,166    | △ 142,669 | -     | -     | -     |

注：当年度末有形固定資産減価償却累計額 79 億 4,127 万 2 千円

当年度末の資産は 92 億 3,859 万 6 千円、負債は 55 億 7,902 万 2 千円、資本は 36 億 5,957 万 4 千円で、令和 2 年度を 100 とした場合、資産は 3.5 ポイント、負債は 3.6 ポイント、資本は 3.4 ポイントそれぞれ増加している。

## (2) 資産

(単位:千円、%)

| 区 分       | 4年度       |       | 3年度       |       | 比 較       |        |
|-----------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|--------|
|           | 金 額       | 構成比   | 金 額       | 構成比   | 増 減 額     | 伸 率    |
| 固 定 資 産   | 6,279,229 | 68.0  | 6,491,630 | 69.3  | △ 212,401 | △ 3.3  |
| 有形固定資産    | 6,080,047 | 65.8  | 6,305,400 | 67.3  | △ 225,352 | △ 3.6  |
| 土 地       | 366,711   | 4.0   | 366,711   | 3.9   | 0         | -      |
| 建 物       | 5,109,001 | 55.3  | 5,256,849 | 56.1  | △ 147,848 | △ 2.8  |
| 構 築 物     | 18,032    | 0.2   | 21,937    | 0.2   | △ 3,905   | △ 17.8 |
| 器 械 備 品   | 526,592   | 5.7   | 592,257   | 6.3   | △ 65,665  | △ 11.1 |
| 車 両 運 搬 具 | 11,038    | 0.1   | 14,859    | 0.2   | △ 3,821   | △ 25.7 |
| リ ー ス 資 産 | 48,674    | 0.5   | 52,786    | 0.6   | △ 4,113   | △ 7.8  |
| 投 資       | 199,181   | 2.2   | 186,230   | 2.0   | 12,951    | 7.0    |
| 長期前払消費税   | 195,251   | 2.1   | 182,780   | 2.0   | 12,471    | 6.8    |
| 長期貸付金     | 3,930     | 0.0   | 3,450     | 0.0   | 480       | 13.9   |
| 流 動 資 産   | 2,959,368 | 32.0  | 2,879,352 | 30.7  | 80,016    | 2.8    |
| 現金・預金     | 1,957,900 | 21.2  | 1,990,905 | 21.2  | △ 33,005  | △ 1.7  |
| 未 収 金     | 992,024   | 10.7  | 878,333   | 9.4   | 113,691   | 12.9   |
| 貸 倒 引 当 金 | △ 833     | -     | △ 1,084   | -     | 251       | -      |
| 貯 蔵 品     | 10,277    | 0.1   | 11,198    | 0.1   | △ 921     | △ 8.2  |
| 資 産 合 計   | 9,238,596 | 100.0 | 9,370,982 | 100.0 | △ 132,386 | △ 1.4  |

固定資産は、年度末現在取得価格は142億2,050万1千円であるが、有形固定資産減価償却累計額79億4,127万2千円を差引くと、固定資産年度末現在高は62億7,922万9千円で、前年度に比べ2億1,240万1千円(3.3%)減少している。

固定資産の主なものは、有形固定資産60億8,004万7千円で、前年度に比べ2億2,535万2千円(3.6%)減少している。これは、建物の改修及び器械備品の更新等により、2億3,828万6千円増加したが、資産の除却及び減価償却が進んだことにより、4億6,363万8千円減少したためである。

投資は1億9,918万1千円で、前年度に比べ1,295万1千円(7.0%)増加している。これは主に、長期前払消費税が1,247万1千円(6.8%)増加したためである。なお、長期貸付金の内訳は、看護師等修学資金の4名分である。

流動資産は29億5,936万8千円で、前年度に比べ8,001万6千円(2.8%)増加している。これはキャッシュ・フロー計算書で示すとおり現金・預金が3,300万5千円(1.7%)減少したものの、未収金が1億1,369万1千円(12.9%)増加したことなどによるものである。

なお、現金・預金のうち、3億円は定期性預金に積み立てられている。

未収金の主なものは、医業収益（診療報酬等）である。そのうち、患者（施設入所者・利用者等を含む。）負担分の過年度未収金は 956 万 1 千円で、前年度に比べ 460 万 3 千円（92.9%）増加している。今後も引き続き具体的計画のもとで徴収されるよう、更なる努力を期待する。

## (3) 負債及び資本

(単位:千円、%)

| 区 分           | 4年度         |        | 3年度         |        | 比 較       |        |
|---------------|-------------|--------|-------------|--------|-----------|--------|
|               | 金 額         | 構成比    | 金 額         | 構成比    | 増 減 額     | 伸 率    |
| 固 定 負 債       | 3,486,276   | 37.7   | 3,352,821   | 35.8   | 133,455   | 4.0    |
| 企 業 債         | 1,412,181   | 15.3   | 1,446,780   | 15.4   | △ 34,599  | △ 2.4  |
| 引 当 金         | 2,045,021   | 22.1   | 1,869,458   | 19.9   | 175,563   | 9.4    |
| リ ー ス 債 務     | 29,073      | 0.3    | 36,583      | 0.4    | △ 7,510   | △ 20.5 |
| 流 動 負 債       | 769,533     | 8.3    | 971,162     | 10.4   | △ 201,629 | △ 20.8 |
| 企 業 債         | 142,199     | 1.5    | 190,295     | 2.0    | △ 48,096  | △ 25.3 |
| 未 払 金         | 314,794     | 3.4    | 348,537     | 3.7    | △ 33,742  | △ 9.7  |
| 未 払 費 用       | 3,230       | 0.0    | 4,347       | 0.0    | △ 1,118   | △ 25.7 |
| 引 当 金         | 277,559     | 3.0    | 393,396     | 4.2    | △ 115,837 | △ 29.4 |
| リ ー ス 債 務     | 7,510       | 0.1    | 7,479       | 0.1    | 31        | 0.4    |
| その他流動負債       | 24,241      | 0.3    | 27,108      | 0.3    | △ 2,867   | △ 10.6 |
| 繰 延 収 益       | 1,323,214   | 14.3   | 1,352,919   | 14.4   | △ 29,705  | △ 2.2  |
| 長 期 前 受 金     | 2,532,526   | 27.4   | 2,434,626   | 26.0   | 97,900    | 4.0    |
| 収益化累計額        | △ 1,209,312 | △ 13.1 | △ 1,081,707 | △ 11.5 | △ 127,605 | -      |
| 負 債 計         | 5,579,022   | 60.4   | 5,676,902   | 60.6   | △ 97,880  | △ 1.7  |
| 資 本 金         | 3,680,914   | 39.8   | 3,680,914   | 39.3   | 0         | -      |
| 資 本 金         | 3,680,914   | 39.8   | 3,680,914   | 39.3   | 0         | -      |
| 剰 余 金         | △ 21,340    | △ 0.2  | 13,166      | 0.1    | △ 34,506  | -      |
| 資 本 剰 余 金     | 131,290     | 1.4    | 131,290     | 1.4    | 0         | -      |
| 利 益 剰 余 金     | △ 152,630   | △ 1.7  | △ 118,124   | △ 1.3  | △ 34,506  | -      |
| 資 本 計         | 3,659,574   | 39.6   | 3,694,080   | 39.4   | △ 34,506  | △ 0.9  |
| 負 債 ・ 資 本 合 計 | 9,238,596   | 100.0  | 9,370,982   | 100.0  | △ 132,386 | △ 1.4  |

固定負債は34億8,627万6千円で、前年度に比べ1億3,345万5千円(4.0%)増加している。これは主に、前年度に比べ企業債が3,459万9千円(2.4%)減少したものの、引当金が1億7,556万3千円(9.4%)増加したことによるものである。

流動負債は7億6,953万3千円で、前年度に比べ2億162万9千円(20.8%)減少している。これは主に、前年度に比べ引当金が1億1,583万7千円(29.4%)、企業債が4,809万6千円(25.3%)、未払金が3,374万2千円(9.7%)それぞれ減少したことによるものである。

繰延収益は13億2,321万4千円で、前年度に比べ2,970万5千円(2.2%)減少している。

資金繰りの目安となる流動比率は384.6%(前年度296.5%)となり、前年度

に比べ 88.1 ポイント上回っている。(附表 4 経営分析表を参照)

資本金は 36 億 8,091 万 4 千円で、前年度と同額である。

剰余金は△2,134 万円で、前年度に比べ 3,450 万 6 千円減少している。このうち、資本剰余金は 1 億 3,129 万円で前年度と同額であるが、利益剰余金は△1 億 5,263 万円で、前年度の未処理欠損金 1 億 1,812 万 4 千円に当年度純損失 3,450 万 6 千円を加えた額となっている。

## 5 各施設の状況

各施設の状況は、次のとおりである。

(単位：千円)

| 区 分                 | 4年度                                    |                  |                                      | 3年度                                    |                  |                                     |
|---------------------|--|------------------|--------------------------------------|--|------------------|-------------------------------------|
|                     | 収 入                                    | 支 出              | 収支差引額                                | 収 入                                    | 支 出              | 収支差引額                               |
| 総合施設附属リハビリテーションセンター | 178,923<br>(173,395)                   | 157,638          | 21,285<br>(15,757)                   | 173,310<br>(168,072)                   | 155,852          | 17,458<br>(12,220)                  |
| ケアハウス「さつき」          | 53,319<br>(51,672)                     | 42,047           | 11,272<br>(9,625)                    | 51,308<br>(49,757)                     | 37,974           | 13,334<br>(11,783)                  |
| 介護老人保健施設「みつぎの苑」     | 890,595<br>(863,082)                   | 922,395          | △ 31,799<br>(△59,312)                | 887,625<br>(860,797)                   | 912,962          | △ 25,337<br>(△52,165)               |
| 特別養護老人ホーム「ふれあい」     | 451,280<br>(437,338)                   | 489,626          | △ 38,346<br>(△52,288)                | 472,836<br>(458,544)                   | 485,023          | △ 12,187<br>(△26,479)               |
| グループホーム「かえで」        | 90,928<br>(88,119)                     | 98,380           | △ 7,452<br>(△10,261)                 | 91,478<br>(88,713)                     | 97,511           | △ 6,034<br>(△8,799)                 |
| デイサービスセンター          | 24,926<br>(24,156)                     | 39,275           | △ 14,349<br>(△15,119)                | 26,404<br>(25,606)                     | 39,485           | △ 13,081<br>(△13,879)               |
| 訪問看護ステーション「みつぎ」     | 111,030<br>(107,600)                   | 114,773          | △ 3,743<br>(△7,173)                  | 109,392<br>(106,086)                   | 109,633          | △ 241<br>(△3,547)                   |
| ホームヘルパーステーション       | 26,483<br>(25,665)                     | 26,840           | △ 358<br>(△1,176)                    | 29,625<br>(28,730)                     | 28,838           | 788<br>(△108)                       |
| 介護予防センター            | 21,687<br>(21,017)                     | 18,440           | 3,248<br>(2,578)                     | 21,159<br>(20,519)                     | 16,905           | 4,254<br>(3,615)                    |
| <b>合 計</b>          | <b>1,849,171</b><br><b>(1,792,044)</b> | <b>1,909,413</b> | <b>△ 60,242</b><br><b>(△117,369)</b> | <b>1,863,137</b><br><b>(1,806,824)</b> | <b>1,884,183</b> | <b>△ 21,046</b><br><b>(△77,359)</b> |

※ ( ) は、その他特別利益 5,712 万 7 千円を除いた金額である。

各施設の収支差引額については、介護老人保健施設「みつぎの苑」外 5 施設において赤字決算で、施設全体の純利益は△6,024 万 2 千円となっており、前年度に比べ赤字幅は 3,919 万 6 千円拡大している。さらに、その他特別利益として、一般会計から繰り入れられた 5,712 万 7 千円 (1.4%増) を除くと、施設全体の純利益は△1 億 1,736 万 9 千円となる。

その他特別利益を除いた収益は、前年度に比べ 1,478 万円 (0.8%) 減少している。これは主に、新型コロナウイルス感染症対策に係る補助金等のその他医業外収益が 1,645 万 1 千円 (1,411.5%)、長期前受金戻入が 720 万 7 千円 (37.3%) それぞれ増加したものの、新型コロナウイルス感染症の施設内クラスターの発生に伴う施設利用者数の減少等から、介護収益等が 4,142 万 4 千円 (2.5%) 減少したことによるものである。費用は、前年度に比べ 2,523 万円 (1.3%) 増加している。これ

は主に、前年度行った空調・熱源設備等改修工事等の償却開始により、減価償却費が2,263万8千円（24.5%）増加したことによるものである。

## 6 キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

| 区 分                         | 4年度                  | 3年度                  | 増減額                  |
|-----------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| <b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                      |                      |                      |
| 当年度純利益(△は純損失)               | △ 34,505,839         | 155,835,122          | △ 190,340,961        |
| 減価償却費                       | 459,442,061          | 418,212,018          | 41,230,043           |
| 引当金の増減額(△は減少)               | 59,726,565           | 20,460,541           | 39,266,024           |
| 長期前受金戻入額                    | △ 127,581,663        | △ 107,791,917        | △ 19,789,746         |
| 受取利息及び受取配当金                 | △ 150,000            | △ 360,000            | 210,000              |
| 支払利息                        | 21,630,897           | 24,150,518           | △ 2,519,621          |
| 固定資産除却費                     | 4,195,807            | 3,464,191            | 731,616              |
| 未収金の増減額(△は増加)               | △ 113,941,772        | △ 46,348,763         | △ 67,593,009         |
| 未払金の増減額(△は減少)               | △ 33,742,472         | △ 36,860,384         | 3,117,912            |
| 未払費用の増減額(△は減少)              | △ 1,117,500          | △ 258,100            | △ 859,400            |
| その他流動負債の増減額(△は減少)           | △ 2,890,800          | 117,289              | △ 3,008,089          |
| たな卸資産の増減額(△は増加)             | 921,149              | △ 6,030,190          | 6,951,339            |
| 長期前払消費税                     | △ 12,470,957         | △ 47,832,736         | 35,361,779           |
| 小 計                         | 219,515,476          | 376,757,589          | △ 157,242,113        |
| 利息及び配当金の受取額                 | 150,000              | 360,000              | △ 210,000            |
| 利息の支払額                      | △ 21,630,897         | △ 24,150,518         | 2,519,621            |
| <b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>     | <b>198,034,579</b>   | <b>352,967,071</b>   | <b>△ 154,932,492</b> |
| <b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                      |                      |                      |
| 有形固定資産の取得による支出              | △ 238,285,562        | △ 577,006,019        | 338,720,457          |
| 国庫補助金等による収入                 | 0                    | 2,383,000            | △ 2,383,000          |
| 貸付金の回収による収入                 | 360,000              | 950,000              | △ 590,000            |
| 貸付金による支出                    | △ 840,000            | 0                    | △ 840,000            |
| 一般会計からの繰入金による収入             | 97,900,000           | 271,500,000          | △ 173,600,000        |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>     | <b>△ 140,865,562</b> | <b>△ 302,173,019</b> | <b>161,307,457</b>   |
| <b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                      |                      |                      |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入    | 107,600,000          | 327,900,000          | △ 220,300,000        |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 | △ 190,294,589        | △ 178,382,640        | △ 11,911,949         |
| リース債務支出                     | △ 7,479,277          | △ 7,448,857          | △ 30,420             |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>     | <b>△ 90,173,866</b>  | <b>142,068,503</b>   | <b>△ 232,242,369</b> |
| <b>資金増加額</b>                | <b>△ 33,004,849</b>  | <b>192,862,555</b>   | <b>△ 225,867,404</b> |
| 資金期首残高                      | 1,990,904,650        | 1,798,042,095        | 192,862,555          |
| 資金期末残高                      | 1,957,899,801        | 1,990,904,650        | △ 33,004,849         |

業務活動によるキャッシュ・フローにおいては、当年度純利益△3,450万6千円、減価償却費4億5,944万2千円、長期前受金戻入額△1億2,758万2千円に加え、未収金△1億1,394万2千円、引当金5,972万7千円、未払金△3,374万2千円、長期前払消費税△1,247万1千円など、資産及び負債の増減により、1億9,803万5千円のプラスとなっている。

投資活動によるキャッシュ・フローにおいては、手術室空調機改修工事等、有形固定資産の取得による支出が2億3,828万6千円あったことに対し、一般会計から9,790万円が繰り入れられたことなどにより、1億4,086万6千円のマイナスとなっている。

財務活動によるキャッシュ・フローにおいては、建設改良工事及び器械備品更新のための新たな企業債の借入れを1億760万円行う一方、企業債1億9,029万5千円の償還を行ったことなどにより、9,017万4千円のマイナスとなっている。

この結果、当年度は3,300万5千円の資金が減少し、資金期末残高は19億5,790万円となっている。

## 7 むすび

令和4年度公立みつぎ総合病院決算についての総合的意見は、次のとおりである。

当年度の入院・外来延患者数は、19万1,754人（入院6万7,832人、外来12万3,922人）で、前年度に比べ7,562人減少した。これは、入院患者数が3,885人、外来患者数が3,677人それぞれ減少したことによるものである。

当年度の医業収支は、前年度に引き続き医業費用が医業収益を上回り、6億6,203万6千円の赤字であり、その損失額は、前年度に比べて2億961万3千円増加している。

医業収益は56億4,882万5千円であり、前年度に比べ1億8,068万円（3.1%）減少している。この要因は、新型コロナウイルス感染症の院内、施設内クラスターの発生に伴う入院患者数、外来患者数及び施設利用者数の減少によるものである。

医業費用は63億1,086万1千円であり、前年度に比べ2,893万2千円（0.5%）増加している。これは、給与費が7,840万円（1.8%）減少したものの、材料費が6,020万2千円（12.0%）、減価償却費が4,123万円（9.9%）それぞれ増加したことが主な要因である。

一方、医業外収支においては、前年度より3,169万6千円（7.7%）増加し、4億4,392万3千円の黒字となった。これは、その他医業外収益が2,223万3千円（8.2%）、長期前受金戻入が1,979万円（18.4%）それぞれ増加したことが主な要因である。

医業収支と医業外収支を含めた経常利益は、△2億1,811万3千円の赤字となり、その損失額は前年度から1億7,791万6千円増加している。また、前年度に引き続き、一般会計繰入金2億円を特別利益に繰り入れたことにより、特別利益2億107万4千円、特別損失1,746万7千円を合算した結果、総収支差引きにおいて前年度より1億9,034万1千円の減少となり、3,450万6千円の純損失を計上することとなった。特別利益のうち2億円は、経営基盤の強化のため一般会計の地域福祉基金を活用した基準外繰入金である。

一般会計からの繰入金は、そのほか基準内繰入金（収益的収入）として医業収益に5億3,063万5千円（対前年度比946万2千円（1.8%）増加）、医業外収益に1億5,938万4千円（対前年度比429万9千円（2.6%）減少）が繰り入れられている。また、資本的収入として9,790万円（対前年度比1億7,360万円（63.9%）減少）が繰り入れられているが、これは、過疎対策事業債を財源とするもので、施設

改修工事や医療機器の更新等に充当されている。

企業債の当年度末現在高は 15 億 5,438 万円で、前年度に比べ 8,269 万 5 千円 (5.1%) 減少している。これは、当年度、施設改修工事等のために 1 億 760 万円の借入れを行った一方、1 億 9,029 万 5 千円を償還したことによるものである。

なお、前年度繰越欠損金 1 億 1,812 万 4 千円については、これに当年度純損失額 3,450 万 6 千円が加えられ、1 億 5,263 万 6 千円が未処理欠損金として翌年度に繰越されることになる。

当年度の医業収支は、前述のとおり、前年度△4 億 5,242 万 4 千円から当年度△6 億 6,203 万 6 千円へと、2 億 961 万 2 千円悪化している。これは、医業収益が 1 億 8,068 万 6 千円 (3.1%) 減少し、医業費用が 2,893 万 2 千円 (0.5%) 増加したことによる。収益の減少については、新型コロナウイルス感染症の院内クラスター発生に伴い入院・外来ともに患者数が大きく落ち込んだ影響が非常に大きい。また、各施設の介護収益等についても合計 4,142 万 4 千円 (2.5%) 減少しているが、これも、施設内クラスターの発生に伴う施設利用者数の減少により、特別養護老人ホームで 3,333 万 8 千円 (7.7%) の減収となったことが大きな要因である。一方、費用の主な増加要因は、材料費が新型コロナウイルス感染症に対応するための薬品費の増加等で 6,020 万 2 千円 (12.0%)、前年度行った空調・熱源設備等改修工事及び医療機器更新の償却開始等により、減価償却費が 4,123 万 6 千円 (9.9%) それぞれ増加したことである。

当年度の正規の常勤医師は、3 名減となっている。医師及び看護師等の確保は、医療体制の充実・強化に不可欠であるとともに、収益確保に繋がるものとして、引き続き最大限の努力を望むものである。

当年度は、新型コロナウイルス感染症の院内及び施設内クラスターの発生に伴う入院患者数、外来患者数及び施設利用者数の減少により、医業収益が減少するとともに、新型コロナウイルス感染症に対応するための薬品費の増加等により、費用も増加するなど、前年度に引き続きコロナ禍の影響を大きく受け、経営的に厳しい 1 年であった。

新型コロナウイルス感染症の 5 類移行後は、患者数や施設利用者数の回復が予想はされるものの、圏域人口の減少という課題に加えて、国からの支援の状況次第では、さらに厳しい経営環境となる可能性もある。これらを踏まえ、病院経営のあり方について十分に検討を行い、3 期にわたる経営基盤安定のための基準外繰入の解

消に努めていただきたい。また、感染症への対策に継続して取り組みつつ、クラスターの発生や感染拡大時における診療体制の確保について、検討が必要と考える。

病院を取り巻く環境は非常に厳しいが、地域の中核的総合病院として公立みつぎ総合病院の担う役割は大きい。市民病院とも連携しながら、地域医療の確保と地域包括ケアシステムの維持・継続を図りつつ、病院の健全経営に努められることを要望する。

付表1 収益的収入及び支出  
資本的収入及び支出

令和4年度公立みつぎ

(1) 収益的収入及び支出  
収 入

| 区 分  | 予 算 現 額              | 決 算 額                |
|--|----------------------|----------------------|
| <b>医 業 収 益</b>   | <b>6,047,785,000</b> | <b>5,670,139,415</b> |
| 1 入院収益   | 2,686,922,000        | 2,421,504,700        |
| 2 外来収益   | 986,230,000          | 906,747,254          |
| 3 その他医業収益  | 732,919,000          | 736,354,599          |
| 4 <small>総リハビリティ</small> <small>合リハビリテーション</small> <small>施設</small> <small>センター</small> <small>附</small> <small>属</small> <small>収</small> <small>益</small> | 108,344,000          | 108,809,187          |
| 5 ケアハウス施設収益  | 24,325,000           | 25,062,558           |
| 6 介護老人保健施設収益   | 833,827,000          | 820,976,581          |
| 7 特別養護老人ホーム施設収益  | 410,771,000          | 399,444,170          |
| 8 グループホーム施設収益  | 87,254,000           | 82,278,446           |
| 9 デイサービスセンター収益   | 25,578,000           | 22,863,845           |
| 10 訪問看護ステーション収益  | 105,342,000          | 103,034,005          |
| 11 ホームヘルプステーション収益  | 28,998,000           | 25,231,450           |
| 12 介護予防センター収益  | 17,275,000           | 17,832,620           |
| <b>医 業 外 収 益</b>   | <b>596,215,000</b>   | <b>625,295,967</b>   |
| 1 受取利息配当金  | 360,000              | 150,000              |
| 2 他会計補助金   | 7,295,000            | 7,295,000            |
| 3 負担金交付金   | 195,518,000          | 195,357,940          |
| 4 長期前受金戻入  | 127,632,000          | 127,581,663          |
| 5 その他医業外収益   | 265,410,000          | 294,911,364          |
| <b>特 別 利 益</b>   | <b>200,002,000</b>   | <b>201,074,009</b>   |
| 1 固定資産売却益  | 1,000                | 0                    |
| 2 過年度損益修正益   | 1,000                | 1,074,009            |
| 3 その他特別利益  | 200,000,000          | 200,000,000          |
| <b>病 院 事 業 収 益</b>   | <b>6,844,002,000</b> | <b>6,496,509,391</b> |

支 出

| 区 分                | 予 算 現 額              | 決 算 額                |
|--------------------|----------------------|----------------------|
| <b>医 業 費 用</b>     | <b>6,839,539,000</b> | <b>6,473,120,764</b> |
| 1 給与               | 4,434,538,000        | 4,206,490,039        |
| 2 材料               | 664,410,000          | 619,064,066          |
| 3 経費               | 1,246,021,000        | 1,163,232,401        |
| 4 減価償却費            | 461,502,000          | 459,442,061          |
| 5 長期前払消費税償却        | 10,830,000           | 10,396,833           |
| 6 資産減耗費            | 4,767,000            | 4,451,970            |
| 7 研究修費             | 17,471,000           | 10,043,394           |
| <b>医 業 外 費 用</b>   | <b>41,392,000</b>    | <b>38,076,796</b>    |
| 1 支払利息及び企業債取扱諸費    | 21,774,000           | 21,630,897           |
| 2 消費税及び地方消費税       | 0                    | 0                    |
| 3 雑損               | 1,000                | 0                    |
| 4 雑支出              | 19,617,000           | 16,445,899           |
| <b>特 別 損 失</b>     | <b>19,909,000</b>    | <b>18,921,404</b>    |
| 1 固定資産売却損          | 1,000                | 0                    |
| 2 減損               | 1,000                | 0                    |
| 3 過年度損益修正損         | 4,000,000            | 3,015,404            |
| 4 看護師奨学金           | 1,000                | 0                    |
| 5 その他特別損失          | 15,906,000           | 15,906,000           |
| <b>予 備 費</b>       | <b>5,000,000</b>     | <b>0</b>             |
| <b>病 院 事 業 費 用</b> | <b>6,905,840,000</b> | <b>6,530,118,964</b> |

総合病院事業決算報告書

(単位:円、%)

| 予算現額に対する決算額          |              | 決算額に含まれる仮受<br>消費税及び地方消費税 |
|----------------------|--------------|--------------------------|
| 増減額                  | 比率           |                          |
| △ 377,645,585        | 93.8         | 21,314,462               |
| △ 265,417,300        | 90.1         | 10,909                   |
| △ 79,482,746         | 91.9         | 216,076                  |
| 3,435,599            | 100.5        | 17,072,483               |
| 465,187              | 100.4        | -                        |
| 737,558              | 103.0        | 121,440                  |
| △ 12,850,419         | 98.5         | 3,690,478                |
| △ 11,326,830         | 97.2         | 171,970                  |
| △ 4,975,554          | 94.3         | 31,106                   |
| △ 2,714,155          | 89.4         | -                        |
| △ 2,307,995          | 97.8         | -                        |
| △ 3,766,550          | 87.0         | -                        |
| 557,620              | 103.2        | -                        |
| <b>29,080,967</b>    | <b>104.9</b> | <b>1,300,209</b>         |
| △ 210,000            | 41.7         | -                        |
| 0                    | 100.0        | -                        |
| △ 160,060            | 99.9         | -                        |
| △ 50,337             | 100.0        | -                        |
| 29,501,364           | 111.1        | 1,300,209                |
| <b>1,072,009</b>     | <b>100.5</b> | -                        |
| △ 1,000              | -            | -                        |
| 1,073,009            | 107,400.9    | -                        |
| 0                    | 100.0        | -                        |
| <b>△ 347,492,609</b> | <b>94.9</b>  | <b>22,614,671</b>        |

(単位:円、%)

| 予算現額に対する決算額          |             | 翌年度繰越額   | 不用額                | 決算額に含まれる仮払<br>消費税及び地方消費税 |
|----------------------|-------------|----------|--------------------|--------------------------|
| 増減額                  | 比率          |          |                    |                          |
| △ 366,418,236        | 94.6        | 0        | 366,418,236        | 162,259,582              |
| △ 228,047,961        | 94.9        | 0        | 228,047,961        | 6,745,597                |
| △ 45,345,934         | 93.2        | 0        | 45,345,934         | 55,688,369               |
| △ 82,788,599         | 93.4        | 0        | 82,788,599         | 98,972,646               |
| △ 2,059,939          | 99.6        | 0        | 2,059,939          | -                        |
| △ 433,167            | 96.0        | 0        | 433,167            | -                        |
| △ 315,030            | 93.4        | 0        | 315,030            | -                        |
| △ 7,427,606          | 57.5        | 0        | 7,427,606          | 852,970                  |
| <b>△ 3,315,204</b>   | <b>92.0</b> | <b>0</b> | <b>3,315,204</b>   | -                        |
| △ 143,103            | 99.3        | 0        | 143,103            | -                        |
| 0                    | -           | 0        | 0                  | -                        |
| △ 1,000              | -           | 0        | 1,000              | -                        |
| △ 3,171,101          | 83.8        | 0        | 3,171,101          | -                        |
| <b>△ 987,596</b>     | <b>95.0</b> | <b>0</b> | <b>987,596</b>     | <b>1,454,527</b>         |
| △ 1,000              | -           | 0        | 1,000              | -                        |
| △ 1,000              | -           | 0        | 1,000              | -                        |
| △ 984,596            | 75.4        | 0        | 984,596            | 8,527                    |
| △ 1,000              | -           | 0        | 1,000              | -                        |
| 0                    | 100.0       | 0        | 0                  | 1,446,000                |
| <b>△ 5,000,000</b>   | -           | <b>0</b> | <b>5,000,000</b>   | -                        |
| <b>△ 375,721,036</b> | <b>94.6</b> | <b>0</b> | <b>375,721,036</b> | <b>163,714,109</b>       |

## (2) 資本的收入及び支出

## 収 入

| 区 分   | 予 算 現 額     | 決 算 額       |
|---|-------------|-------------|
| 資 本 的 収 入                                     | 205,860,000 | 205,860,000 |
| 1 企 業 債                                       | 107,600,000 | 107,600,000 |
| 2 貸 付 金 元 金 収 入                               | 360,000     | 360,000     |
| 3 補 助 金                                       | 0           | 0           |
| 4 負 担 金                                       | 97,900,000  | 97,900,000  |
| 収 入 不 足 補 て ん 財 源                             | 274,765,000 | 254,803,484 |
| 1 過 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金                     | 100,000,000 | 100,000,000 |
| 2 当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金                     | 173,362,000 | 153,907,218 |
| 3 当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額 | 1,403,000   | 896,266     |
| 合 計   | 480,625,000 | 460,663,484 |

## 支 出

| 区 分           | 予 算 現 額     | 決 算 額       |
|---------------|-------------|-------------|
| 資 本 的 支 出     | 480,625,000 | 460,663,484 |
| 1 建 設 改 良 費   | 288,148,000 | 269,528,895 |
| 2 企 業 債 償 還 金 | 190,317,000 | 190,294,589 |
| 3 投 資         | 2,160,000   | 840,000     |
| 合 計           | 480,625,000 | 460,663,484 |

(単位:円、%)

| 予算現額に対する決算額         |             | 決算額に含まれる仮受<br>消費税及び地方消費税 |
|---------------------|-------------|--------------------------|
| 増減額                 | 比率          |                          |
| 0                   | 100.0       | -                        |
| 0                   | 100.0       | -                        |
| 0                   | 100.0       | -                        |
| 0                   | -           | -                        |
| 0                   | 100.0       | -                        |
| <b>△ 19,961,516</b> | <b>92.7</b> | -                        |
| 0                   | 100.0       | -                        |
| △ 19,454,782        | 88.8        | -                        |
| △ 506,734           | 63.9        | -                        |
| <b>△ 19,961,516</b> | <b>95.8</b> | -                        |

(単位:円、%)

| 予算現額に対する決算額         |             | 翌年度繰越額 | 不<br>用<br>額       | 決算額に含まれる仮払<br>消費税及び地方消費税 |
|---------------------|-------------|--------|-------------------|--------------------------|
| 増減額                 | 比率          |        |                   |                          |
| <b>△ 19,961,516</b> | <b>95.8</b> | 0      | <b>19,961,516</b> | <b>23,764,056</b>        |
| △ 18,619,105        | 93.5        | 0      | 18,619,105        | 23,764,056               |
| △ 22,411            | 100.0       | 0      | 22,411            | -                        |
| △ 1,320,000         | 38.9        | 0      | 1,320,000         | -                        |
| <b>△ 19,961,516</b> | <b>95.8</b> | 0      | <b>19,961,516</b> | <b>23,764,056</b>        |

付表2 企業債の明細

| 区 分       | 期 首 残 高   | 借 入 額   |
|-----------|-----------|---------|
| 平成 30 年 度 | 1,789,429 | 0       |
| 令和 元 年 度  | 1,622,770 | 70,000  |
| 令和 2 年 度  | 1,538,593 | 120,000 |
| 令和 3 年 度  | 1,487,557 | 327,900 |
| 令和 4 年 度  | 1,637,075 | 107,600 |

付表3 主要な経営指標の推移

| 項 目                    | 平成 30 年 度 | 令和 元 年 度  |
|------------------------|-----------|-----------|
| 医 業 収 益 (千円)           | 6,133,957 | 6,063,808 |
| 入 院 患 者 数 (人)          | 78,305    | 77,721    |
| 外 来 患 者 数 (人)          | 136,536   | 136,886   |
| 経 常 利 益 (千円)           | 23,943    | △ 96,154  |
| 当 年 度 純 利 益 (千円)       | 21,189    | △ 99,789  |
| 純 資 産 額 (自 己 資 本) (千円) | 4,805,745 | 4,691,340 |
| 総 資 産 額 (千円)           | 9,257,534 | 9,003,692 |
| 固 定 資 産 額 (千円)         | 6,415,909 | 6,367,057 |
| 未 収 金 (千円)             | 879,151   | 822,556   |
| 自 己 資 本 構 成 比 率 (%)    | 51.9      | 52.1      |
| 固 定 比 率 (%)            | 133.5     | 135.7     |
| 未 収 金 回 転 率 (回)        | 6.8       | 7.1       |
| 総 資 本 利 益 率 (%)        | 0.2       | △ 1.1     |
| 企業債元利償還金対料金収入比率 (%)    | 3.5       | 2.8       |
| 職員給与費対医業収益比率 (%)       | 69.2      | 70.9      |
| 医療材料費対医業収益比率 (%)       | 10.9      | 10.1      |
| 職 員 数 (人)              | 503       | 501       |

※職員給与費は、会計年度任用職員の給与費を含む。

(単位:千円)

| 償 還 額   | 期 末 残 高   | 利 息    |
|---------|-----------|--------|
| 166,659 | 1,622,770 | 32,985 |
| 154,176 | 1,538,593 | 29,685 |
| 171,036 | 1,487,557 | 26,826 |
| 178,383 | 1,637,075 | 23,954 |
| 190,295 | 1,554,380 | 21,465 |

| 令 和 2 年 度 | 令 和 3 年 度 | 令 和 4 年 度 |
|-----------|-----------|-----------|
| 5,773,223 | 5,829,505 | 5,648,825 |
| 74,512    | 71,717    | 67,832    |
| 125,238   | 127,599   | 123,922   |
| △ 141,948 | △ 40,197  | △ 218,113 |
| 25,693    | 155,835   | △ 34,506  |
| 4,725,380 | 5,046,999 | 4,982,788 |
| 8,923,528 | 9,370,982 | 9,238,596 |
| 6,289,417 | 6,491,630 | 6,279,229 |
| 831,624   | 878,333   | 992,024   |
| 53.0      | 53.9      | 53.9      |
| 133.1     | 128.6     | 126.0     |
| 7.0       | 6.8       | 6.0       |
| 0.3       | 1.7       | △ 0.4     |
| 3.8       | 3.8       | 4.1       |
| 72.7      | 72.8      | 73.8      |
| 8.5       | 8.6       | 9.9       |
| 481       | 485       | 476       |

付表4 公立みつぎ総合病院 経営分析表

| 項 目                            | 4年度   | 3年度   | 2年度   | 3年度<br>類似団体平均 | 算 定 方 式   |
|--------------------------------|-------|-------|-------|---------------|---|
| 固定資産対<br>長期資本比率 (%)            | 74.1  | 77.3  | 79.5  | 90.0          | $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{評価差額等}+\text{固定負債}+\text{繰延収益}} \times 100$             |
| 固 定 比 率 (%)                    | 126.0 | 128.6 | 133.1 | △ 2,650.8     | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$  |
| 流 動 比 率 (%)                    | 384.6 | 296.5 | 259.0 | 192.9         | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$  |
| 当 座 比 率 (%)                    | 383.2 | 295.3 | 258.5 | 189.7         | $\frac{\text{現金預金}+(\text{未収金}-\text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$                                  |
| 現 金 比 率 (%)                    | 254.4 | 205.0 | 176.8 | 90.2          | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$  |
| 自己資本回転率(回)                     | 1.1   | 1.2   | 1.2   | 34.5          | $\frac{\text{医業収益}}{\text{平均自己資本}}$   |
| 固定資産回転率(回)                     | 0.9   | 0.9   | 0.9   | 0.8           | $\frac{\text{医業収益}}{\text{平均(固定資産}-\text{建設仮勘定})}$  |
| 減 価 償 却 率 (%)                  | 7.4   | 6.6   | 6.5   | 7.7           | $\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{有形固定資産}+\text{無形固定資産}-\text{土地}-\text{建設仮勘定}+\text{当年度減価償却費}} \times 100$ |
| 流動資産回転率(回)                     | 1.9   | 2.1   | 2.2   | 2.9           | $\frac{\text{医業収益}}{\text{平均流動資産}}$   |
| 未 収 金 回 転 率 (回)                | 6.0   | 6.8   | 7.0   | 4.4           | $\frac{\text{医業収益}}{\text{平均未収金}}$  |
| 総 資 本 利 益 率 (%)                | △ 0.4 | 1.7   | 0.3   | 10.1          | $\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均総資本}} \times 100$   |
| 総 収 支 比 率 (%)                  | 99.5  | 102.4 | 100.4 | 113.2         | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$  |
| 医 業 収 支 比 率 (%)                | 89.5  | 92.8  | 94.0  | 82.8          | $\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$  |
| 利 子 負 担 率 (%)                  | 1.4   | 1.5   | 1.8   | 1.2           | $\frac{\text{支払利息}+\text{企業債取扱諸費}}{\text{借入金}} \times 100$  |
| 企業債償還元金<br>対減価償却比率 (%)         | 41.4  | 42.7  | 42.8  | 160.3         | $\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$   |
| 職 員 1 人 当 り<br>医 業 収 益 (千円)    | 9,399 | 9,372 | 9,327 | 10,665        | $\frac{\text{医業収益}}{\text{損益勘定所属職員}}$   |
| 企業債元利償還金<br>対料金収入比率 (%)        | 4.1   | 3.8   | 3.8   | 11.4          | $\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還金}}{\text{料金収入}} \times 100$  |
| 職 員 給 与 費 対<br>料 金 収 入 比 率 (%) | 81.4  | 80.0  | 80.0  | 73.5          | $\frac{\text{職員給与費}}{\text{料金収入}} \times 100$   |

注:1 自己資本…資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益

2 平均…(期首+期末)÷2

3 総資本…負債資本合計

4 借入金…建設改良の財源に充てるための企業債・長期借入金+その他の企業債・長期借入金+一時借入金

5 料金収入…医業収入-他会計負担金

6 類似団体平均…・病床数200床以上300床未満・政令都市の病院を除く  
令和3年度地方公営企業年鑑により、以上2点を満たす近畿・中四国  
地方の市立病院のうち病床数が240に近い7病院(高島市民病院、  
泉大津市立病院、貝塚病院、市立柏原病院、西宮市立中央病院、  
大田市立病院、山陽小野田市民病院)の平均

7 職員給与費…会計年度任用職員の給与費を含む

※ 類似団体平均欄の固定比率の項にマイナス表示があるのは、自己資本がマイナスの団体が含まれているためである。

| 説 | 明  |
|---|--|
|   | 固定資産の調達、自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましい。                         |
|   | 固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。                             |
|   | 1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、理想比率は200%以上あることが望まれる。            |
|   | 流動資産のうち現金預金及び容易に現金化し得る未収金などの当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比率とされている。                   |
|   | 流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、20%以上が理想値とされている。   |
|   | この回転率は自己資本の活動能力を示すもので、この比率の高いほど投下自己資本に比して営業活動が活発なことを示す。                              |
|   | 企業の取引量である医業収益と設備資産に投下された資本との関係で、設備利用の適否を見るためのものである。                                  |
|   | 減価償却費を固定資産の帳簿価額と比較することによって、いかなる減価償却政策をとっているかを明らかにするもので、固定資産に投下された資本の回収状況を見るためのものである。 |
|   | 現金預金回転率・未収金回転率・貯蔵品回転率等を包括するものであり、これらの回転率が高くなれば、それに応じて高くなるものである。                      |
|   | 企業の取引量である医業収益と医業未収金との関係で、未収金に固定する金額の適否を測定するものである。                                    |
|   | この比率は企業の収益性を判断するものである。この比率が高いほど企業の成績が良好である。  |
|   | 総収益と総費用を比較したもので、比率は高いほど良い。   |
|   | 業務活動によってもたらされた医業収益と、それに要した医業費用とを対比して業務活動の能率を示すものであり、これによって経営活動の成否が判断されるものである。        |
|   | 損益計算書が示す借入資本利子を、貸借対照表に示された負債と比較することにより利子率を計算したものである。                                 |
|   | 減価償却費と企業債償還元金を比較したもので、比率は低いほど良い。   |
|   |  |
|   | 料金収入と企業債元利償還金を比較したもので、比率は低いほど良い。   |
|   | 料金収入と職員給与費を比較したもので、比率は低いほど良い。  |

| 項目                                |       | 4年度     | 3年度     | 2年度     | 3年度<br>類似団体平均 | 算定方式   |   |
|-----------------------------------|-------|---------|---------|---------|---------------|--|---|
| 病床利用率(%)                          |       | 77.4    | 81.9    | 85.1    | 62.2          | $\frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延病床数}} \times 100$   |   |
| 1日平均患者数(人)                        | 入院    | 185.8   | 196.5   | 204.1   | 142.3         | $\frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{入院診療日数}}$              |   |
|                                   | 外来    | 510.0   | 527.3   | 507.0   | 453.1         | $\frac{\text{年間延外来患者数}}{\text{外来診療日数}}$              |   |
| 外来・入院患者比率(%)                      |       | 182.7   | 177.9   | 168.1   | 221.3         | $\frac{\text{年間延外来患者数}}{\text{年間延入院患者数}} \times 100$ |   |
| 職員1人<br>1日当り患<br>者数(人)            | 入院    | 医師      | 5.7     | 6.6     | 7.1           | 2.8  | $\frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延職員数(医師)}}$   |
|                                   |       | 看護部門    | 0.8     | 1.0     | 1.1           | 0.7  | $\frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延職員数(看護部門)}}$ |
|                                   | 外来    | 医師      | 10.3    | 11.7    | 12.0          | 6.0  | $\frac{\text{年間延外来患者数}}{\text{年間延職員数(医師)}}$   |
|                                   |       | 看護部門    | 1.5     | 1.8     | 1.9           | 1.5  | $\frac{\text{年間延外来患者数}}{\text{年間延職員数(看護部門)}}$ |
| 患者1人1日当り<br>診療収入(円)               | 入院    | 35,698  | 35,180  | 33,954  | 51,314        | $\frac{\text{入院収益}}{\text{年間延入院患者数}}$                |   |
|                                   | 外来    | 7,315   | 7,294   | 7,223   | 12,986        | $\frac{\text{外来収益}}{\text{年間延外来患者数}}$                |   |
| 職員1人1日当り<br>診療収入(円)               | 医師    | 277,706 | 315,982 | 328,259 | 216,846       | $\frac{\text{入院・外来収益}}{\text{年間延職員数(医師)}}$           |   |
|                                   | 看護部門  | 41,445  | 47,417  | 51,803  | 54,688        | $\frac{\text{入院・外来収益}}{\text{年間延職員数(看護部門)}}$         |   |
| 患者1人1日当り薬品費(円)                    |       | 1,204   | 915     | 905     | 3,346         | $\frac{\text{薬品費}}{\text{年間延入院・外来患者数}}$              |   |
| 医業収益に対する<br>医療材料費・職員給<br>与費の割合(%) | 医療材料費 | 9.9     | 8.6     | 8.5     | 21.0          | $\frac{\text{医療材料費}}{\text{医業収益}} \times 100$        |   |
|                                   | 職員給与費 | 73.8    | 72.8    | 72.7    | 66.5          | $\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$        |   |



**リサイクル適性 (A)**

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。